Rinnai

取扱説明書

ガス給湯暖房用熱源機

ページ

こんなときは

あわてずに確認してください。

ご愛用の皆様へ

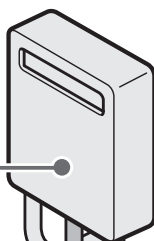
このたびはガス給湯暖房用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- 別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。

お客様がご使用の機器の品名の見かた

☞ 19 ページ

家庭用 BL 認定品

エコロジーと安心・安全。
地球にも、ご家族にも、みんなに

※くわしい説明が記載されている参照先のページを☞で示しています。

やさしい。

優先切替スイッチでシャワー中も安心。お湯の使用中に他の人が給湯温度を変えてしまうのを防ぎます。
☞ 25 ページ

呼び出しスイッチで台所を呼び出し。お子様やお年寄りの入浴に便利、安心。
☞ 44 ページ

環境にやさしいお湯の使いかたを提案します。

次ページをご覧ください

もくじ

エコロジーを暮らしの中に

消費エネルギー量をリモコンに表示する「エネルック」は見えるエコ。
家族みんなで楽しみながら、ムリなく省エネを実行できます。

見えるエコ
エネルックでムリなく節約

省エネの達成度を
お知らせ
Ecoガイド
（エコガイド）

現在の使用量が
見える
エネLIVE
（エネライブ）

リモコンの
消費電力をおさえる
省電力表示

最適な
お湯の使用量を
お知らせ
Ecoシグナル
（エコシグナル）

エネルックで、ムリなく上手に省エネしましょう！

エネルック

（しくみについては ☞ 45ページ
操作方法は ☞ 49ページ）

この機器で使用したガス、お湯とご家庭で使用した電気（※）の使用量や料金、CO_2の排出量をいつでもチェックできます。
今日の実績だけでなく、今日の目標値や昨日の実績もひと目でわかるので、ご家族で楽しみながらエネルギーの節約ができます。
エネルック機能を上手に利用して、毎日の暮らしの中に省エネを取り入れましょう。

■ エネルック スイッチでガス、お湯、電気（※）CO_2の表示項目を選択します。
ガス料金→お湯料金→電気料金→CO_2 排出量→ガス使用量→お湯使用量→電気使用量

■ ▲ ▼ スイッチで[今日実績]、[昨日実績]、[目標]を選択します。
今日実績↔昨日実績↔目標

表示例）ガス料金

▼今日実績

今日 ガス 料金
実績 37 円

▼昨日実績

▼目標

※表示される使用量や排出量、料金などは目安です。
※電気の使用量を見るには、別売の電力測定ユニットが必要です。（☞ 45 ページ ）

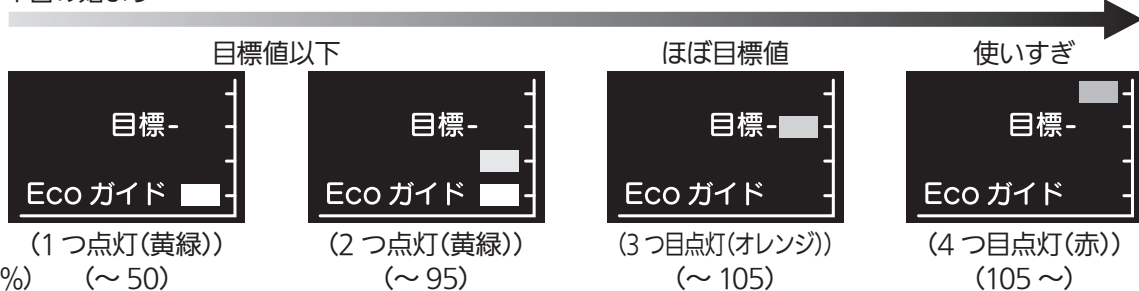
Eco ガイド

（設定方法は ☞ 55ページ ）

目標値に対する現在の使用状況（本日分）を4段階のランプでお知らせします。
Ecoガイドは、台所リモコンに常に表示されているので、目標値に対する達成度合いを毎日チェックできます。
※ Eco ガイドは、浴室リモコンには表示されません。

あらかじめ設定したエネルギーを使用するにつれて、次のようにランプが点灯します。

（1 つ点灯(黄緑)） （2 つ点灯(黄緑)） （3 つ目点灯(オレンジ)） （4 つ目点灯(赤)）

目標値に対する使用量（%） （～ 50） （～ 95） （～ 105） （105 ～）

次ページもお読みください

エコロジーを暮らしの中に(つづき)

エネ LIVE

（くわしくは ☞ 63ページ ）

エネLIVE スイッチを押すだけで、現在のお湯、電気の使用量（目安）を確認できます。

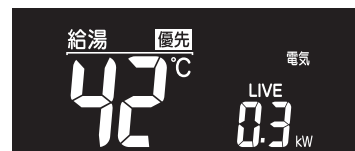
表示例）

▼お湯の使用量

※この機器での使用量です。

▼ご家庭での消費電力

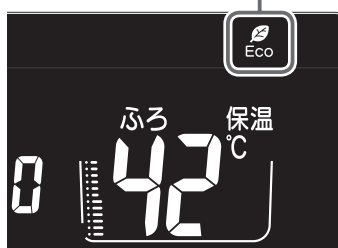
※別売の電力測定ユニットが必要です。（☞ 45 ページ）

Eco シグナル Eco

（くわしくは ☞ 27ページ ）

最適な湯量をEcoシグナル（緑）の点灯・点滅でお知らせ。お湯を出しすぎていないかがひと目でわかります。Ecoシグナルを見ながらお湯を使うことで、最適な湯量での使用を自然と促し、ムリなく省エネを実践できます。

■Ecoシグナルを上手に利用し、ガスとお湯のW（ダブル）で省エネ！

Ecoシグナルでお知らせする量は、ご自分で設定できます。

▼浴室リモコン　Ecoシグナル

▼台所リモコン　Ecoシグナル

省電力表示

（くわしくは ☞ 18ページ ）

省電力表示1に設定すると表示部の明るさを暗くし、リモコンの消費電力を節約できます。

表示部が暗くなり…　　表示が消えます

省電力表示 1

約 10 分後

表示が消えます

省電力表示 2

工場出荷時

約 25 分後

※お湯を使ったり、何かスイッチを押すと、表示は戻ります。

安全上のご注意（必ずお守りください）

■製品を正しくお使いいただくためや、お客様や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる軽傷、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

軽　　傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

■絵表示には次のような意味があります。

 この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

火災注意

 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

火気禁止

触れないこと

分解禁止

ぬれ手禁止

この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

電源プラグをコンセントから抜く

必ずアース線を接続する

危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

ガス漏れに気づいたら

■絶対に火をつけない
■電気器具のスイッチの入/ 切をしない
■電源プラグの抜き差しをしない
■周辺の電話を使用しない

炎や火花で引火し、爆発事故のおそれがあります。

■すぐに使用を中止する

①ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。

②窓や戸を開けガスを外へ出す。

③外に出て、もよりのガス事業者（供給業者）に連絡する。

ガス漏れに気づいたときは、ガス事業者の係員による処置が終るまで上記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故のおそれがあります。

安全上のご注意（使用編）

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

機器や排気口・排気筒トップの周囲には

■機器や排気口・排気筒トップを洗たく物などでおおわない

■紙や木材などの燃えやすい物を置かない

火災の原因になります。

■スプレー缶・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしない

引火して火災のおそれがあります。

■スプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしない

熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発するおそれがあります。

お子様には

■浴槽に潜ったりさせない

■お子様だけで入浴させたりお湯を使わせたりしない

■機器の周囲や直下で遊ばせない

思わぬ事故の原因になります。

■浴室で遊ばせない

浴槽に落ちるなど思わぬ事故の原因になることがあります。

ご使用について

■機器本体に無理な力を加えない

機器本体やガスの接続口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼のおそれがあります。

■浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない

ふたがはずれておぼれたり、やけどなどの思わぬ事故のおそれがあります。

やけど防止のため

■使用中や使用直後は排気口・排気筒トップやその周辺に絶対手を触れない

排気口・排気筒トップやその周辺は高温になっています。絶対に手で触れないでください。

- おふろ沸かし（沸かし直し）時やおいだき運転中は、循環金具（循環口）付近が熱くなっていますので注意してください。また、保温機能を設定している場合も定期的においだきしますので注意してください。

やけど防止のため

■出始めのお湯は手や体にかけない

お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。

■給湯使用時は給湯栓が熱くなるのでやけどに注意する

■シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない

突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。

■手のひらで湯温を十分に確認する

- シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけないでください。
- 入浴時、おいだき中やおいだき後は、浴槽の上部と下部で湯温に差がある場合があります。十分にかきまぜてから、手で湯温を確認してください。
- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。

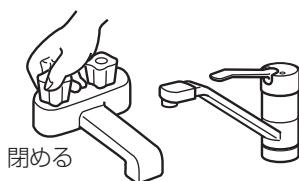
異常時の処置

■異常時は使用を中止しガス栓を閉める

①使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用途中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。

①給湯栓をすべて閉める。

②運転スイッチを「切」にする。

③ガス栓を閉める。

②異常を感じたときは、「故障かな?と思ったら」(97〜101ページ)に従ってください。
③上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。

■地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓・給水元栓を閉める

次ページもお読みください

安全上のご注意（使用編）（つづき）

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

電源コード・プラグについて

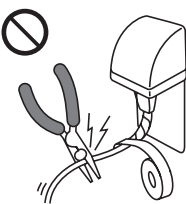
■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

感電のおそれがあります。

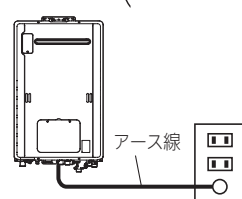
■雨が降り出している場合は電源プラグを抜かない

感電のおそれがあります。

■電源ケーブルを切断して延長はしない

電源ケーブルがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因になります。

■電源プラグは根元まで完全に差し込む

差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。

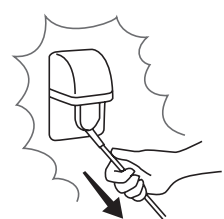
■この機器はアースが必要ですのでアースされていることを確認してください。

■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ご使用上の注意

■電源ケーブルを引っぱって電源プラグを抜かない

電源ケーブルを引っぱると破損して感電や火災の原因になります。

■給湯・シャワー以外の用途には使用しない

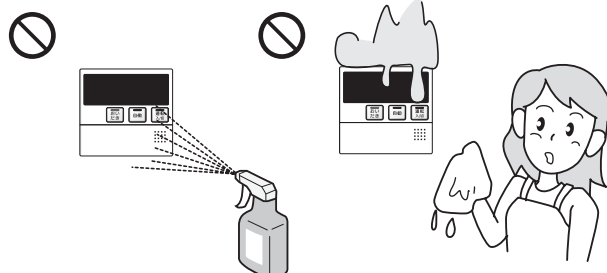
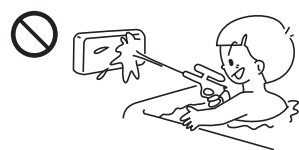
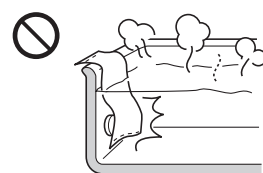
思わぬ事故や故障の原因になります。

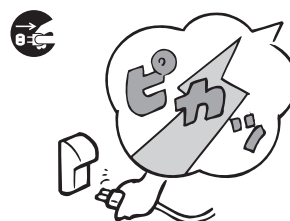
■排気口・排気筒トップに指や棒を入れない

故障やけがの原因になります。

■機器のドレン配管接続から排出される水は、飲用・調理用・飼育用などに使用しない

お願い

- リモコンはお子様がいたずらしないように注意してください。
  思わぬ事故や故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。
  また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- 台所リモコンに洗剤をかけたり、水洗いしたりしないでください。また、台所リモコンの周りの壁にかけて垂れた洗剤や水はリモコンにかからないように拭きとってください。リモコンに洗剤や水が浸入して、故障の原因になります。

- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。
- 硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器などが腐食する原因になるものがありますので入浴剤などのご注意文を十分にご参照ください。
- 運転スイッチを切った状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。
- 泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりおふろ沸かしができません。
- 断水時には運転を停止して給湯栓を閉めてください。給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。また断水が復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などには用いないでください。飲用や調理用に適さない水が給水配管内にとどまることがあります。給湯栓から十分に水を流してから使用してください。
- 機器や配管内に長時間たまっていた水は、飲用や調理用には用いないでください。朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水・調理用水としてお使いください。
- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青く見えることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。
- 浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、おふろ沸かしができません。
- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因になります。

■雷が発生したとき

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、漏電ブレーカをOFFしてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。また、このとき濡れた手で電源プラグにさわらないでください。感電のおそれがあります。
- 雷が遠ざかったことを確かめてから、漏電ブレーカをONにして電源プラグがぬれていないことを確認してコンセントにしっかりと差し込み、時刻・温度などの再設定をしてください。

■点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

安全上のご注意（設置編）

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

改造・分解禁止

■絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。また、火災の原因になります。

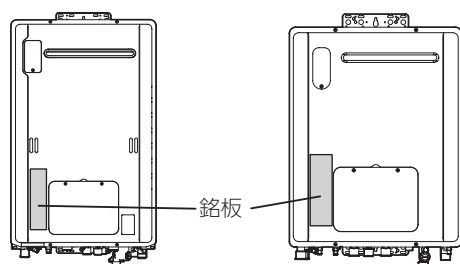
工事は資格必要

■この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。

工事は必ずお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に依頼してください。

使用ガスおよび電源の確認

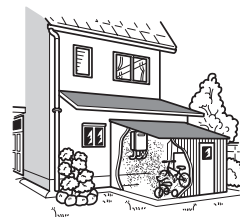
■使用する機器が使用するガスの種類（ガスグループ）および使用する電源（AC100V・50-60Hz共用）に適合していることを確認する

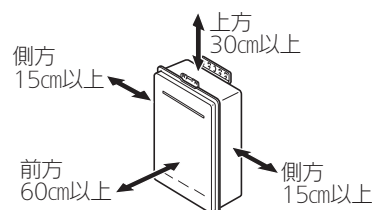
表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合がありますので使用しないでください。

この機器はAC100V（50-60Hz）用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

※下図は銘板の一例です。

設置場所

■屋外用の機器を増改築などによって屋内状態にしない

機器や排気口・排気筒トップを波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

■離隔距離を確保する

機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保してください。

ソーラー接続禁止

■この機器は、太陽熱温水器（ソーラーシステム）とは直接接続しない

熱いお湯が出てやけどをするおそれがあります。

お願い

■増改築する場合

- 塀などを増設する場合は、空気の流れが停滞しないように考慮してください。また、機器の点検・修理のための空間を確保してください。燃焼不良の発生を防止するためです。
  （機器の点検修理のための空間については、お買い上げの販売店または当社の支社、支店、営業所、出張所にお問い合わせください。）

■機器の設置状態の確認

- 機器の設置について、次の項目をチェックしてください。
  ①機器は傾いて設置されていませんか？
  ②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？
  ③棚の下など落下物の危険はありませんか？
  ④メンテナンスができない場所に設置されていませんか？（メンテナンスをお断りすることがあります）
  ⑤近隣の家が騒音（燃焼音・燃焼用送風機やポンプの回転音など）で迷惑にならない場所に設置してありますか？
  ⑥排気口・排気筒トップへの積雪や、屋根から落ちた雪で排気口・排気筒トップが閉塞されることはありませんか？
  以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。
- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどや物置の塗装品などに当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口・排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 温泉水や地下水や井戸水は、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。また、浴槽のお湯の水質を変える機器を使用しないでください。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることになりますのでご承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- この機器は海抜1,000mまで使用できます。1,000mを超える地域で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

各部のなまえとはたらき（浴室リモコン）

操作部

運転 スイッチ・ランプ（黄緑）

運転 入/切

お湯を出したり、おふろを入れるときに押して「入」にします。もう一度押すと、「切」になります。
入：黄緑ランプ点灯
切：消灯

自動 スイッチ・ランプ（オレンジ）

自動

自動でおふろにお湯を入れる（湯はり）ときに押します。
（☞ 29ページ）

おいだき スイッチ・ランプ（オレンジ）

おい だき

おふろをおいだきするときに押します。
（☞ 35ページ）

呼び出し スイッチ

押すと、台所リモコンのブザーが鳴ります。
このスイッチは、運転スイッチが「切」のときでもお使いになれます。
（☞ 44ページ）

優先切替 スイッチ・ランプ（オレンジ）

給湯温度が変更できるリモコンを切り替えるときに使います。
このランプが点灯し、表示部に［優先］と表示されているときにのみ、浴室リモコンで給湯温度を変更できます。
（☞ 25ページ）

スピーカー

エネLIVE スイッチ

お湯、電気の現在の使用量を確認するときに使います。
（☞ 63ページ）
時刻表示に切り替えます。
（☞ 64ページ）

リモコンの型式

設定変更 スイッチ・ランプ（オレンジ）

各種設定を行うときに使います。
（☞ 67～88ページ）

給湯温度▲▼スイッチ・ランプ（オレンジ）

給湯温度を変更するときに押します。
（☞ 25ページ）
設定を変更するときにも使います。

決定 スイッチ・ランプ（オレンジ）

設定を確定して終了するときに押します。

ふろ湯量 スイッチ

おふろの湯はり量を変更するときに使います。（☞ 37・39ページ）

保温時間 スイッチ

おふろの保温時間を変更するときに使います。（☞ 41ページ）

省電力表示 スイッチ

リモコンの表示電力を節約したいときに使います。（☞ 18ページ）

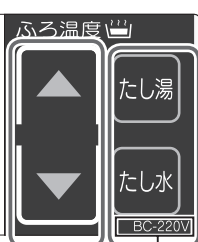
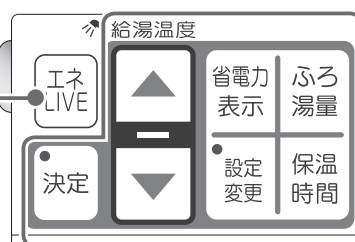
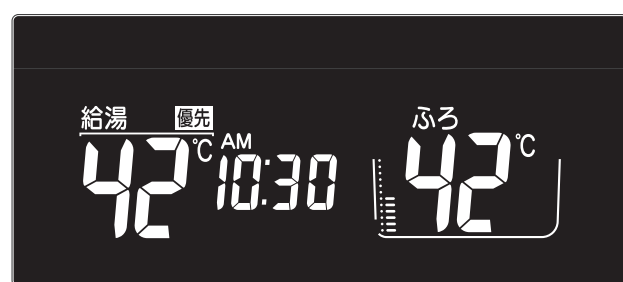
たし湯 スイッチ

おふろのお湯を増やすときに押します。（☞ 31ページ）

たし水 スイッチ

おふろをぬるくするときに押します。（☞ 31ページ）

ふろ温度▲▼スイッチ

おふろの設定温度を変更するときに使います。（☞ 43ページ）

表示部

燃焼ランプ（オレンジ）
機器が燃焼しているときに点灯します。
（☞24・26ページ）

高温ランプ（オレンジ）
給湯温度が60℃に設定されているときに点灯します。
（☞24・26ページ）

Ecoシグナルランプ（緑）
設定したお湯の量（Ecoシグナル湯量）以下でお湯を使用しているときに点灯します。
（☞27ページ）

保温表示
おふろのお湯の保温中に表示します。
（☞30ページ）

凍結予防表示
自動的に機器が凍結予防運転を行っているときに表示します。

時刻表示
現在の時刻を表示します。
（☞21ページ）
エネLIVEを表示します。
（☞63ページ）

給湯表示
●給湯優先表示
この表示が点灯中は、浴室リモコンでのみ給湯温度が変更できます。
（☞25ページ）

●給湯温度表示
給湯温度の目安を表示します。
（☞26ページ）

ふろ表示
●ふろ温度表示
おふろの温度の目安を表示します。

●ふろ予約表示
自動湯はりを予約しているときに表示します。（☞33ページ）

●ふろ水位表示
おふろの水位（湯量）の目安を表示します。
（☞37・39ページ）

●ふろ運転表示
自動、おいだき、たし湯、たし水運転中、および凍結予防運転中に点滅します。

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。リモコンに水がかからないように注意してください。
- リモコンの操作は、「ピッ」という操作音を確認しながら、ゆっくりと確実に行ってください。早く操作すると、作動しない場合があります。

各部のなまえとはたらき（台所リモコン）

操作部

おいだき スイッチ・ランプ（オレンジ）

おふろをおいだきするときに押します。
（☞35ページ）

自動 スイッチ・ランプ（オレンジ）

自動でおふろにお湯を入れる（湯はり）ときに押します。
（☞29ページ）

運転入/切 スイッチ・ランプ（黄緑）

お湯を出したり、おふろを入れるときに押して「入」にします。もう一度押すと、「切」になります。
入：黄緑ランプ点灯
切：消灯

エネLIVE スイッチ

お湯、電気の現在の使用量を確認するときに使います。（☞63ページ）
時刻表示に切り替えます。
（☞64ページ）

エネルック スイッチ・ランプ（オレンジ）

省エネのため、機器が使用したガス・水・電気の使用量や金額が確認できる「エネルック」の表示や設定をするときに使います。
（☞49〜62ページ）

設定変更 スイッチ・ランプ（オレンジ）

各種設定を行うときに使います。
（☞67〜88ページ）

給湯温度 ▲▼ スイッチ・ランプ（オレンジ）

給湯温度を変更するときに押します。
（☞23ページ）
設定を変更するときにも使います。

決定 スイッチ・ランプ（オレンジ）

設定を確定して終了するときに押します。

ふろ予約 スイッチ

おふろの自動湯はりを予約するときに使います。（☞33ページ）

現在時刻 スイッチ

リモコンの時計を合わせるときに使います。（☞21ページ）

省電力表示 スイッチ

リモコンの表示電力を節約したいときに使います。（☞18ページ）

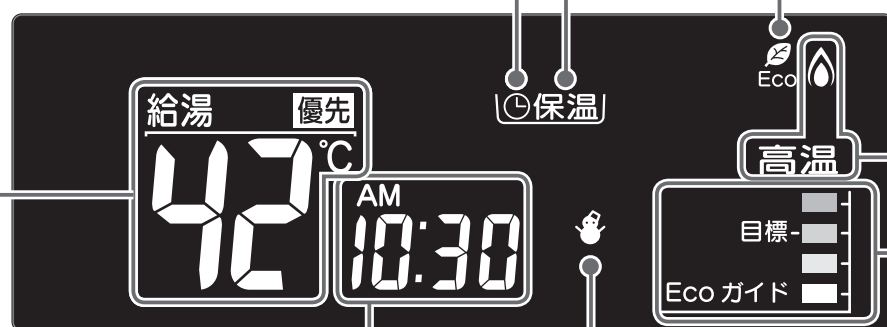
表示部

保温表示
おふろのお湯の保温中に表示します。　（☞30ページ）

ふろ予約表示
自動湯はりを予約しているときに表示します。
（☞33ページ）

Ecoシグナルランプ（緑）
設定したお湯の量（Ecoシグナル湯量）以下でお湯を使用しているときに点灯します。
（☞27ページ）

燃焼ランプ（オレンジ）
機器が燃焼しているときに点灯します。
（☞24・26ページ）

高温ランプ（オレンジ）
給湯温度が60℃に設定されているときに点灯します。
（☞24・26ページ）

時刻表示
現在の時刻を表示します。
（☞21ページ）
エネLIVEを表示します。
（☞63ページ）

凍結予防表示
自動的に機器が凍結予防運転を行っているときに表示します。

Ecoガイドランプ
エネルックで設定した目標に対する現在の使用状況を表示します。
（☞4・55ページ）

給湯表示

●給湯優先表示
この表示が点灯中は、台所リモコンでのみ給湯温度が変更できます。
（☞23ページ）

●給湯温度表示
給湯温度の目安を表示します。
（☞24ページ）

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。リモコンに水がかからないように注意してください。
- リモコンの操作は、「ピッ」という操作音を確認しながら、ゆっくりと確実に行ってください。早く操作すると、作動しない場合があります。

補　足
- 運転スイッチを「切」にするとEcoガイドで設定されているエネルギーの現在の使用料金（本日分）または、昨日の使用料金を約5秒間表示して消灯します。

ガス料金の今日実績画面

（表示例）

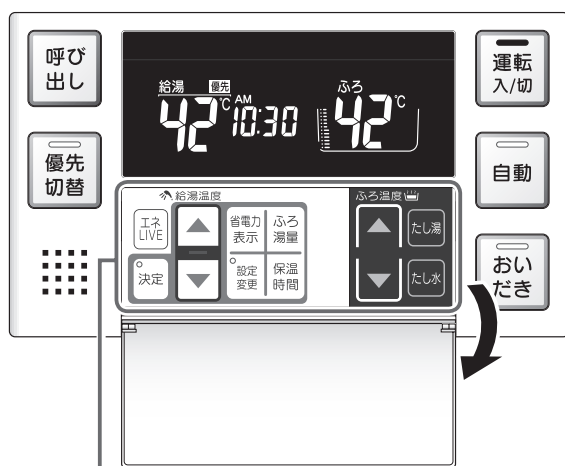
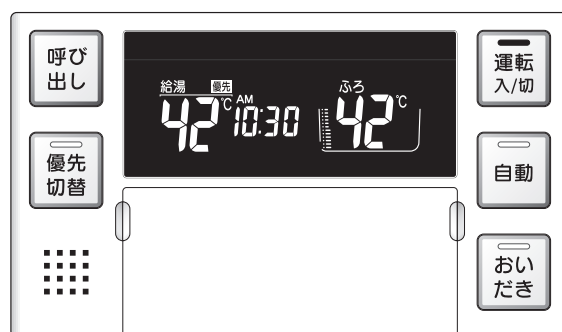
リモコンの特長について

設定するときは… リモコンのフタを開ける

例）浴室リモコン

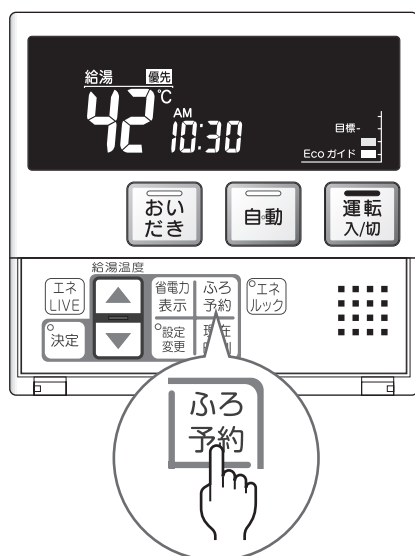
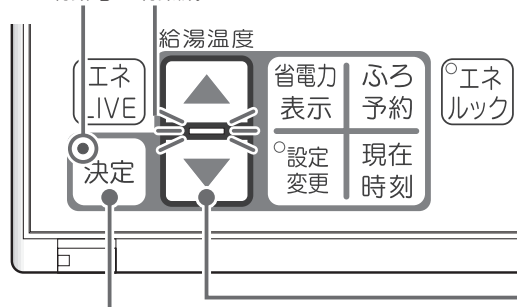
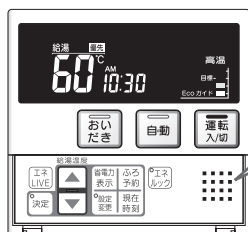
各種設定に使うスイッチは、フタの中にあります。

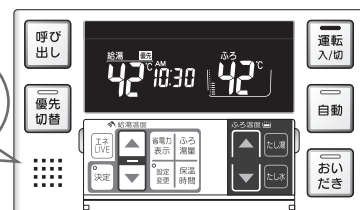
設定に使うスイッチ

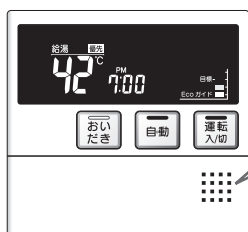
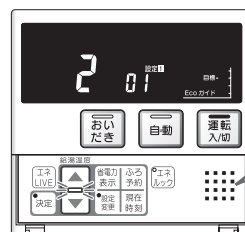
通常はフタを閉じておきます。

次の操作をナビゲートする つぎナビサイン

例）ふろ予約運転の時間を変更する

ふろ予約スイッチを押す。

操作できるスイッチが点灯（オレンジ）します。
次の操作の対象となるスイッチが点滅（オレンジ）します。

音声とメロディーでお知らせ

注意喚起を音声でお知らせします

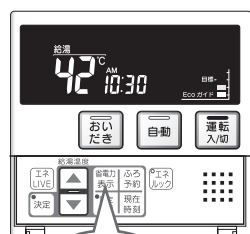
設定変更時に音声でお知らせします

※設定によっては、メロディーも鳴ります。

おふろの沸きあがり時は、メロディーと音声でお知らせします

設定中も音声でナビゲートします

省電力表示でリモコンも省エネ

表示部の明るさを暗くして、リモコンの消費電力を節約します。
省電力モード1に設定すると、表示部が暗くなり、約10分後に表示を消します。

※工場出荷時は、省電力モード2に設定されています。

省電力表示スイッチを押す。 ▲▼スイッチを押す。 決定スイッチを押す。 表示部が暗くなります。

約 10 分後に表示が消えます。

※お湯を使ったり、何かスイッチを押すと、表示は戻ります。表示が明るく戻ると、ボタンでの操作を受け付けます。

※湯はり運転中および給湯温度を60℃に設定している場合は表示が消えません。ふろ予約中は台所リモコンの表示は消えません。

省電力モード	表示の明るさ	表示消灯時間
モード 1	暗い	10 分後
モード 2	明るい	25 分後
解除（OFF）	明るい	消灯しない

表示の違いについては☞5ページをご覧ください。

補足説明は☞70ページの「時計表示設定について」の補 足を参照してください。

お使いになる前に

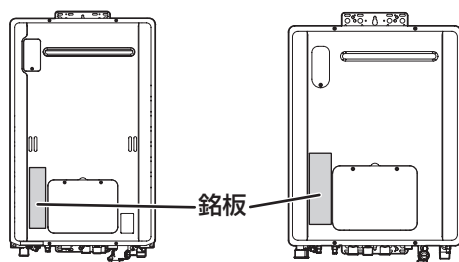
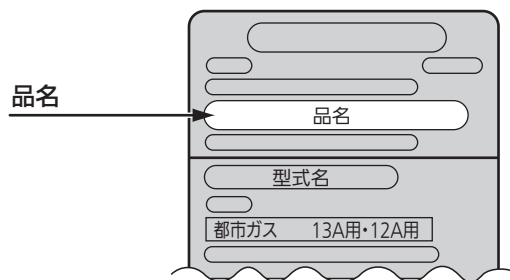
機器の設置場所を確認する

機器の設置場所を確認し、機器のタイプが「全自動（フルオート）タイプ」か「自動湯はり（オート）タイプ」かを確認します。

機器の設置場所を確認する

機器は、建物のわきや裏、ベランダなどに設置されています。
設置場所がわからないときは、機器の設置工事を行った施工店にご確認ください。

機器の品名を確認し、機器のタイプを確認する

品名は、機器の銘板に記載されています。

品名を確認したら、以下の欄に記入してください。

品名	

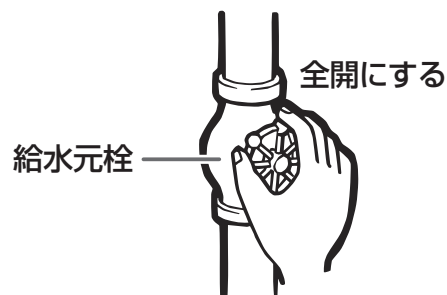
☞ 103～106ページの表を参照して、機器のタイプを確認し、該当するタイプに○を付けてください。

	全自動（フルオート）タイプ
	自動湯はり（オート）タイプ

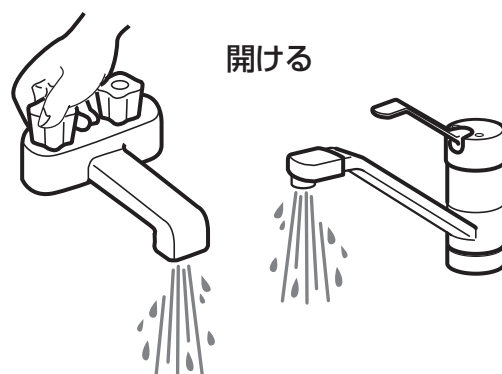
初めて使うとき

機器が使えるように準備します。

給水元栓を全開にする

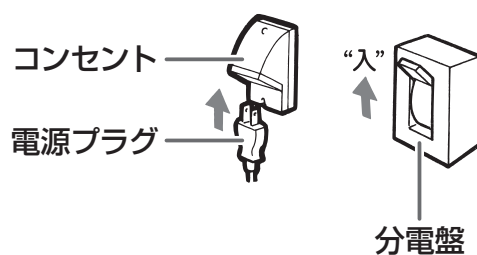
給水元栓は、機器の下部にあります。

2 水が出ることを確認する

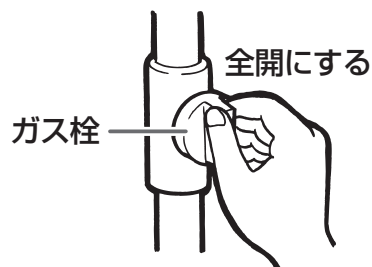
台所、浴室、洗面所など、お湯を使う場所のすべての給湯栓を開けて確認します。

※ 水が出ることを確認したら、給湯栓を閉めてください。
※ サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、最高温度の位置にした状態で確認してください。
※ 確認後は、使用時の設定温度に戻してください。

3 電源プラグをコンセントに差し込み、分電盤のスイッチを「入」にする

コンセント、分電盤は、機器付近の壁などにあります。

⚠警告

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
感電のおそれがあります。

ガス栓を全開にする

ガス栓は、機器の下部にあります。

次ページもお読みください

お使いになる前に（つづき）

時計を合わせる

予約運転でおふろを入れたり、エネルック機能を利用するには、時計を現在時刻に合わせておく必要があります。

●台所リモコンで操作します。

※運転スイッチが「入」/「切」どちらの場合でも設定できます。

補　足

●現在時刻が設定されていない状態で運転を「入」にすると、「AMPM -:--」が点灯します。

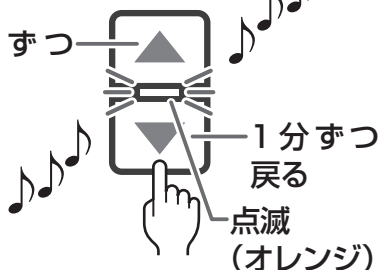
お願い

●停電の後や電源プラグが抜けた場合も、「AMPM -:--」になります。時計を合わせてください。

1 現在時刻スイッチを押す

一度▲または▼を押すと

「AM 0:00」が点滅します。

2 ▲▼スイッチを押して、現在時刻を設定する

●押し続けると、10分単位で進み/戻ります。

●現在時刻の近くまで押し続けたら、1回ずつ押して設定します。

●AM（午前）とPM（午後）を間違えないように設定してください。

●▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

3 決定スイッチを押す

現在時刻が設定されます。

●押した瞬間が0秒になります。時報などと合わせて押すと、より正確に設定できます。

●決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。

●決定スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

給湯温度を調節する（台所リモコン）

給湯栓やシャワーから出るお湯の温度を32℃～60℃の範囲（17段階）で調節できます。

台所リモコンで調節する

※工場出荷時は42℃に設定されています。

お願い

- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は、絶対に台所リモコンで給湯温度を変更しないでください。シャワーの温度も変更されます。

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にします。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 [優先] が表示されていることを確認する

- 表示されていないときは、☞25ページの「浴室リモコンで調節する」をご覧ください。

[優先] について

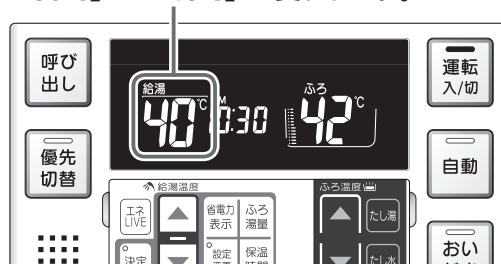
[優先] 表示の出ているリモコンでのみ給湯温度が変更できます。

台所、浴室、洗面所などにあるすべての給水栓に対して、機器から同じ温度のお湯が供給されます。
※どのリモコンにも同じ給湯温度が表示されます。
そのため、お湯の使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方のリモコンでしか給湯温度を変えられないようにしています。

給湯温度設定のしくみ

優先表示が出ているリモコンで、給湯温度を「39℃」→「40℃」に変更すると ...

台所リモコン

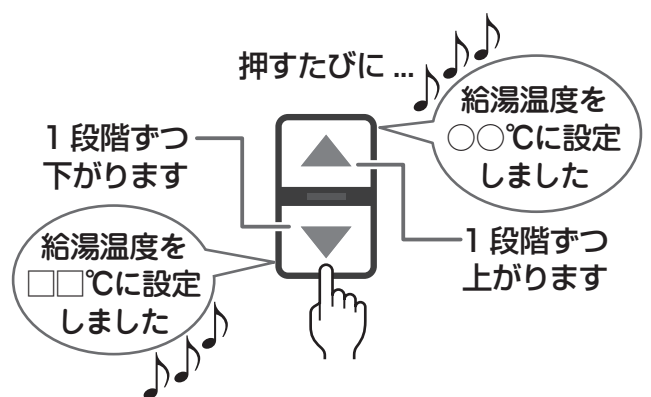
もう一方のリモコンの表示も「39℃」→「40℃」に変わります。

浴室リモコン

浴室でお湯を使っていないことを確認してから、変更してください。

補　足

- 運転スイッチを「入」にした方のリモコンが最初に優先表示が出ます。
- 優先表示のないリモコンで給湯温度を変えようとすると、「給湯温度は変更できません」とお知らせします。

次ページもお読みください

3 ▲▼スイッチを押して給湯温度を設定する

- 押し続けると、45℃以下では連続して変わります。46℃以上に設定したいときは、1回ずつ押してください。

給湯温度の目安

- 給湯温度を60℃に設定すると「熱いお湯が出ます」とお知らせし、高温ランプがオレンジ色に点灯します。

4 給湯栓を開いてお湯を出す

お湯を出している間は、燃焼（🔥）ランプがオレンジ色に点灯します。

※お湯を出す量が少ないと、燃焼ランプが消えて、お湯が水になることがあります。

※給湯温度を60℃に設定すると「高温」を表示して注意をお知らせします。

お願い

- おふろ（特にシャワー）の使用中は、絶対に運転スイッチを「切」にしないでください。急にお湯が水になります。

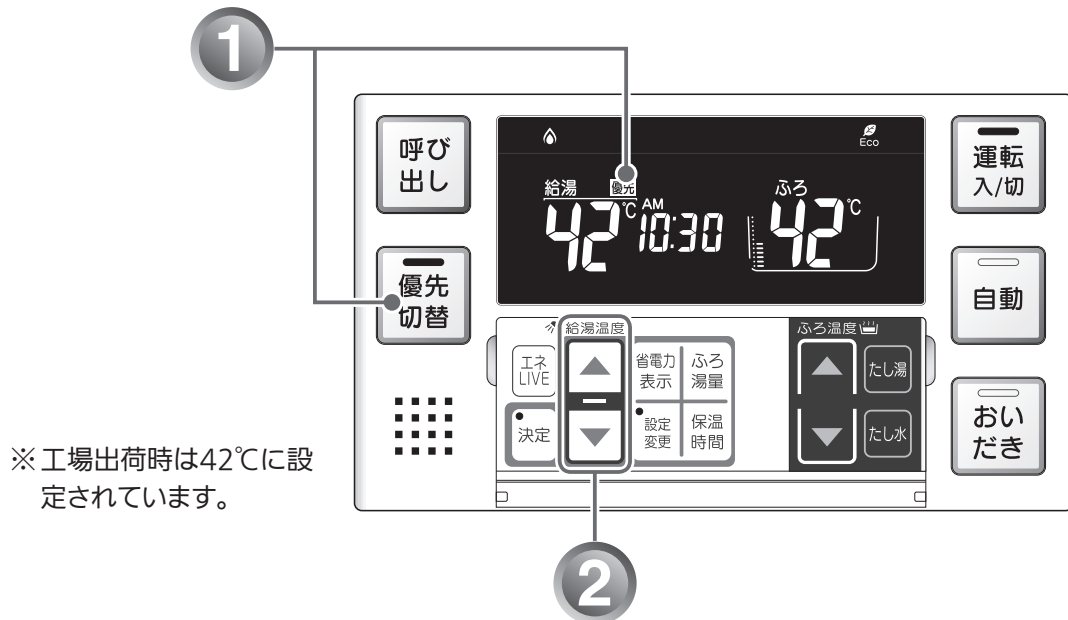
補　足

- 夏場など水の温度が高いときに給湯温度を低く設定した場合、表示よりも高い温度のお湯が出ることがあります。
- 給湯温度は、運転を「切」にしても記憶されます。

給湯温度を調節する（浴室リモコン優先切替スイッチ）

給湯栓やシャワーから出るお湯の温度を32℃〜60℃の範囲（17段階）で調節できます。

浴室リモコンが優先になっているときは、台所リモコンでは給湯温度を変更できないので、安心してシャワーなどをお使いいただけます。

浴室リモコンで調節する（優先切替スイッチの使いかた）

※工場出荷時は42℃に設定されています。

お願い

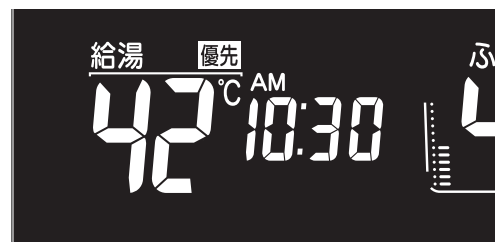
- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は、絶対に台所リモコンで給湯温度を変更しないでください。シャワーの温度も変更されます。

1 優先切替スイッチを押す

浴室リモコン優先になります。

補　足

- もう一度優先切替スイッチを押してランプを消灯させると、台所リモコン優先に戻ります。
- 台所リモコン・浴室リモコンは、それぞれが優先になった場合の給湯温度を記憶しています。優先が切り替わると、優先になったリモコンが記憶していた温度が給湯温度になります。

浴室リモコンの表示画面に［優先］が表示されます。

混合水栓使用時のご注意

- サーモスタット式水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出ることがあります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5℃～10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- 運転が「切」の状態で水を使用する場合は、必ずハンドルの設定を「水」の位置にしてください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

お願い

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管内に高温のお湯が残っています。お湯の温度を十分に確認してから、お湯を使うようにしてください。シャワーは、特にお気をつけください。

補　足

- 給湯やシャワー使用時に、ふろ配管に残っていた水が循環アダプターから出てくることがありますが、異常ではありません。
- 夏場など水の温度が高いときに給湯温度を低く設定した場合は、表示よりも高い温度のお湯が出ることがあります。

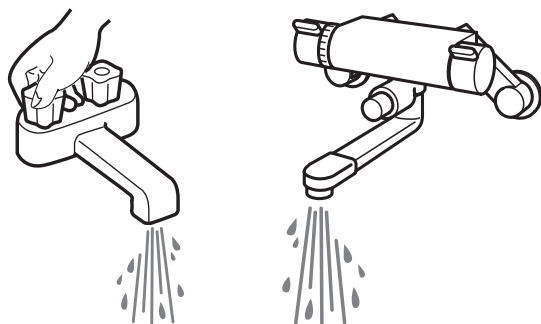
給湯温度を調節する

2 ▲ ▼スイッチを押して給湯温度を設定する

- 押し続けると、45℃以下では連続して変わります。46℃以上に設定したいときは、1回ずつ押してください。

32	35	37	38	39	…	43	44	…	48	50	55	60

- 給湯温度を60℃に設定すると「熱いお湯が出ます」とお知らせし、高温ランプがオレンジ色に点灯します。

3 給湯栓を開いてお湯を出す

お湯を出している間は、燃焼ランプ（🔥）がオレンジ色に点灯します。

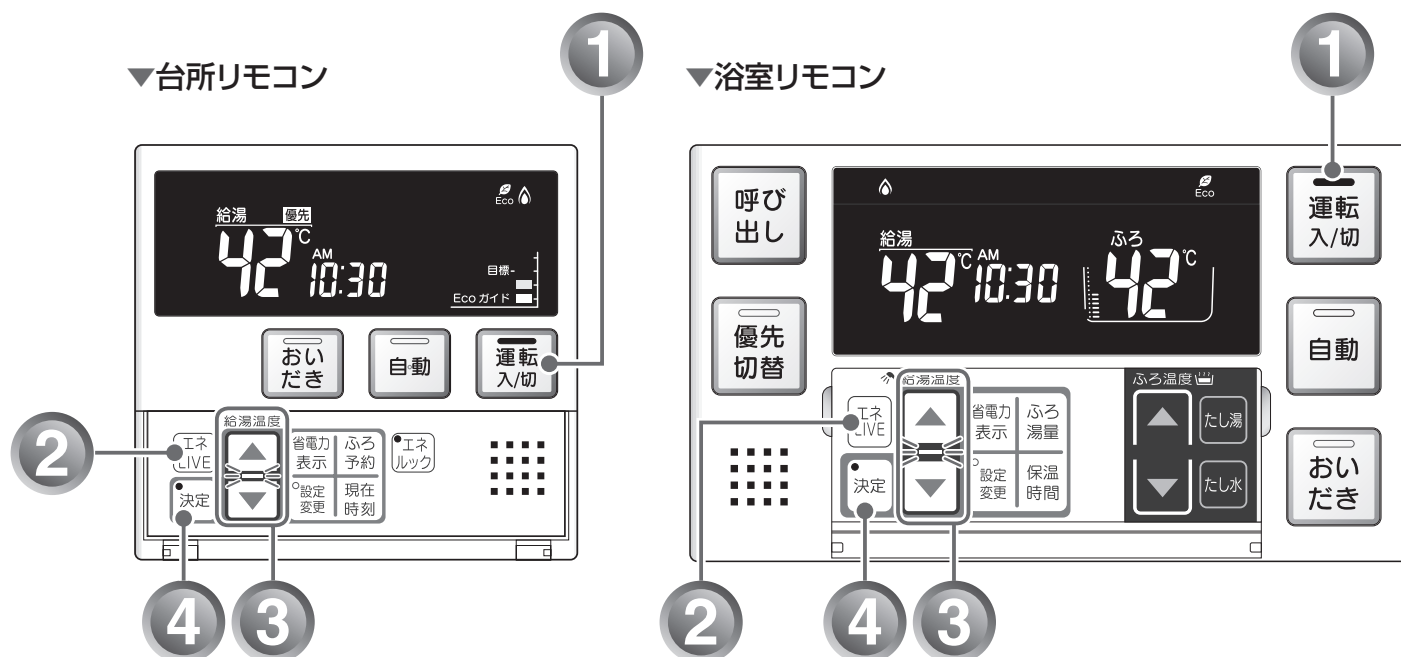
※お湯を出す量が少ないと、燃焼ランプが消えて、お湯が水になることがあります。
※給湯温度を60℃に設定すると「高温」を表示して注意をお知らせします。

補　足

- 給湯温度は、運転を「切」にしても記憶されます。

Ecoシグナル Eco（Ecoシグナルが

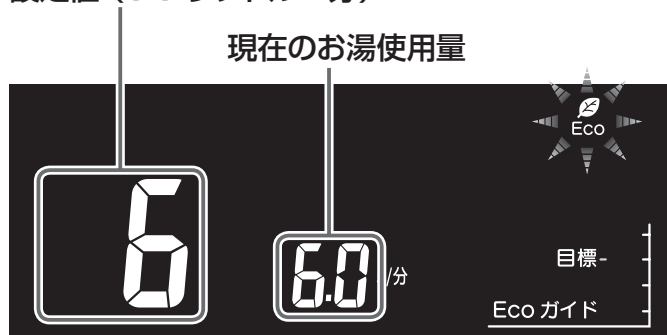
現在のお湯の使用量をEcoシグナル（緑）の点灯・点滅でお知らせします。お湯の出しすぎを防いで、ムリなく省エネを実践できます。

●台所リモコン、浴室リモコンそれぞれで設定します。

① 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にします。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

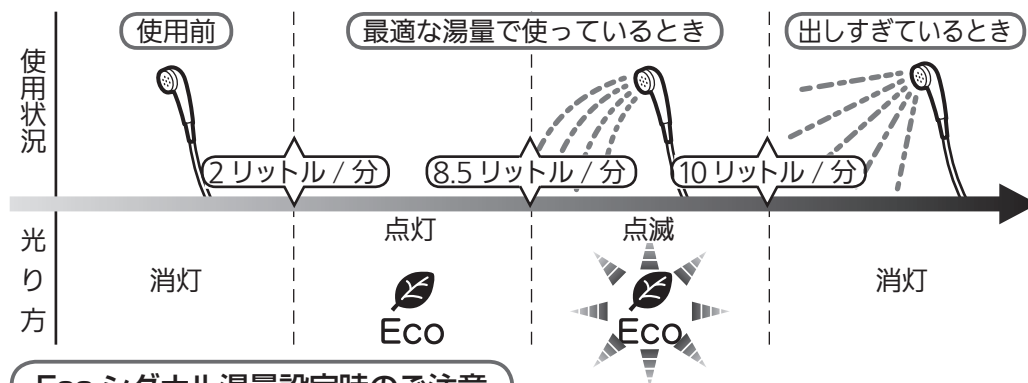
② エネ LIVEスイッチを長押しする

Eco シグナルランプが緑色に点滅します。

●表示部の右側に現在のお湯の使用量が表示されますので、設定値の目安としてください。

※設定値に小数点は表示されません。

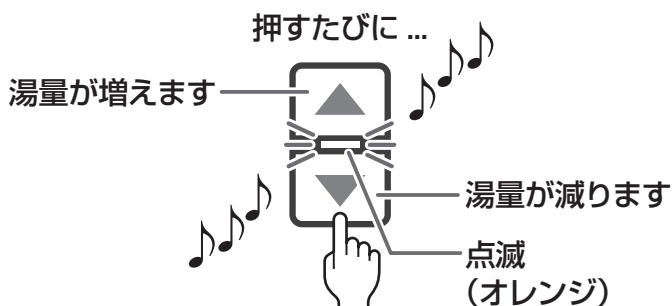
Eco シグナルの見かた

Eco シグナルの光り方で、お湯を出しすぎているかどうかがひと目でわかります。

例）シャワー（浴室リモコンの設定湯量が 8.5 リットル / 分）の場合

※Eco シグナルは目安ですので、実際の使用量とは異なることがあります。
※お湯を 2 カ所同時に使用している場合、左の説明のように光らないことがあります。

Eco シグナル湯量設定時のご注意

- 台所リモコンで「6.0」に設定したときは、使っているお湯の量が約6.5リットル/分になると消灯します。それ以外の量に設定したときは、約6リットル/分になると消灯します。
- 浴室リモコンで「10」に設定したときは、使っているお湯の量が約10.5リットル/分になると消灯します。「11」に設定したときは、約11.5リットル/分になると消灯します。それ以外の量に設定したときは、約10リットル/分になると消灯します。

3 ▲▼スイッチを押して湯量の目安を選択する

リモコンに応じて、以下の湯量が選択できます。

■浴室リモコン

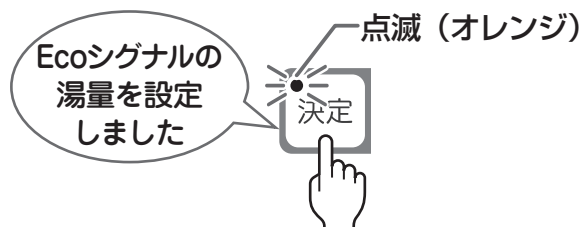
「11」「10」「8.5」「7.5」「6.5」（リットル/分）から選択できます。
※工場出荷時は、8.5リットル/分に設定されています。

■台所リモコン

「6.0」「5.0」「4.0」（リットル / 分）から選択できます。
※工場出荷時は、5.0リットル/分に設定されています。

補　足

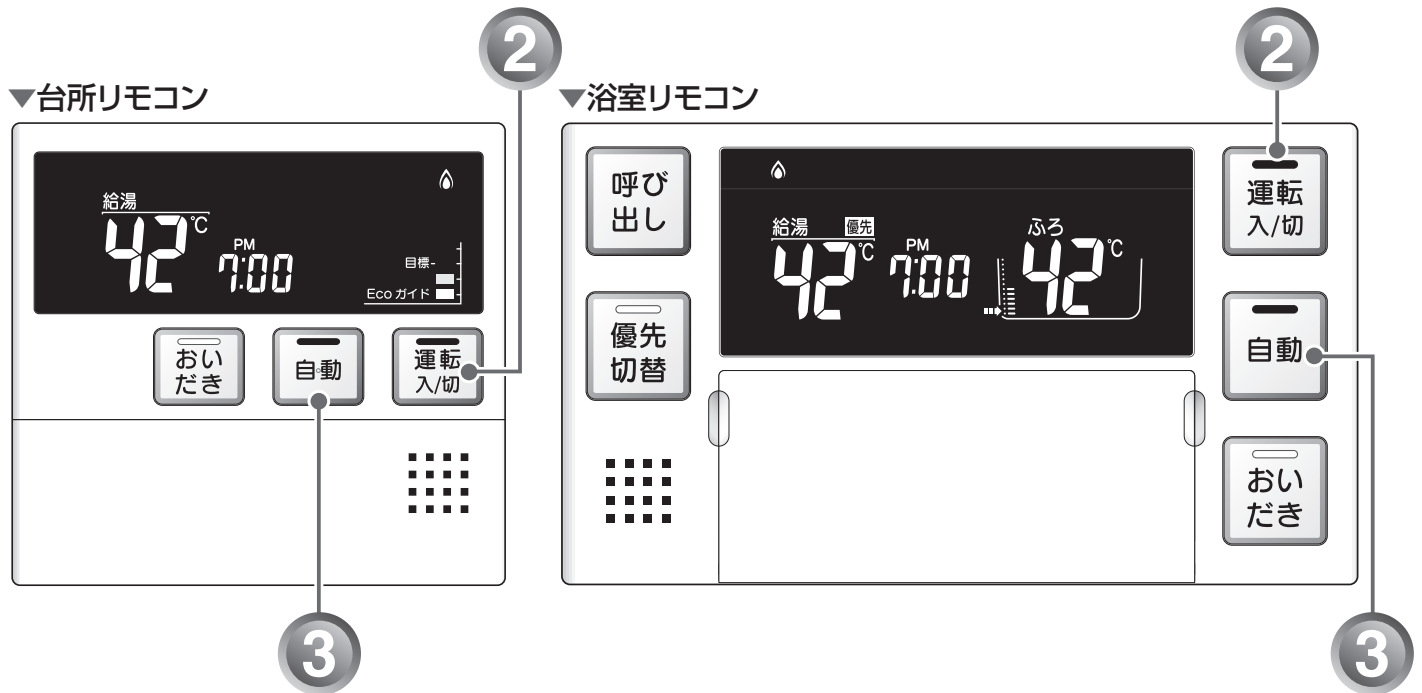
- ▲▼スイッチを押すと、▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。
- Ecoシグナルを表示させない場合は、「–」を選択します。

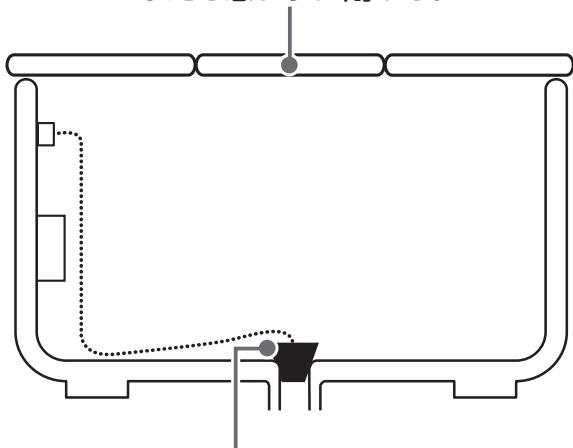
4 決定スイッチを押す

Eco シグナル湯量が設定されます。

補　足

- お湯の使用量が少ないとき（約2リットル/分以下）や、湯はり・たし湯中は、Ecoシグナルは点灯しません。
- リモコンで給湯温度を48℃以下に設定している場合は、給湯栓で水を混ぜずにお使いください。水を混ぜると、正しくお知らせできません。
- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

おふろを入れる（自動運転）

自動運転とは、ボタンを押すだけで自動的に湯はりし、一定時間（工場出荷時：4時間）保温できます。
●どちらのリモコンでも操作できます。

浴槽に排水栓とふたをする

補　足

●おふろのお湯の量や保温時間・おふろの設定温度の調節は、☞37〜43ページをご覧ください。

2 運転スイッチを「入」にする

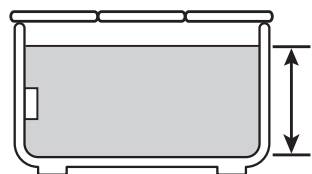
「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にします。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

湯はりについて

機器によって、湯はりのしかたが異なります。
※お使いの機器のタイプを調べるときは☞ 19 ページをご覧ください。

■全自動（フルオート）タイプ

設定水位まで、ふろ設定温度で自動的に湯はりします。
残り湯があるときでも、設定水位まで湯はりします。

※設定水位を変更したいときは☞ 37 ページをご覧ください。

お湯が少なくなったら

←設定水位

設定水位より約 4cm 下がると、自動的にお湯がたされます。

■自動湯はり（オート）タイプ

設定湯量まで、ふろ設定温度で自動的に湯はりします。

※湯量を変更したいときは☞ 39 ページをご覧ください。

お湯が少なくなったら

たし湯スイッチを押して、お湯をたします。
約 20 リットルのお湯がたされます。

3 自動スイッチを押す

湯はりが始まります。

補　足

- 自動湯はりを途中で止めたいときは、再度自動スイッチを押して、ランプを消灯させます。
- 湯はり中はランプが点滅し、終了後（保温中）に点灯に変わります。
- 湯はり中に台所・洗面所・浴室のシャワーなどを使用した場合、お湯は「おふろの設定温度を調節する」（☞ 43ページ）で設定した温度になります。

湯はり中は、次のマークが表示されます。

▼台所リモコン

▼浴室リモコン

完了が近くなると…

ブザーが鳴り、「まもなくおふろが沸きます」とお知らせします。

湯はりが終ると…

メロディーが鳴り、「おふろが沸きました」とお知らせします。
保温時間（工場出荷時 : 4 時間）までお湯が保温されます。

▼台所リモコン

▼浴室リモコン

次ページもお読みください

おふろを入れる（自動運転）（つづき）

こんなときには（おふろに入っているとき）

人を呼びたいとき「呼び出し」

押すと、台所リモコンのブザーが鳴ります。（☞44ページ）

おふろがぬるくなったら「おいだき」

おいだきスイッチを押すと、ランプが点滅（オレンジ）し、約5分間おいだきします。
設定温度以上にならなかったときは、設定温度までおいだきを継続します。
（☞35ページ）

おふろのお湯が少なくなったら「たし湯」

スイッチを押すと、約20リットルのお湯をたします。

おふろが熱いときは「たし水」

スイッチを押すと、約10リットルの水をたします。

シャワーの温度を調節したいとき「優先切替」「給湯温度」

優先切替スイッチを押してランプを点灯（オレンジ）させてから、▲▼スイッチで給湯温度を調節します。
▲スイッチを押すと1℃上がり、▼スイッチを押すと1℃下がります。
（☞25・26ページ）

おふろの設定温度を変更したいときは「ふろ温度」

▲▼スイッチで設定温度を調節します。
▲スイッチを押すと1℃上がり、▼スイッチを押すと1℃下がります。
（☞43ページ）

お願い

- 残り湯を排水するときは、自動スイッチのランプ（オレンジ）が消灯していることを確認してから行ってください。

補　足

- 保温時間が過ぎると、自動スイッチのランプが自動的に消灯します。
- 全自動（フルオート）タイプの場合は、入浴後、運転スイッチを「入」のままにし、自動スイッチを「切」にして、排水栓を抜くと、配管洗浄（セルフクリーン）運転を行います。（☞87ページ）
- 気温や水温によって、湯はりが完了するまでの時間が異なります。「まもなくおふろが沸きます」をお知らせしてから、湯はり完了までに時間がかかることがありますが、機器の故障ではありません。

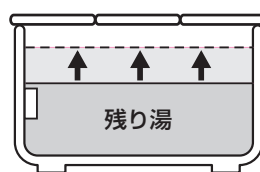
自動湯はり（オート）タイプで残り湯があるときの自動運転のご注意

残り湯が十分あるとき

- 湯量が増え、お湯があふれることがあります。沸かし直しには、おいだきスイッチをお使いください。

（☞35ページ）

循環アダプターがかくれているとき

- 水位が多少ばらつきます。
  残り湯が設定温度に近いときは、約6リットルだけ湯はりします。

循環アダプターの下にあるとき

- 新たに設定量の湯はりをします。残り湯分だけ湯量が増えますので、浴槽からのあふれにご注意ください。

あふれにご注意

お願い

- 自動湯はり中にお湯や水を入れたり、入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動湯はり中は、お湯や水を入れないでください。
- 自動運転の入/切を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。

おふろを入れる（予約運転）

予約運転とは、ご希望の時間におふろを沸かす（湯はりを完了させる）ことができます。
毎日同じ時間におふろを入れたり、帰宅後すぐにおふろに入りたいときなどに便利です。
●台所リモコンで操作します。

※あらかじめ時計を合わせておいてください。
（☞21ページ）

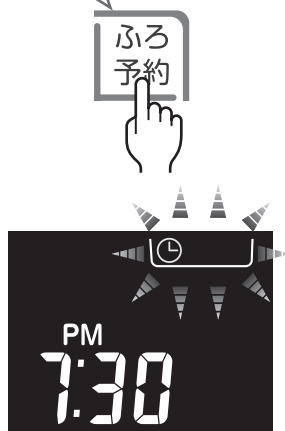
補　足

●浴室リモコンのみ設置の場合は、予約運転はできません。

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にします。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 ふろ予約スイッチを押す

3 ▲▼スイッチを押して予約時刻を設定する

時刻のセット方法は、「時計を合わせる」（☞ 21ページ）をご覧ください。

補　足

●▲▼スイッチを押すと、▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。
●予約時刻は、現在時刻より30分以上先の時刻を設定してください。30分以内の時刻に設定すると、予約時刻になっても湯はりが完了しないことがあります。

■毎日同じ時刻におふろを入れたいときは

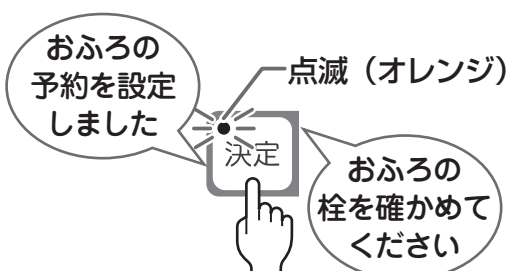
予約時刻の 30 分以上前に、毎日、下記の手順 1 ～ 2、4 ～ 5 を行ってください。

※手順 3 の予約時刻の設定は、運転スイッチを「切」にしても記憶されますので、毎日の操作は不要です。

補　足

- 予約時刻は、手順1～2の操作で確認できます。

予約運転使用時のご注意

- 予約運転をセットしたときは、運転スイッチを「切」にしないでください。◷が消え、予約が解除されます。
- 予約運転の場合は、湯はり完了前のお知らせ「まもなくおふろが沸きます」はありません。
- 予約時刻の約30分前から湯はり運転を開始します。浴槽の大きさやふろ温度、給水温などにより、湯はりの完了が予約時刻より遅れる場合がありますが、異常ではありません。
- 浴槽に残り湯があるときに予約運転を行うと、おふろの沸きあがり時刻が大きく遅れることがありますが、異常ではありません。

決定スイッチを押す

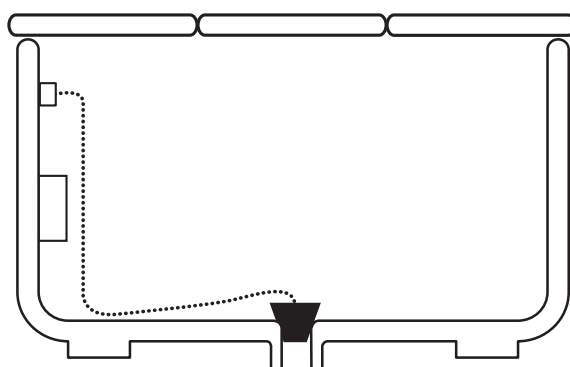
予約運転が設定され、表示画面に◷が表示されます。

▼台所リモコン

▼浴室リモコン

補　足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。
- 予約運転を解除したいときは、もう一度ふろ予約スイッチを押します。

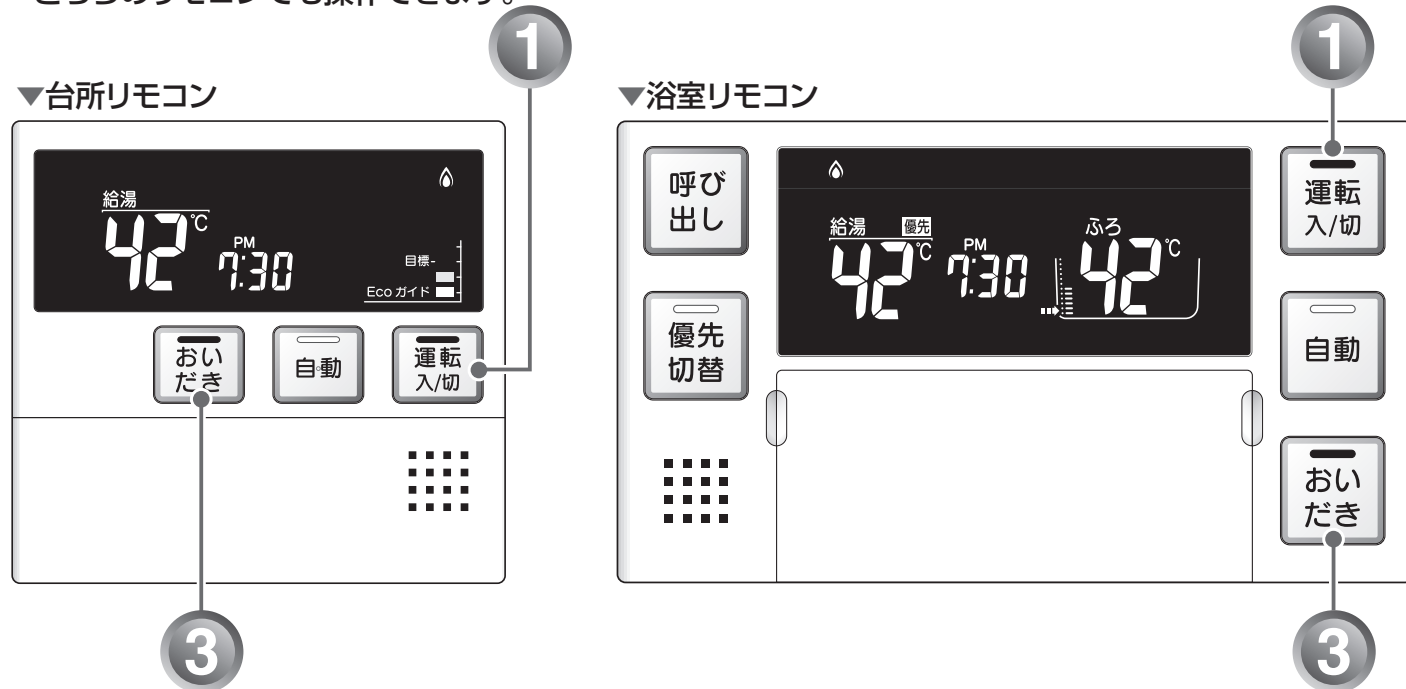
浴槽に排水栓とふたをする

湯はりが完了し、予約した時刻になると、メロディーが鳴り、「おふろが沸きました」とお知らせします。
保温時間（工場出荷時 : 4 時間）までお湯が保温されます。

▼台所リモコン

▼浴室リモコン

おいだきする〈おいだき〉

おふろのお湯がぬるくなったときに、ふろ設定温度までおいだきできます。
●どちらのリモコンでも操作できます。

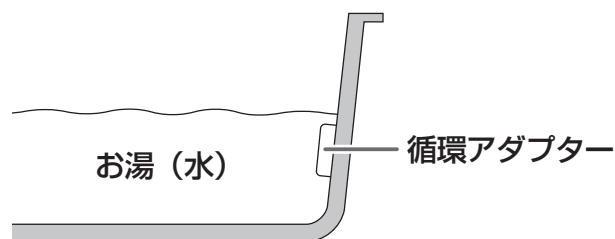
▼台所リモコン

▼浴室リモコン

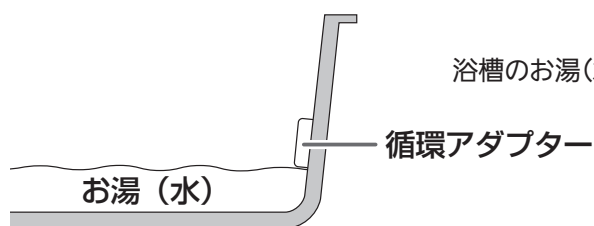
1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にします。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 浴槽のお湯（水）の量を確認する

循環アダプターの上までお湯（水）があることを確認します。

※お湯（水）の量が少ないときは、右上の「お湯（水）が循環アダプターより下にあるとき」をご覧ください。

お湯（水）が循環アダプターより下にあるとき

浴槽のお湯(水)が循環アダプターより下にあるときは、以下のようになります。

■全自動（フルオート）タイプの場合

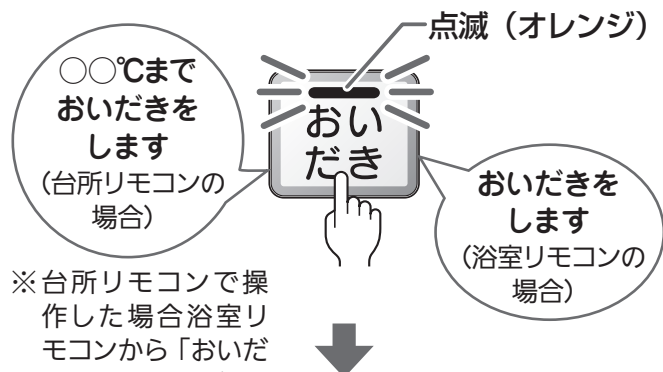
- **浴室リモコンで操作したとき**
  約6リットル湯はりした後、自動運転に切り替わります。
  ※おいだきランプが消灯し、自動運転ランプが点滅します。
- **台所リモコンで操作したとき**
  約6リットル湯はりした後、約10分間ポンプ運転します。その後、リモコンに「632」とエラーが点滅して停止します。

■自動湯はり（オート）タイプの場合

- 約6リットル湯はりした後、約10分間ポンプ運転します。その後、リモコンに「632」とエラーが点滅して停止します。

補　足

ポンプ運転とは
浴槽に残っているお湯をポンプで循環させます。

3 おいだきスイッチを押す

※台所リモコンで操作した場合浴室リモコンから「おいだきします」とお知らせします。

おいだきが始まります。

お願い

- 循環アダプターからは熱いお湯が出てきますので、身体などに直接あてないようにしてください。

補　足

- おいだき中は、循環アダプターから泡が出てくることがあります。
- おいだきを途中で止めたいときは、再度おいだきスイッチを押して、ランプを消灯させます。
- おいだき中はランプが点滅し、終了後に消灯します。

おいだき中は、次のランプが表示されます。

▼台所リモコン

▼浴室リモコン

沸きあがるとメロディーが鳴り、「おふろが沸きました」とお知らせします。
ただし、自動運転（保温）中はお知らせしません。

浴室リモコンで操作したとき

- 約5分間（※）おいだきします。ふろ設定温度以上にならなかったときは、ふろ設定温度までおいだきを継続します。

※おいだき時間の変更は☞85ページをご覧ください。

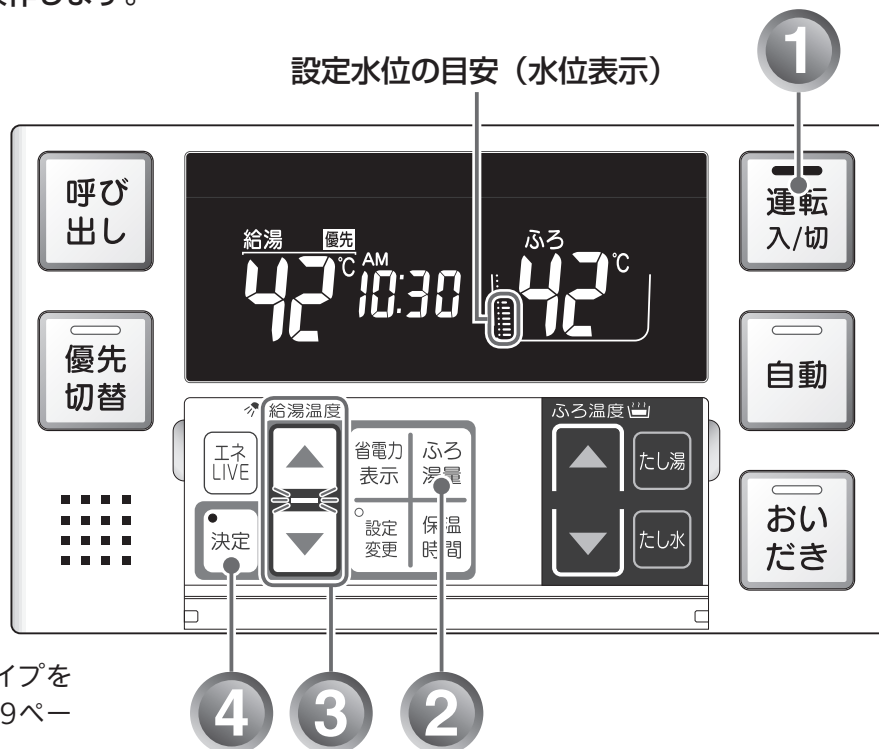
台所リモコンで操作したとき

- 「○○℃までおいだきします」とお知らせし、約1分間ポンプ運転した後、ふろ設定温度までおいだきします。

※ふろ温度がふろ設定温度以上の場合は、約1分間ポンプ運転後停止します。燃焼ランプは点灯しません。

おふろの設定水位(湯量)を変更する

全自動(フルオート)タイプの場合

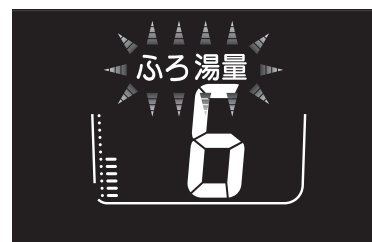
全自動（フルオート）タイプの場合は、循環アダプターからの水位（高さ）を設定できます。
●浴室リモコンで操作します。

※お使いの機器のタイプを調べるときは☞19ページをご覧ください。

1 運転スイッチを「入」にする

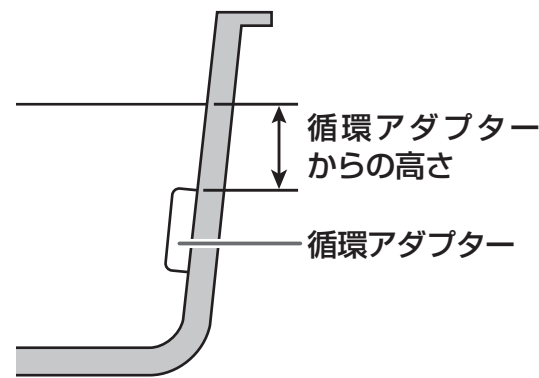
「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にします。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 ふろ湯量スイッチを押す

水位の目安が表示されます。

※工場出荷時は「6」に設定されています。
※水位の目安については、右上の「全自動（フルオート）タイプの水位の目安」をご覧ください。

全自動（フルオート）タイプの水位の目安

水位表示の目盛は、循環アダプターからの高さの目安を示しています。

水位表示と循環アダプターからの高さの目安は以下のようになります。洋バス用/和バス用の設定により、高さの目安が異なります。

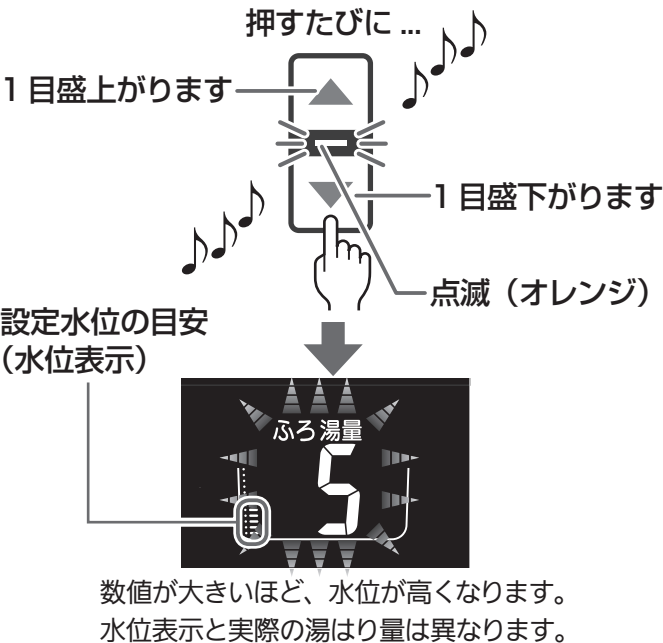
水位表示	循環アダプターからの高さの目安（cm）	
	洋バス用設定	和バス用設定
12	29	43
11	27	40
10	25	37
9	23	34
8	21	31
7	19	28
6	17 （工場出荷時）	25 （工場出荷時）
5	15	22
4	13	19
3	11	16
2	9	13
1	7	10

※循環アダプターからの高さは目安です。浴槽の形状などにより、数cm高くなることがあります。

※洋バス用/和バス用の設定は、機器本体で切り替えます。設定の変更については、お買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は、洋バス用設定になっています。

補　足

- 浴槽によっては、高い水位に設定すると、お湯があふれることがあります。

3 ▲ ▼スイッチを押して水位を変更する

数値が大きいほど、水位が高くなります。
水位表示と実際の湯はり量は異なります。

補　足

- ▲▼スイッチを押すと、▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

4 決定スイッチを押す

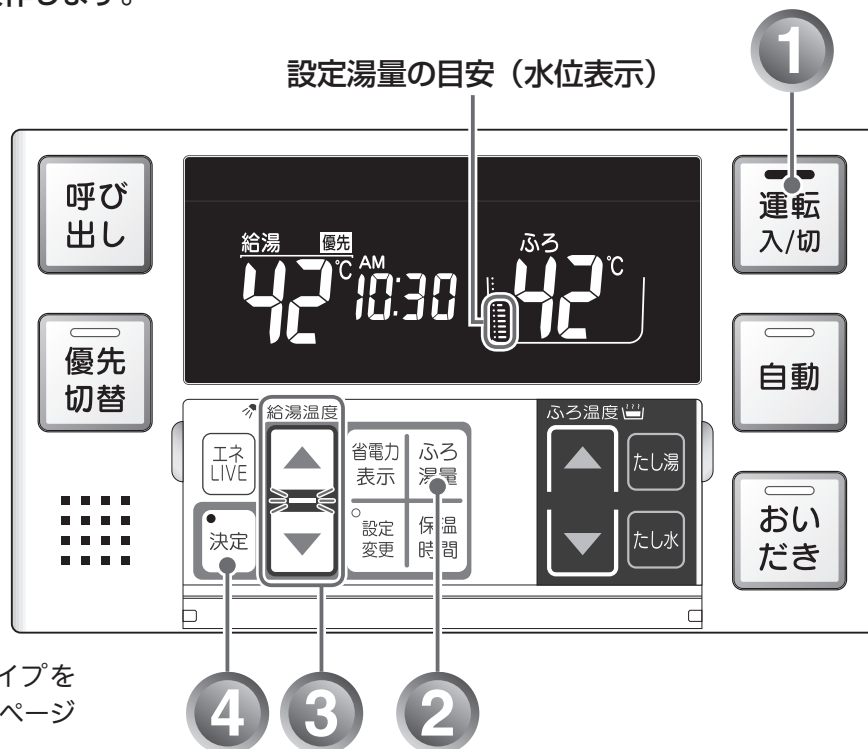
おふろの水位が設定されます。

補　足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

おふろの設定水位(湯量)を変更する

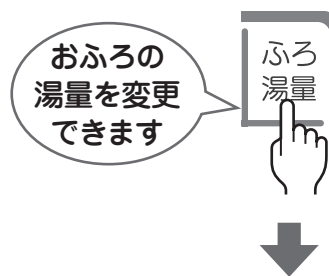
自動湯はり（オート）タイプの場合

自動湯はり（オート）タイプの場合は、浴槽に湯はりする湯量の目安を設定できます。
●浴室リモコンで操作します。

※お使いの機器のタイプを調べるときは☞ 19ページをご覧ください。

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にします。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 ふろ湯量スイッチを押す

湯量の目安が表示されます。

※工場出荷時は「200」リットルに設定されています。
※湯量の目安については、右上の「自動湯はり（オート）タイプの水位の目安」をご覧ください。

自動湯はり（オート）タイプの水位の目安

水位表示の目盛は、浴槽に湯はりする湯量の目安を示しています。

補　足

- 浴槽の大きさが340リットルを超える場合は、浴槽内のお湯の温度が一定にならない（熱いところとぬるいところがある）ことがあります。
- お子様のいたずらなどを防止するため、400、990、80、60リットルは、▲または▼スイッチを1秒以上押し続けないと設定できないようになっています。

※大浴槽設定の場合の550リットル以上に設定するときも同様です。

- 浴槽によっては、湯量を多く設定すると、お湯があふれることがあります。

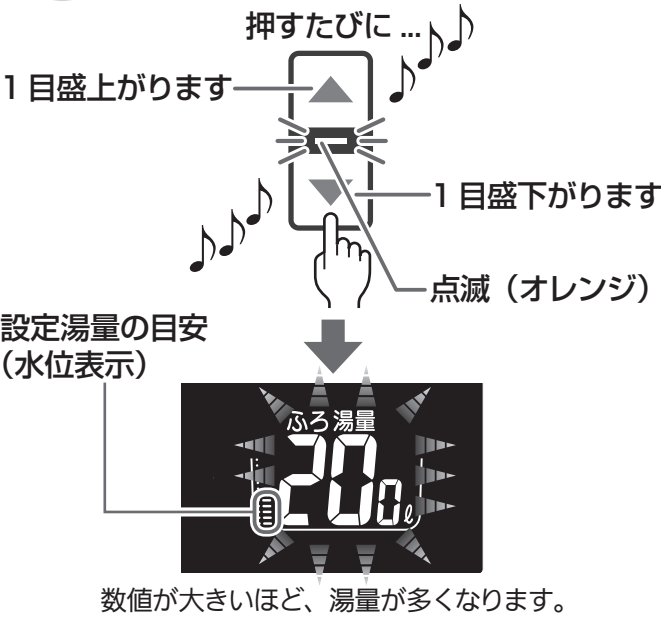
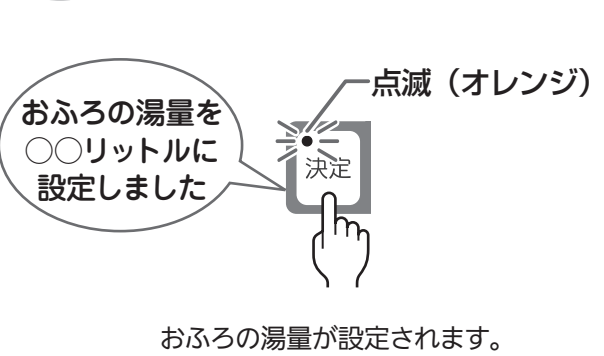
※浴槽の大きさによって普通浴槽/大浴槽の設定を、機器本体で切り替えできます。設定の変更については、お買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は、普通浴槽設定になっています。

水位表示と湯量の目安は以下のようになります。普通浴槽 / 大浴槽の設定により、湯量の目安が異なります。

（高い ↑ ↓ 低い）

水位表示	湯量の目安（リットル）	
	普通浴槽設定	大浴槽設定
表示なし	―	700
表示なし	―	650
表示なし	990	600
表示なし	400	550
12	350	500
11	300	450
10	280	400
9	260	380
8	240	360（工場出荷時）
7	220	340
6	200（工場出荷時）	320
5	180	300
4	160	280
3	140	260
2	120	240
1	100	220
1	80	―
1	60	―

※湯量は目安です。

3 ▲▼スイッチを押して湯量を変更する

数値が大きいほど、湯量が多くなります。

補　足

- ▲▼スイッチを押すと、▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

4 決定スイッチを押す

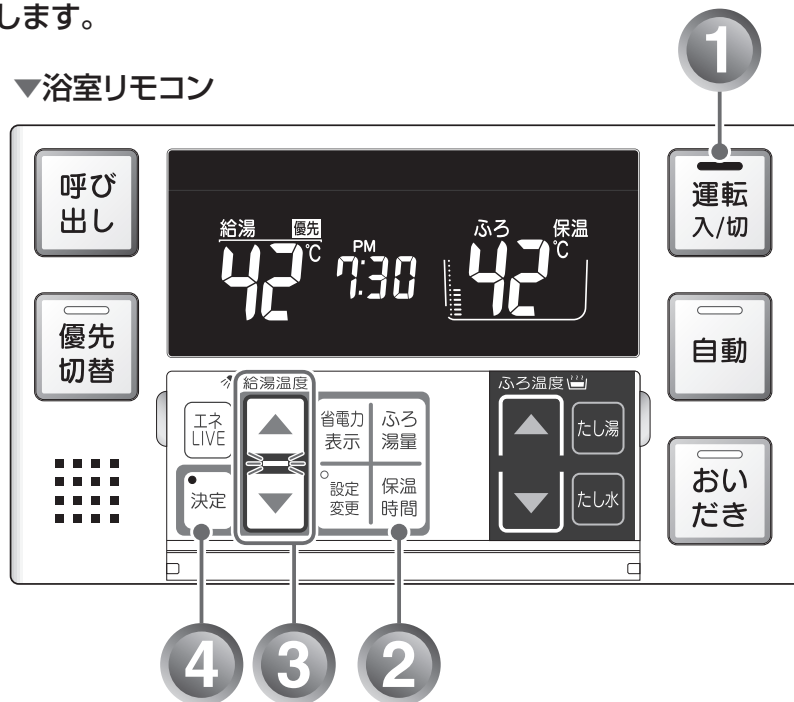
おふろの湯量が設定されます。

補　足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

保温時間を変更する

自動運転や予約運転で湯はりした後の保温時間を変更できます。
●浴室リモコンで操作します。

▼浴室リモコン

※工場出荷時は 4 時間
に設定されています。

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にします。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 保温時間スイッチを押して設定する

表示画面に保温時間が表示されます。

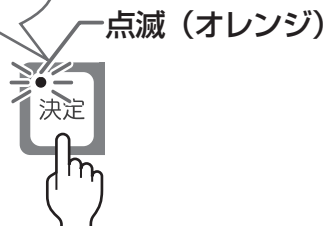
▲▼スイッチを押して保温時間を設定する

保温時間は、0、1、2、4、6、8 時間から選択できます。

補　足

- ▲▼スイッチを押すと、▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。
- ▼を押すと、数字が下記の順に切り替わります。

4 → 2 → 1 → 0 → 8 → 6

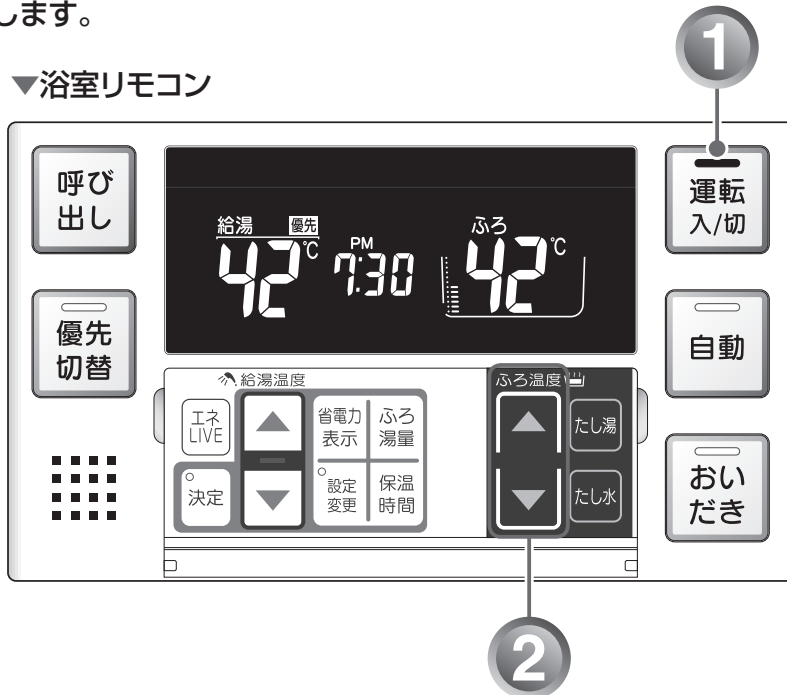
▲を押すと、逆順に切り替わります。

決定スイッチを押す

保温時間が設定されます。

補　足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

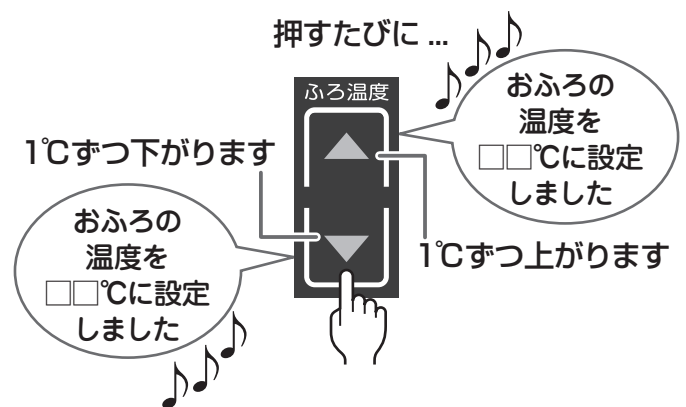
おふろの設定温度を調節する

おふろの設定温度を33℃～48℃の範囲（16段階）で変更できます。
●浴室リモコンで操作します。

▼浴室リモコン

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にします。

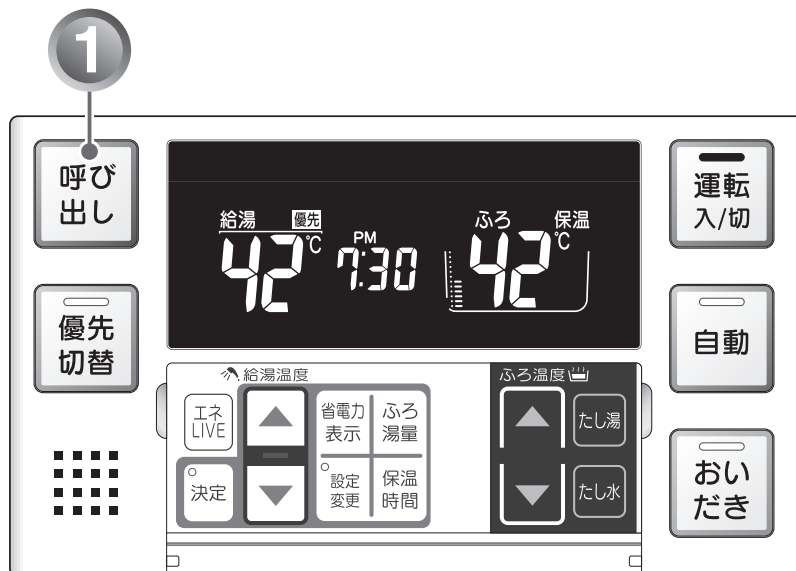
表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 ▲ ▼スイッチを押して設定する

●押し続けると、45℃以下では連続して変わります。46℃以上に設定したいときは、1回ずつ押してください。

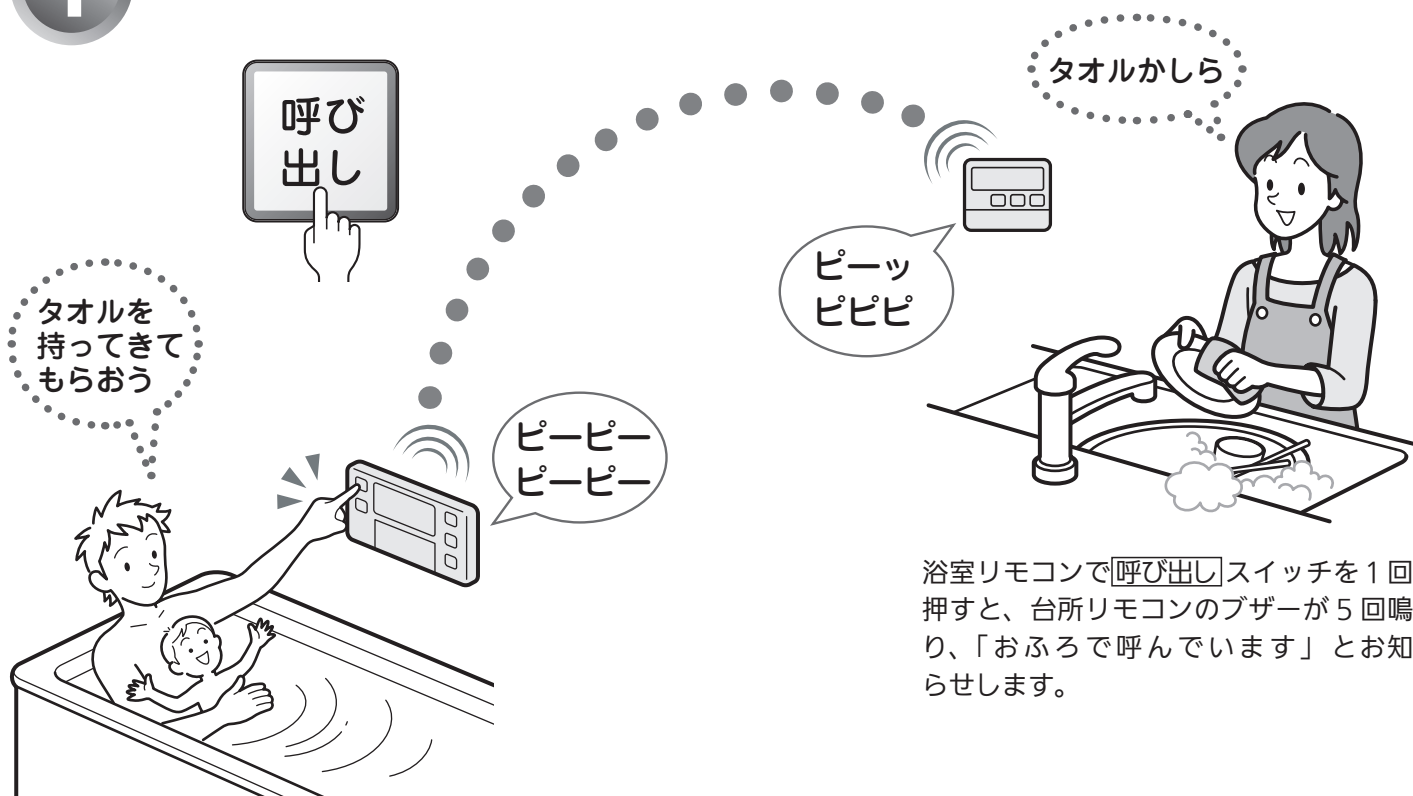
ふろ温度の目安

33	…	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるい					ふつう				熱い				

おふろ 台所を呼び出す

浴室リモコンから台所リモコンの呼び出し音を鳴らして、呼び出すことができます。
●浴室リモコンで操作します。

※運転が「入」/「切」どちらの場合でも操作できます。

1 呼び出し スイッチを押す

浴室リモコンで 呼び出し スイッチを1回押すと、台所リモコンのブザーが5回鳴り、「おふろで呼んでいます」とお知らせします。

呼び出し スイッチを押している間、台所リモコンで呼び出し音が鳴り続けます。

エネルックとは(Ecoガイド、エネLIVE)

「エネルック」とは、ガス・お湯・電気の使用量や料金、CO_2 排出量を確認するための機能です。
使用量や料金の目標値を設定することで、日々の節約の目安にすることができます。また、Eco ガイドを設定すると、ガス・お湯・電気・CO_2 排出量の目標値に対する現在の使用状況を表示できます。

補 足

- 画面に表示される使用量や料金は目安となります。お客様が実際にお支払いになる料金とは異なります。
- エネルックを使う前に、必ず時計を合わせてください。(☞ 21 ページ)
- 電気の使用量を見るには、別売の電力測定ユニット(RECU-200) が必要です。
  ※詳しくはお買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。

エネルックのしくみ

ガスの測定ポイント

「ガス」測定対象

浴室暖房乾燥機

床暖房

ご家庭内の他の温水暖房端末

おふろ(おいだき)

「ガス」測定対象

給湯(台所・洗面所など)

ご家庭内の他の給湯先

おふろ(湯はり)

給湯(浴室)

給湯暖房用熱源機

台所リモコン

測定ポイント①

ガス

ガスメーター

「ガス」測定対象外

ガスファンヒータ

他のガス機器

お湯の測定ポイント

「お湯」測定対象外

浴室暖房乾燥機 ※1

床暖房 ※1

ご家庭内の他の温水暖房端末

おふろ(おいだき) ※2

「お湯」測定対象

給湯(台所・洗面所など)

ご家庭内の他の給湯先

おふろ(湯はり)

給湯(浴室)

給湯暖房用熱源機

台所リモコン

測定ポイント②

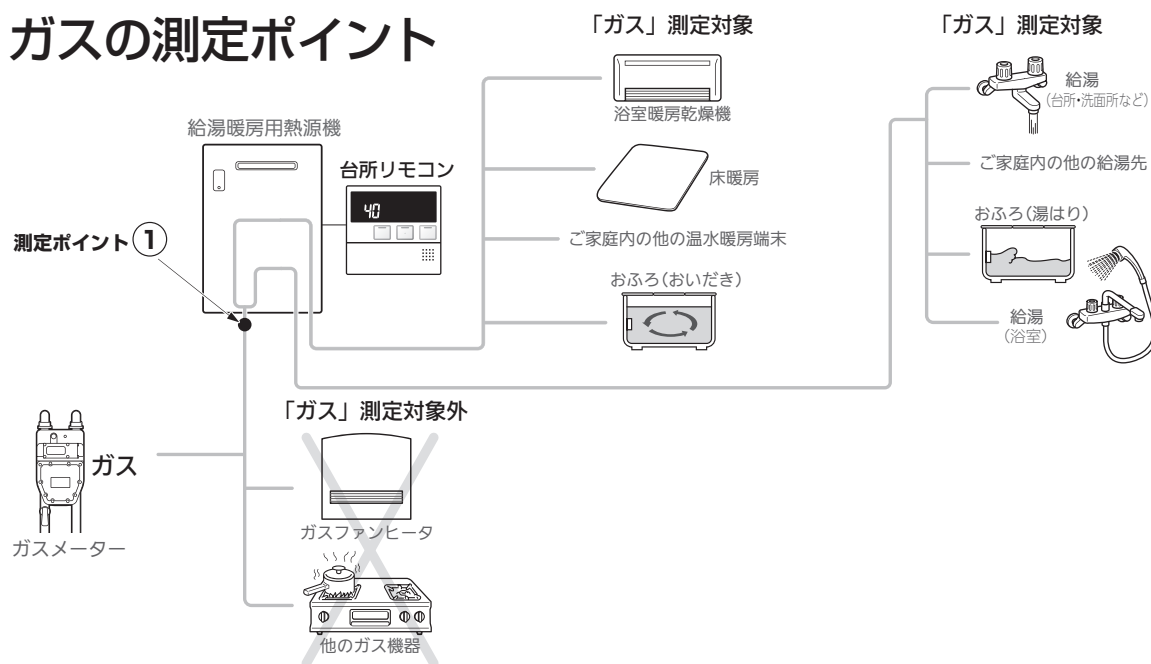
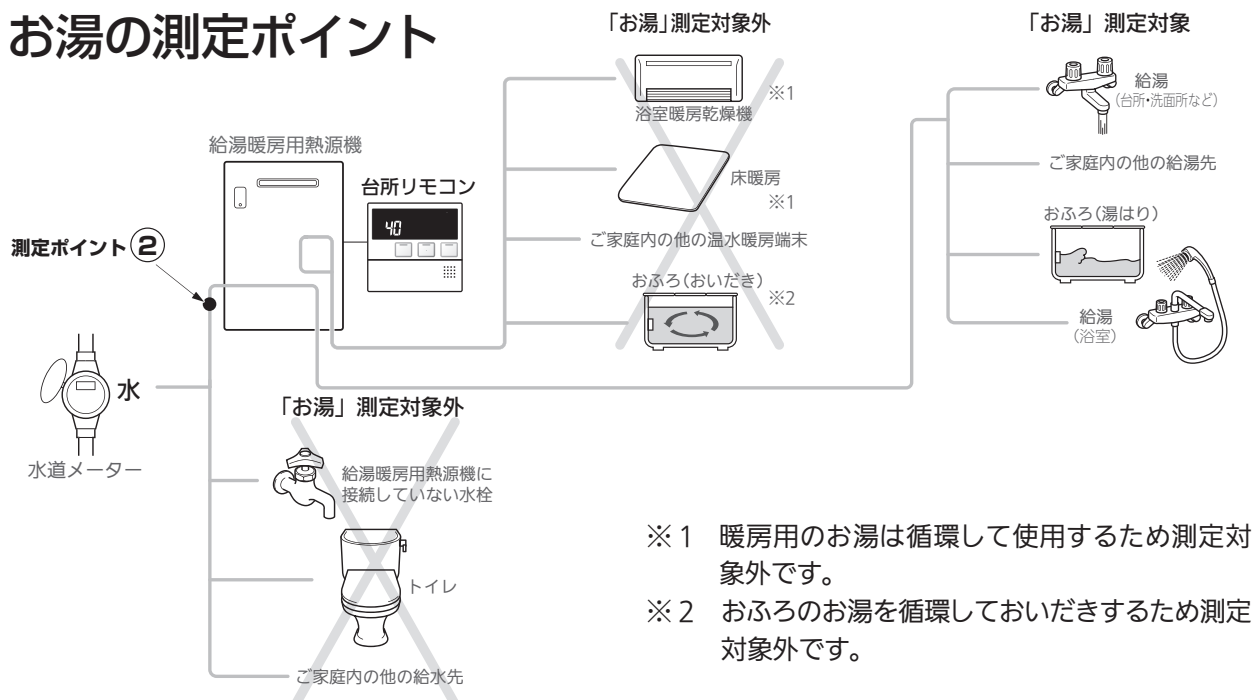
水

水道メーター

「お湯」測定対象外

給湯暖房用熱源機に接続していない水栓

トイレ

ご家庭内の他の給水先

※1 暖房用のお湯は循環して使用するため測定対象外です。

※2 おふろのお湯を循環しておいだきするため測定対象外です。

電気の測定ポイント

各測定ポイントで得られたデータは、次の表示項目に反映されます。
測定ポイント①：エネルックの「ガス」
測定ポイント②：エネルックの「お湯」／エネ LIVE の「お湯」
測定ポイント③：エネルックの「電気」／エネ LIVE の「電気」

補 足

- 各測定ポイントは、実際のセンサーの位置を示すものではありません。
- エネルックの「CO_2 排出量」は測定ポイント①～③で得られたデータが全て反映されます。

次ページもお読みください

もくじ

エネルックを使う（Eco ガイド、エネ LIVE）

便利な使いかた

暖房を使う

エネルックとは（Ecoガイド、エネLIVE）

ここではエネルックの上手な使いかたをステップ順に提案しています。お客様の

【Eco ガイドで目標達成度を確認してみましょう】

1 日（AM0：00 ～ PM11：59）のガス・お湯・電気（※）・CO_2 排出量の使用状況を 4 段階のランプでお知らせします。（台所リモコンに表示されます）
1 日に使ったエネルギー量または CO_2 排出量をチェックしましょう。

※ Eco ガイドは、浴室リモコンには表示されません。

Eco ガイドがお知らせするのは、ガス・お湯・電気（※）・CO_2 排出量のいずれか 1 つです。
「Eco ガイドで表示する項目を設定する」（☞ 55 ページ）
工場出荷時はお湯に設定されています。
※電気を設定するには、別売の電力測定ユニットが必要です。

【エネルックでガス・お湯・電気（※）の使用料金および使用量と CO_2 排出量を表示してみましょう】

ガス・お湯・電気（※）の使用料金および使用量や CO_2 排出量を「今日の実績」と「昨日の実績」と「目標」に分けて表示します。
1 日に使ったエネルギー量や使用料金をチェックしたり、昨日の使用量と比較してみましょう。

ガス料金の今日実績画面

ガス使用量の今日実績画面

操作方法は
「ガス・お湯・電気料金の実績と目標を表示する」（☞ 49 ページ）
「ガス・お湯・電気使用量、CO_2 排出量の実績と目標を表示する」（☞ 51 ページ）
料金は、お客様が実際にお支払いになる金額とは異なります。
※電気を表示するには、別売の電力測定ユニットが必要です。

ライフスタイルに合わせて、目で見えるエコ生活をお楽しみください。

【お客様がお住まいの地域のガス・お湯（水道)・電気(※)の単価を設定してみましょう】

工場出荷時にガス・お湯（水道)・電気（※）の単価［1 m^3（電気は1kWh）当たりの料金］が入力されています。ご使用料金に近づけるように単価を変更できます。

ガス単価設定画面

「ガス・お湯・電気の単価を設定する」（☞ 53 ページ）
※電気を設定するには、別売の電力測定ユニットが必要です。

【「おまかせモード」、または「自分でモード」にしてガス、お湯、電気の1日当たりの目標料金を決めましょう】

まず、「おまかせモード」で自動設定された目標値で使用してみましょう。
さらに細かく目標値を設定したくなったら「自分でモード」で季節による使用量の変化やお使いになる人数に合わせて自分で目標値の料金を設定して目標値めざしてエネルギーを節約しましょう。
※「自分でモード」を設定した場合は、目標値の自動更新は行われません。
※工場出荷時は「おまかせモード」に設定されています。

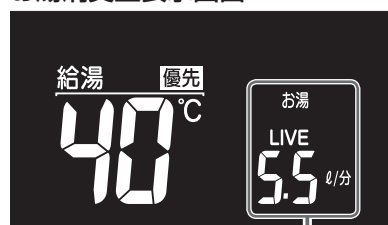
ガス料金の設定変更画面

「ガス・お湯・電気の目標値を設定する」（☞ 57 ページ）

こんなこともできます

【使用中のお湯・電気(※)の使用量を確認する】

単位時間当たりの使用量を確認できます。

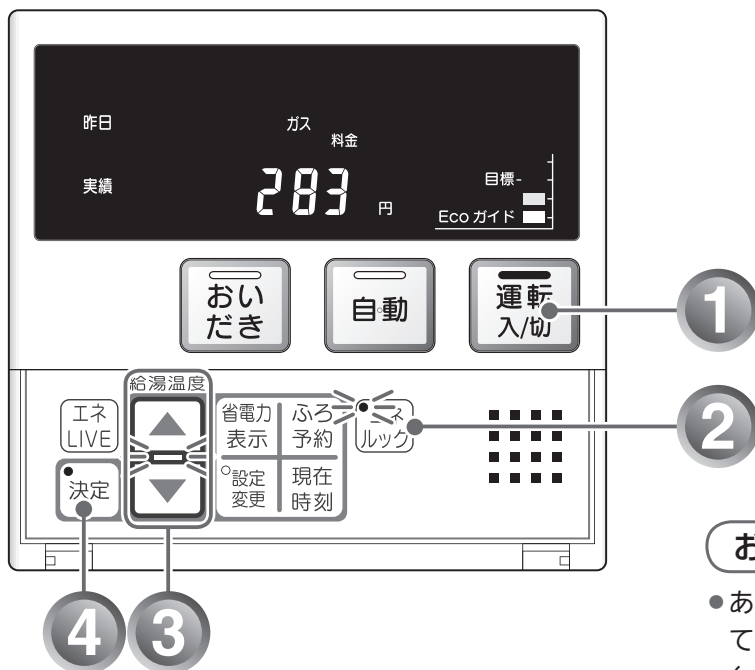
お湯消費量表示画面

「現在のお湯・電気の使用量を表示する（エネLIVE)」(☞ 63 ページ）

【ガス・お湯・電気（※）の CO_2 排出係数を入力してみましょう】

各エネルギーの供給先により CO_2 排出係数は異なります。
お使いのエネルギーの供給先にお問い合わせください。
ガス・お湯・電気の CO_2 排出係数を変更すると CO_2 排出量が変化します。

「ガス・お湯・電気の CO_2 排出係数を設定する」（☞ 61 ページ）
※電気を設定したり、電気の使用量を見るには、別売の電力測定ユニットが必要です。（☞ 45 ページ）

ガス・お湯・電気料金の

ガス・お湯・電気の使用料金の今日実績・昨日実績・目標を切り替えて表示することができます。
（しくみについては☞ 45 ページ ）

●台所リモコンで操作します。

▼台所リモコン

補　足

●電気の使用量を見るには、別売の電力測定ユニット(RECU-200) が必要です。

お願い

●あらかじめ時計を合わせてください。
(☞ 21 ページ)

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にする。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 エネルックスイッチを押して、表示する項目を選ぶ

表示項目については、次ページの「■画面の流れ」を参照してください。

ガス料金の今日実績画面

選択した項目が表示されます。

補　足

●一度エネルックスイッチを押すとランプが点滅します。

実績と目標を表示する

実績・目標表示について

■ エネルック スイッチでガス・お湯・電気（※）・CO_2 の表示項目を選択します。
ガス料金→お湯料金→電気料金→CO_2 排出量→ガス使用量→お湯使用量→電気使用量
（※）電気の使用量を見るには、別売の電力測定ユニット（RECU-200) が必要です。

■ ▲ ▼ スイッチで［今日実績］、［昨日実績］、［目標］を選択します。
今日実績↔昨日実績↔目標

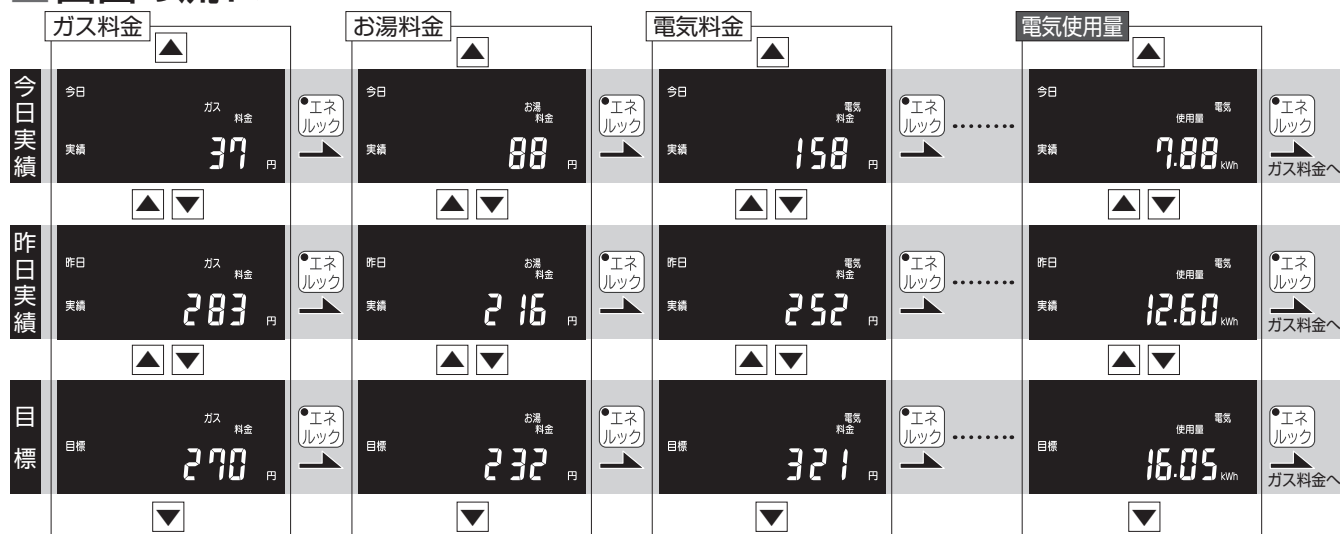
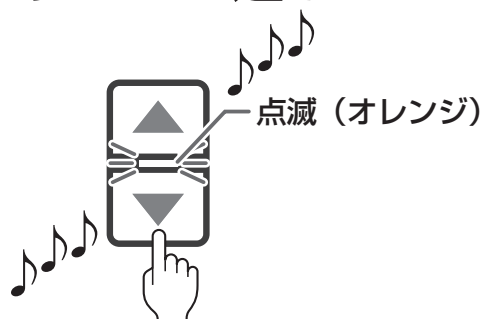
■画面の流れ

3 ▲ ▼ スイッチを押して、［今日実績］、［昨日実績］、［目標］のいずれかを選ぶ

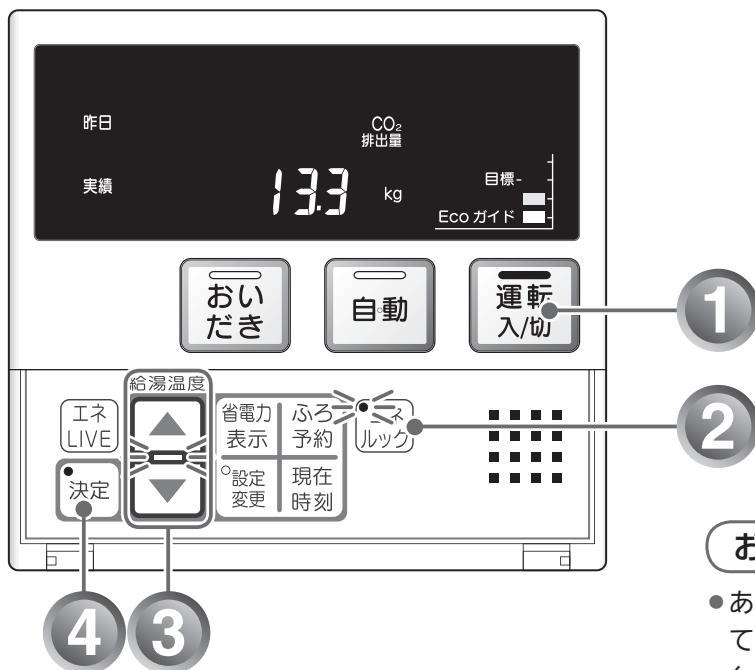
選択した内容が表示されます。

4 決定 スイッチを押す

実績・目標の表示を終了します。

補 足

- 決定 スイッチを押すとランプが点灯から消灯に変わります。
- 決定 スイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると、自動的に終了します。
- 引き続き他の表示を確認するときは、決定 スイッチを押さず、手順❷〜❸を行って表示する項目を選びます。

ガス・お湯・電気使用量、CO_2

ガス・お湯・電気の使用量、CO_2 排出量の今日実績・昨日実績・目標を切り替えて表示することができます。
（しくみについては☞ 45 ページ ）

●台所リモコンで操作します。

▼台所リモコン

補　足

●電気の使用量を見るには、別売の電力測定ユニット（RECU-200）が必要です。

お願い

●あらかじめ時計を合わせてください。
（☞ 21 ページ ）

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にする。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 エネルックスイッチを押して、表示する項目を選ぶ

表示項目については、次ページの「■画面の流れ」を参照してください。

CO_2 排出量の今日実績画面

選択した項目が表示されます。

補　足

●一度エネルックスイッチを押すとランプが点滅します。

排出量の実績と目標を表示する

実績・目標表示について

■ エネルック スイッチでガス・お湯・電気（※）・CO_2 の表示項目を選択します。
ガス料金→お湯料金→電気料金→CO_2 排出量→ガス使用量→お湯使用量→電気使用量

（※）電気の使用量を見るには、別売の電力測定ユニット（RECU-200）が必要です。

■ ▲ ▼ スイッチで［今日実績］、［昨日実績］、［目標］を選択します。
今日実績↔昨日実績↔目標

■画面の流れ

3 ▲ ▼ スイッチを押して、［今日実績］、［昨日実績］、［目標］のいずれかを選ぶ

選択した内容が表示されます。

4 決定 スイッチを押す

実績・目標の表示を終了します。

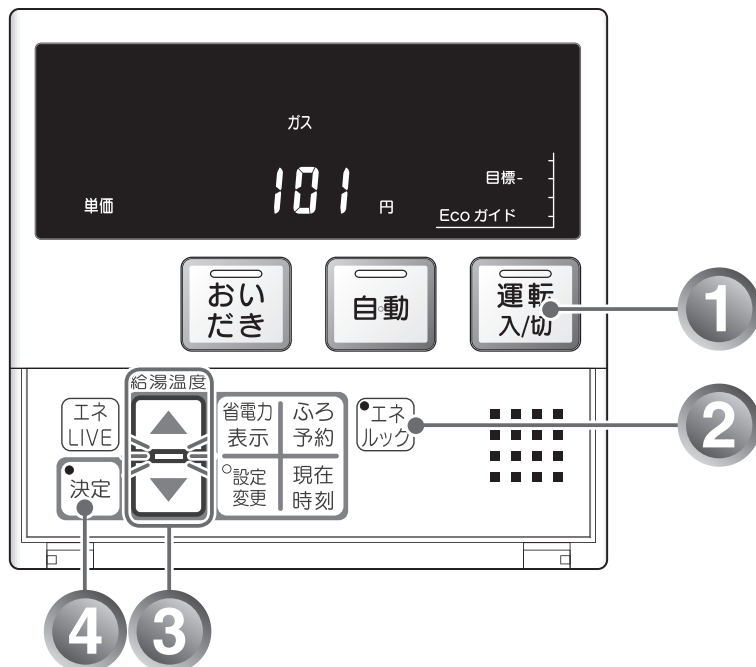
補足

- 決定 スイッチを押すとランプが点灯から消灯に変わります。
- 決定 スイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると、自動的に終了します。
- 引き続き他の表示を確認するときは、決定 スイッチを押さず、手順❷～❸を行って表示する項目を選びます。

ガス・お湯・電気の単価

ガス・お湯・電気の単価［1m³（電気は 1kWh）当たりの料金］を 1 円単位で 999 円まで設定することができます。

●台所リモコンで操作します。

▼台所リモコン

1 運転 スイッチを「切」（消灯）にする

「入」のときは、運転スイッチを押して「切」にする。

2 エネルック スイッチを押して、変更する単価を選ぶ

単価の設定項目については、次ページの「■画面の流れ」を参照してください。

設定するエネルギーが表示されます。

ガス単価設定画面

［単価］が表示されます。

補 足

● 一度 エネルック スイッチを押すとランプが点灯します。

を設定する

単価の設定について

工場出荷時は、ガス（天然ガス）:「100 円 /m³」、ガス（プロパンガス）:「450 円 /m³」、お湯 :「200 円 /m³」、電気 :「20 円 /kWh」に設定されています。
表示項目は「単価」→「Eco ガイド設定」→「目標設定」→「CO_2 排出係数」の順に切り替わります。

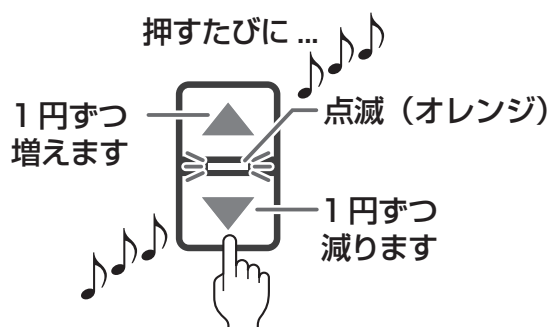
■画面の流れ

※電力測定ユニットが設置されていない場合は、電気単価は表示されません。

補 足

- ガス単価は、天然ガスとプロパンガスでは工場出荷時の値が異なります。
- お湯単価は水道の料金単価を設定してください。（ガスの料金単価は含まれません）測定対象となる動作は「お湯の測定ポイント」（☞ 45 ページ）をご確認ください。

3 ▲▼スイッチを押して、単価を設定する

補 足

- ▲▼スイッチを押し続けると、早送りします。
- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

4 設定が終了したら、決定スイッチを押す

単価の設定を終了します。

補 足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると、自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは、決定スイッチを押さず、エネルックスイッチを押して設定する項目を選びます。

Ecoガイドで表示する

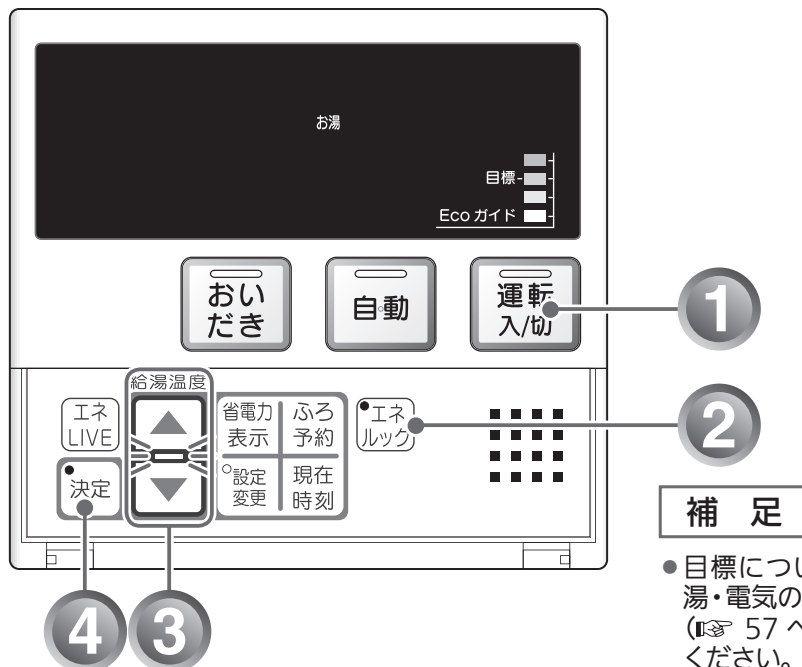
目標に対する現在の使用状況の表示（Eco ガイド）のエネルギーを設定することができます。
（Eco ガイドの表示については☞ 4 ページ ）

（Eco ガイドの表示については☞ 4 ページ ）

●台所リモコンで操作します。

▼台所リモコン

補　足

●目標については、「ガス・お湯・電気の目標値を設定する」（☞ 57 ページ）を参照してください。

1 運転スイッチを「切」（消灯）にする

「入」のときは、運転スイッチを押して「切」にする。

2 Eco ガイドが点滅するまでエネルックスイッチを繰り返し押す

Eco ガイドの設定項目については、次ページの「■画面の流れ」を参照してください。

Eco ガイド設定画面

補 足

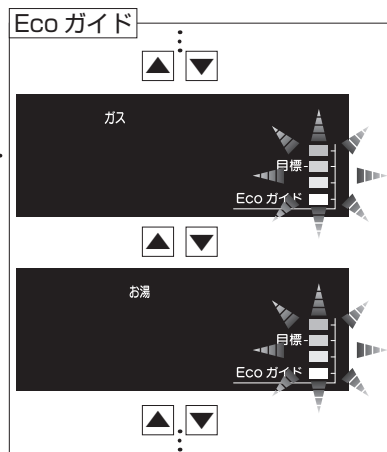
●一度エネルックスイッチを押すとランプが点灯します。

項目を設定する

Ecoガイドの設定について

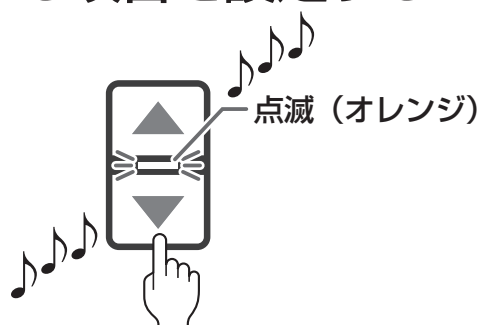
「ガス」、「お湯」、「電気」、「CO_2 排出量」、「OFF（表示なし）」から選択します。工場出荷時は、「お湯」に設定されています。
表示項目は「単価」→「Ecoガイド設定」→「目標設定」→「CO_2 排出係数」の順に切り替わります。

■画面の流れ

ガス単価

Ecoガイド

電気 CO_2 排出量

※電力測定ユニットが設置されていない場合は、電気は表示されません。

3 ▲▼スイッチを押して、Ecoガイドで表示する項目を設定する

設定した項目が表示されます。

補 足

- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

4 設定が終了したら、決定スイッチを押す

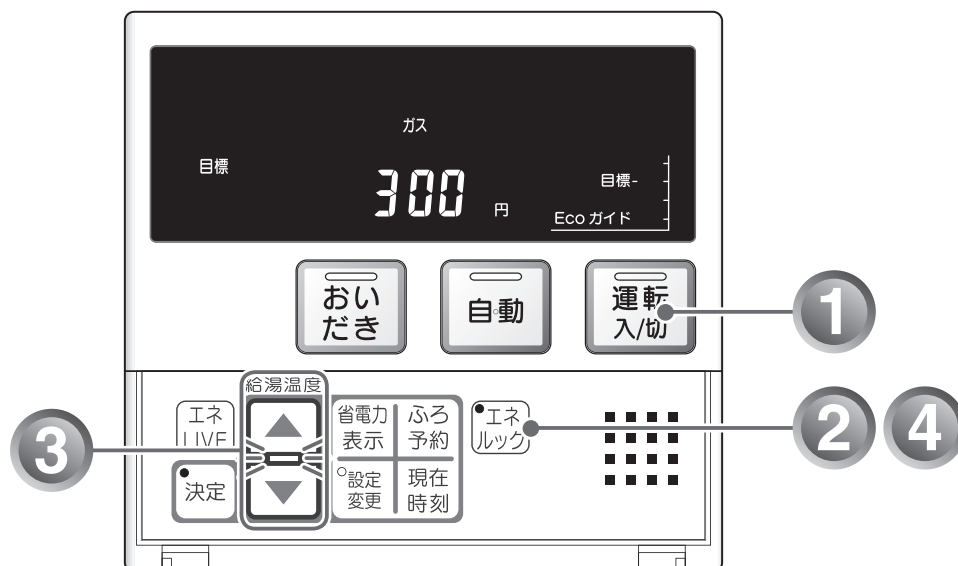
Ecoガイドの設定を終了します。

補 足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは、決定スイッチを押さず、エネルックスイッチを押して設定する項目を選びます。

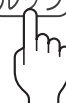
ガス・お湯・電気の

目標値の設定には「おまかせモード」と「自分でモード」の２種類があります。
「おまかせモード」では、目標値（料金）を毎日自動更新することができます。
「自分でモード」では、ガス・お湯・電気の目標値（料金）を任意で変更することができます。

●台所リモコンで操作します。

▼台所リモコン

1 運転スイッチを「切」（消灯）にする

「入」のときは、運転スイッチを押して「切」にする。

2 エネルックスイッチを繰り返し押して、[目標] を表示する

目標値の設定項目については、次ページの「■画面の流れ」を参照してください。

目標設定画面

[目標] が表示されます。

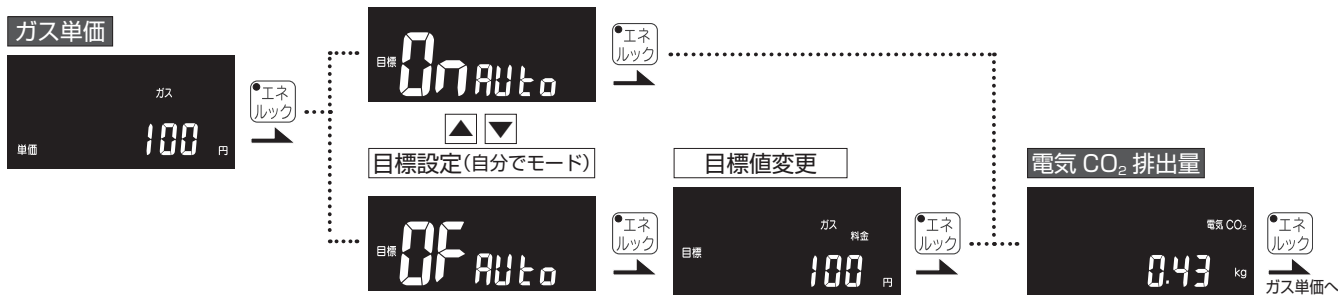
補 足

●一度エネルックスイッチを押すとランプが点灯します。

目標値を設定する

目標値の設定について

工場出荷時は、「On」Auto（おまかせモード）に設定されています。「OF」Auto（自分でモード）の工場出荷時の目標値は、ガス（天然ガス）:「300 円」、ガス（プロパンガス）:「700 円」、お湯 :「150 円」、電気 :「300 円」に設定されています。
表示項目は「単価」→「Eco ガイド設定」→「目標設定」→「CO_2 排出係数」の順に切り替わります。

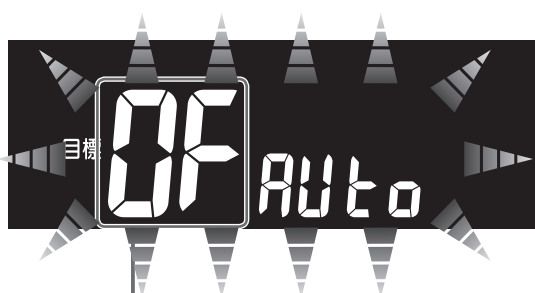
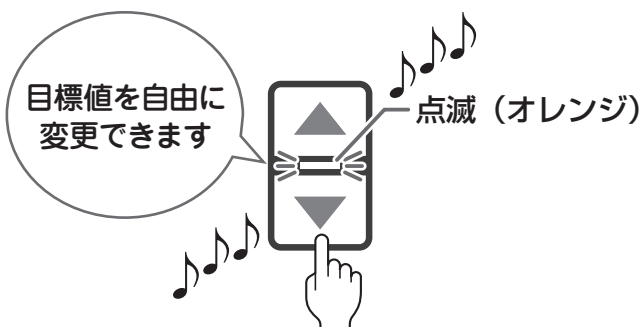
■画面の流れ

※電力測定ユニットが設置されていない場合は、電気は表示されません。

■おまかせモード

過去の使用量から自動的に設定され、毎日自動更新します。
本機の使用を開始してからの 2 週間は、お買い上げ時の設定が目標値となります。
使用開始から 2 週間が経過すると、2 週間分の使用量の平均が目標値として設定されます。

■自分でモード

お客様が任意の目標値を設定できます。季節による使用量の変化に合わせて目標値の料金を設定することをおすすめします。
「自分でモード」で設定した場合は、目標値の自動更新は行われません。

3 ▲▼スイッチを押して、[On] Auto または [OF] Auto を選ぶ

[On] Auto を選択した場合は手順❻へ
[OF] Auto を選択した場合は手順❹へ

補 足

- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

4 エネルックスイッチを繰り返し押して、目標を設定する項目を選ぶ

「ガスの目標値」→「お湯の目標値」→「電気の目標値」の順に切り替わります。

ガスの目標値設定画面

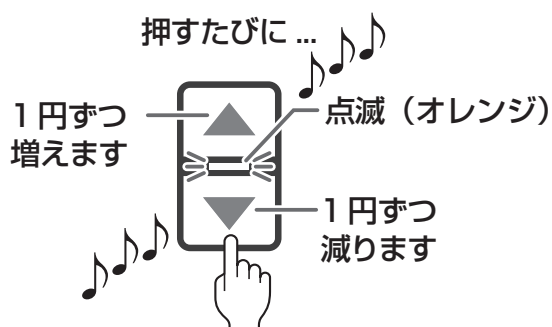
設定した項目が表示されます。

次ページもお読みください

ガス・お湯・電気の

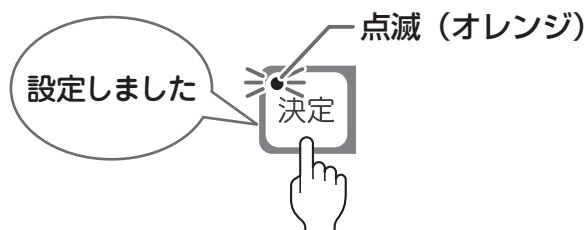
●台所リモコンで操作します。

▼台所リモコン

5 ▲▼スイッチを押して、目標値を変更する

変更した目標料金が表示されます。

補 足

- ▲▼スイッチを押し続けると、10 円単位で進みます。
- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

6 設定が終了したら、決定スイッチを押す

目標値の設定を終了します。

補 足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると、自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは、決定スイッチを押さず、エネルックスイッチを押して設定する項目を選びます。

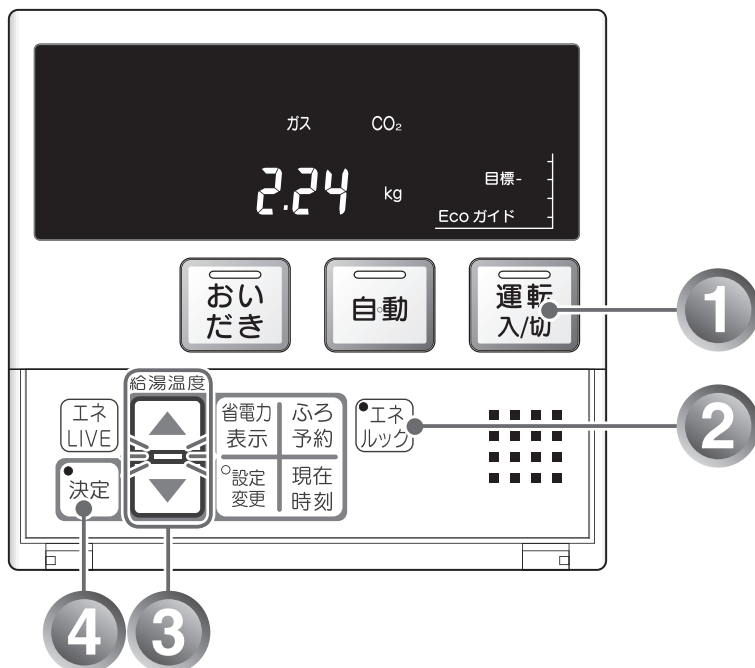
目標値を設定する（つづき）

MEMO

ガス・お湯・電気の

CO_2 排出係数とは、エネルギーの単位供給当たりどれだけ CO_2 を排出しているかを示す数値です。
エネルギーの供給先により CO_2 排出係数は異なります。お使いのエネルギーの供給先にお問い合わせください。

●台所リモコンで操作します。

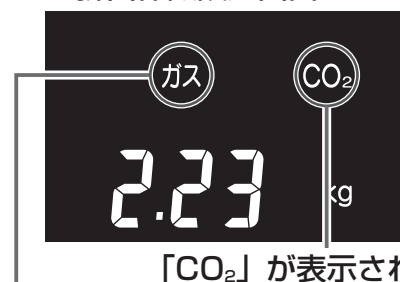
▼台所リモコン

1 運転 スイッチを「切」（消灯）にする

「入」のときは、運転スイッチを押して「切」にする。

2 エネルック スイッチを繰り返し押して、変更する CO_2 排出係数を選ぶ

CO_2 排出係数の設定項目については、次ページの「■画面の流れ」を参照してください。

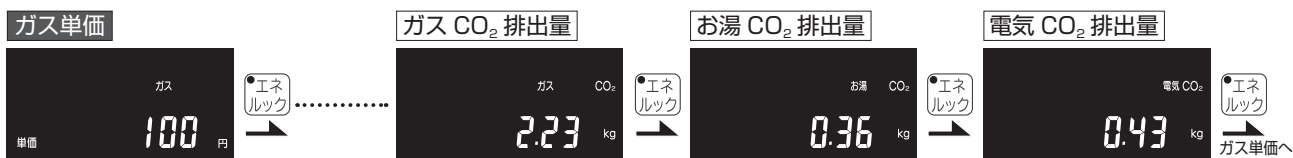
ガスの CO_2 排出係数設定画面

補 足

●一度 エネルック スイッチを押すとランプが点灯します。

CO_2排出係数を設定する

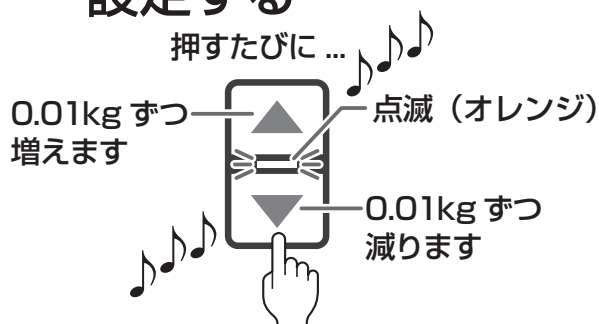
CO_2 排出係数の設定について

工場出荷時は、ガス（天然ガス）:「2.23kg/m³」、ガス（プロパンガス）:「6.00kg/m³」、お湯 :「0.36kg/m³」、電気 :「0.43kg/kWh」に設定されています。
表示項目は「単価」→「Eco ガイド設定」→「目標設定」→「CO_2 排出量」の順に切り替わります。

■画面の流れ

※電力測定ユニットが設置されていない場合は、電気は表示されません。

3 ▲▼スイッチを押して、CO_2 排出係数を設定する

変更した CO_2 排出係数が表示されます。

補 足

- ▲▼スイッチを押し続けると、早送りします。
- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

4 設定が終了したら、決定スイッチを押す

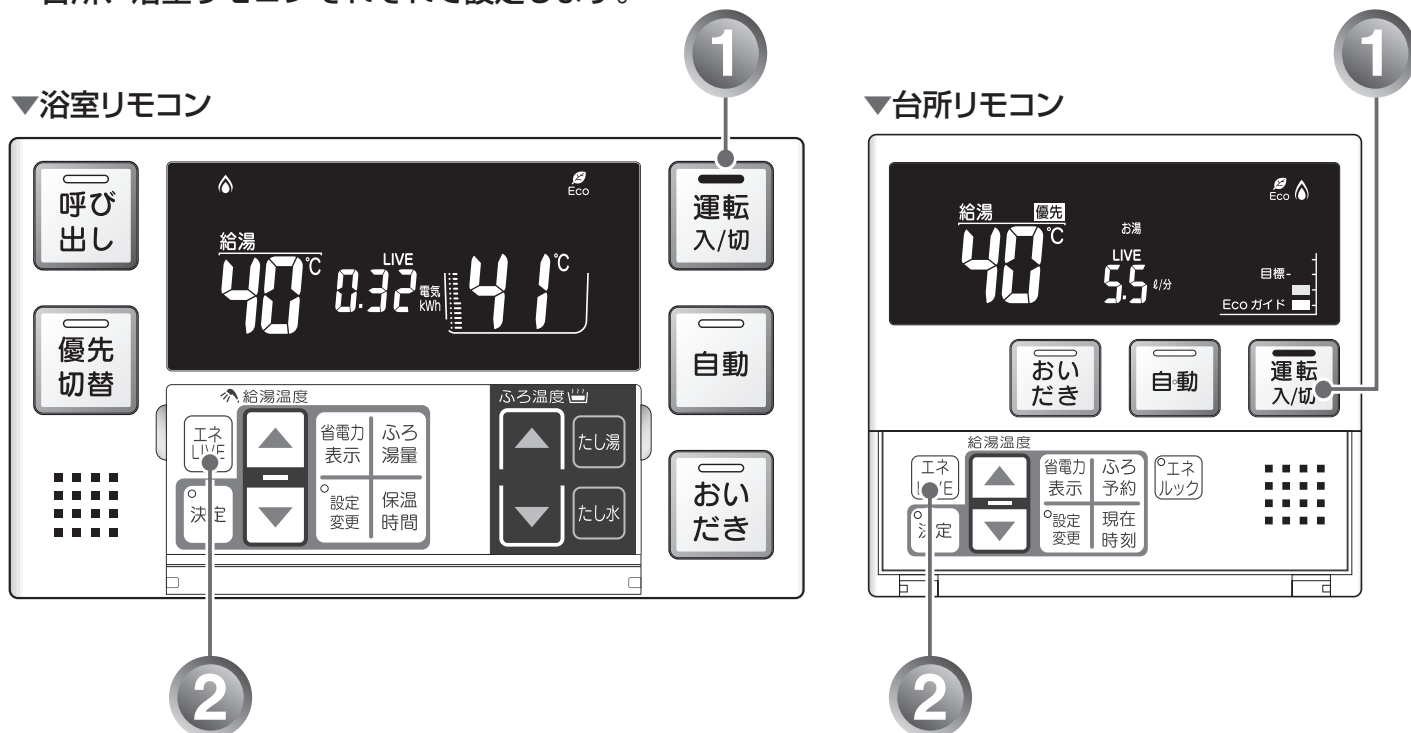
CO_2 排出係数の設定を終了します。

補 足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると、自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは、決定スイッチを押さず、エネルックスイッチを押して設定する項目を選びます。

現在のお湯・電気の使用

現在使用中の単位時間当たりのお湯・電気の使用量を確認することができます。（時計部に表示されます）

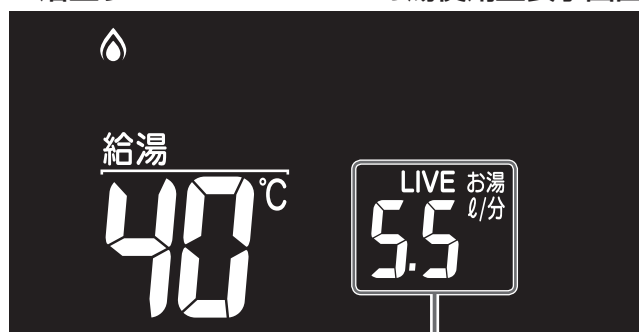
●台所、浴室リモコンそれぞれで設定します。

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にする。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 エネLIVEスイッチを押して、表示する項目を選ぶ

エネ LIVE の表示項目については、次ページの「■画面の流れ」を参照してください。

▼浴室リモコン　　お湯使用量表示画面

お湯使用量が表示されます。

量を表示する（エネLIVE）

エネ LIVE について

表示項目は「現在時刻」→「お湯使用量」→「電気使用量」の順に切り替わります。

■画面の流れ

現在時刻

お湯使用量

電気使用量

※電力測定ユニットが設置されていない場合は、電気は表示されません。

▼浴室リモコン　　電気使用量表示画面

電気使用量が表示されます。

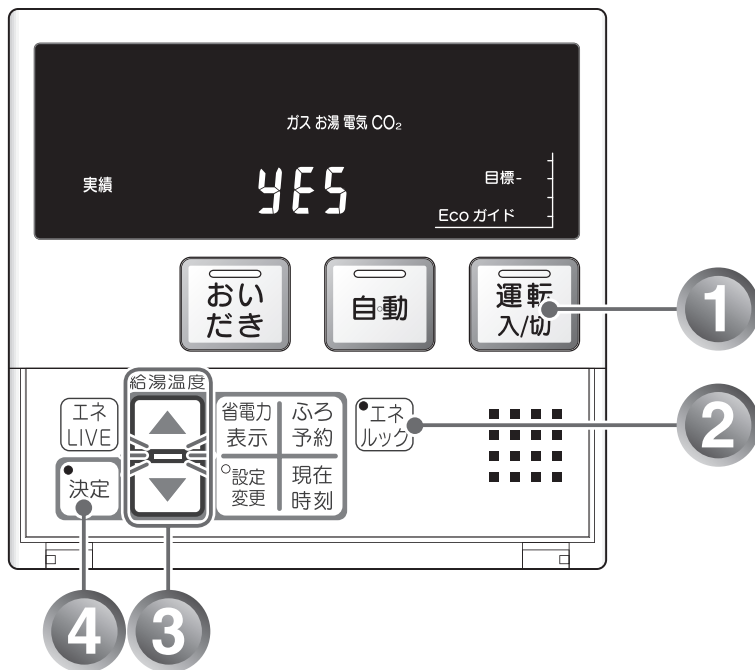
▼浴室リモコン　　現在時刻表示画面

時刻が表示されます。

過去のすべてのエネルギー

今日、昨日のエネルックに関するすべてのエネルギー使用量のデータを消去することができます。

●台所リモコンで操作します。

▼台所リモコン

※電力測定ユニットが接続されていない場合は、電気は表示されません。

1 運転 スイッチを「切」（消灯）にする

「入」のときは、運転スイッチを押して「切」にする。

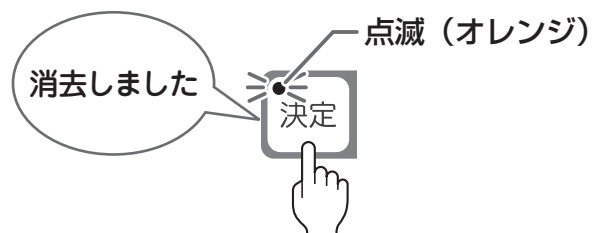
2 エネルック スイッチを長押しする

使用量のデータを消去する

エネルギー使用量のデータの消去について

- 「おまかせモード」の目標値は、工場出荷時の目標値に戻ります。
- エネルギー使用量データを消去しない場合は、❸で「no」を表示させてから決定スイッチを押します。
- 消去したエネルギー使用量データは、元に戻せません。

補 足

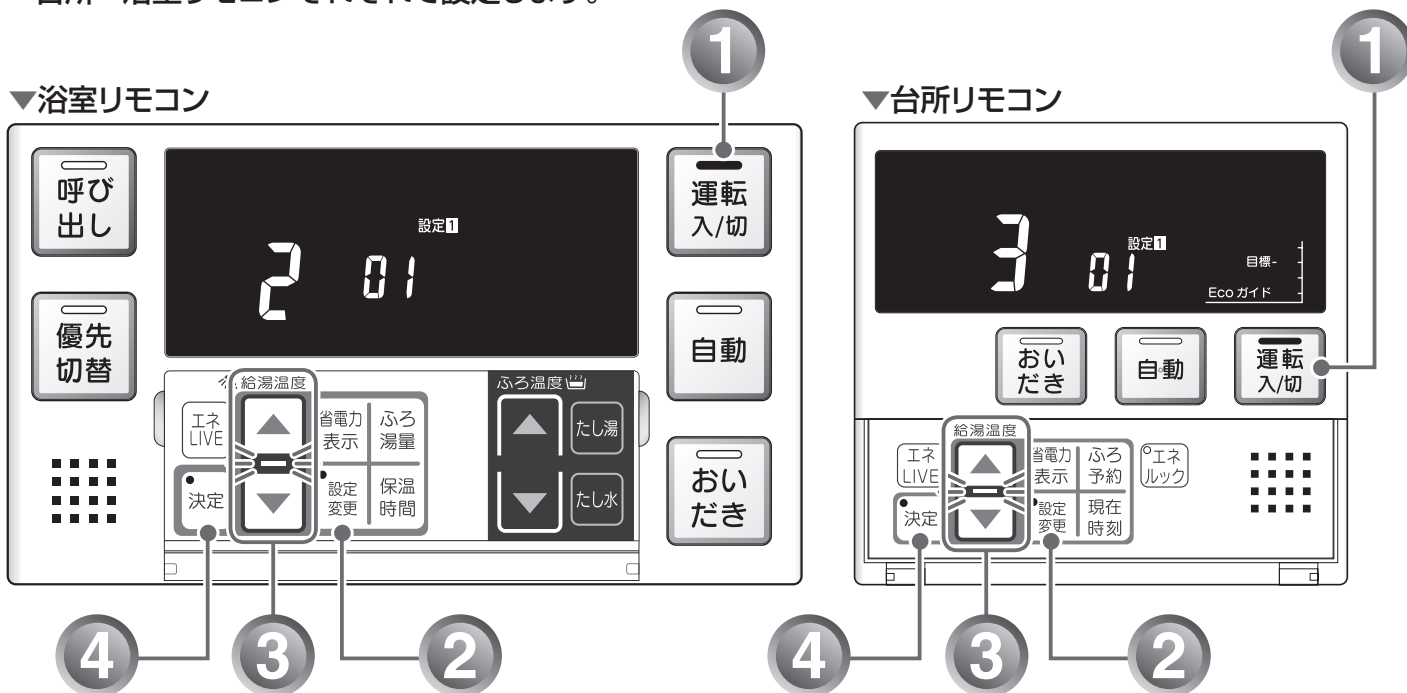
- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

過去の実績データが消去されます。

補 足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。

音声・音量を変更する

音声案内や湯はり完了時のメロディーの音量を変更することができます。

●台所・浴室リモコンそれぞれで設定します。

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にする。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 設定変更スイッチを押して、設定番号を[01]にする

表示画面に設定番号が表示されます。

補 足

● 一度設定変更スイッチを押すとランプが点灯します。

音声・音量設定について

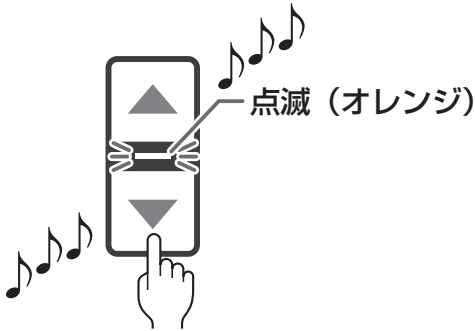
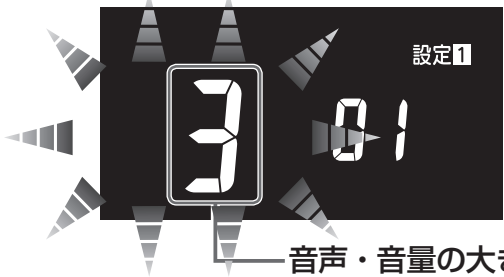
「3」（大）、「2」（中）、「1」（小）、「0」（音声消し）、「-」（消音）から選択します。
工場出荷時は、「2」（中）に設定されています。

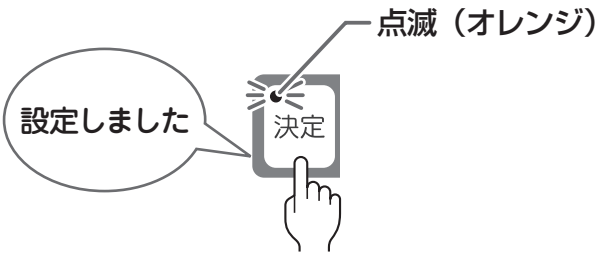
▲▼スイッチを押したときの音声	リモコンの表示	音声	湯はり完了のメロディー
（ピッ）音声は大です	3	大	大
（ピッ）音声は標準です	2	中	中
（ピッ）音声は小です	1	小	小
（ピッ）音声を消します	0	なし	中（メロディーのみ）
（ピッ）音を消します	-	なし	なし

補 足

- 「0」または「-」に設定した場合でも、注意を喚起する音声・ブザー音は消えません。

3 ▲▼スイッチを押して、音声・音量の大きさを変更する

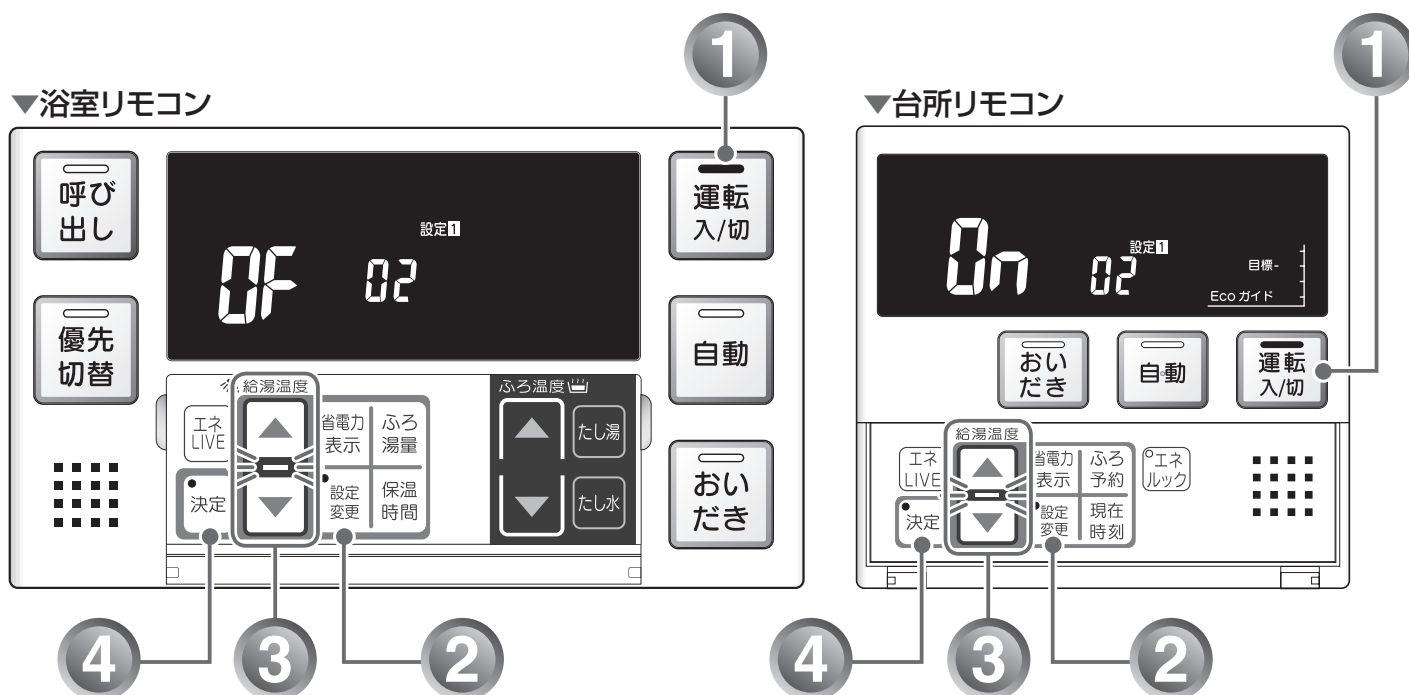
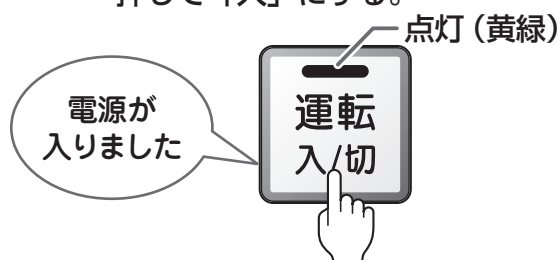
補 足

- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

4 設定が終了したら、決定スイッチを押す

音声・音量の設定を終了します。

補 足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、設定変更から１分経過すると自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは決定スイッチを押さずに、手順2～3を行って設定を変更します。

運転を切ったときの時計

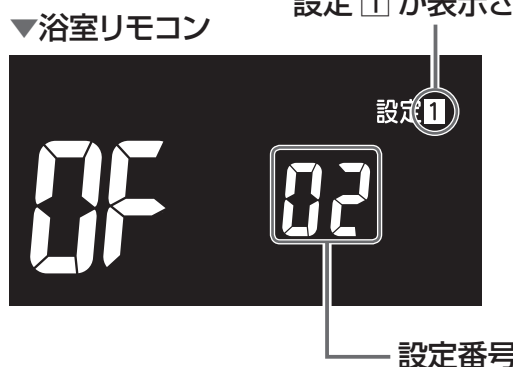
運転スイッチ「切」または省電力表示（表示消状態）のときに、時計を表示することができます。
●台所・浴室リモコンそれぞれで設定します。

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にする。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 設定変更スイッチを繰り返し押して、設定番号を［02］にする

表示画面に設定番号が表示されます。

補足

●一度設定変更スイッチを押すとランプが点灯します。

表示を設定する（設定1-2）

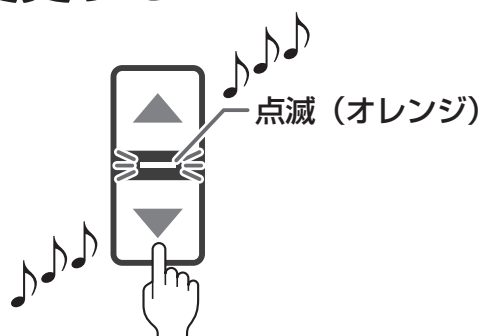
時計表示設定について

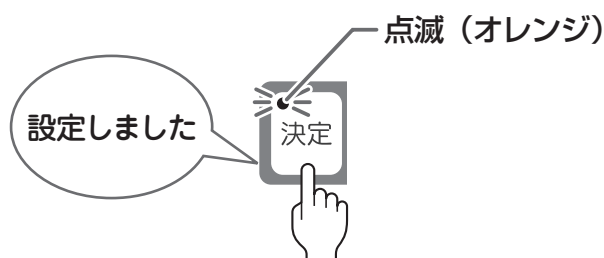
「On」（表示する）に設定すると、運転スイッチ「切」時または、省電力表示（表示消状態）でも時刻を表示します。
工場出荷時は、「OF」（表示しない）に設定されています。

補 足

- リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから設定時間が経過すると、表示画面が消えて、運転ランプ（黄緑）のみ点灯します。浴室リモコン優先の場合は、優先ランプ（オレンジ）も点灯します。ただし、給湯栓を1度も開けていない状態では、表示画面は消えません。機器を再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。
- ▲▼スイッチ、運転スイッチ以外のスイッチを押すと、表示画面が再び点灯するとともに、押したスイッチの動作が開始されます。
- 湯はり運転中および給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のために表示は消えません。台所リモコンは、予約運転開始までの待機中も表示は消えません。
- 省電力表示については、「リモコンの特長について」（☞ 18ページ）を参照してください。

③ ▲▼スイッチを押して、時計表示設定を変更する

補 足

- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

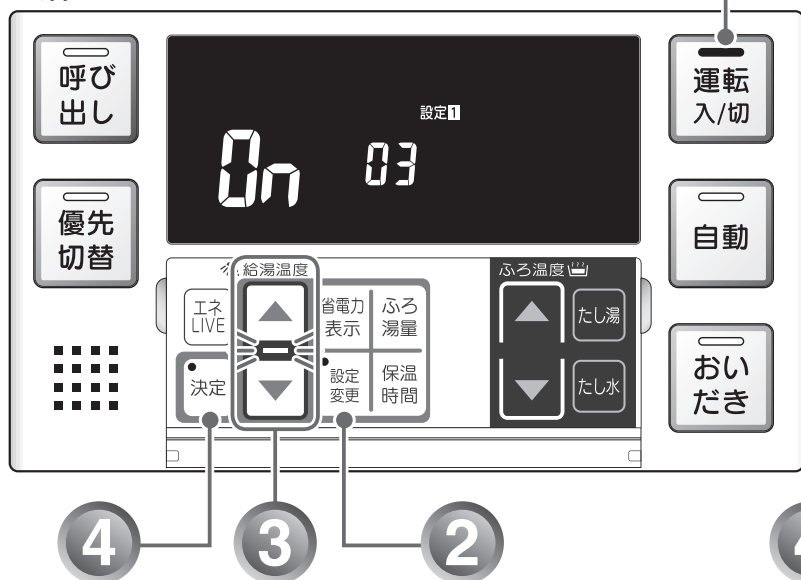
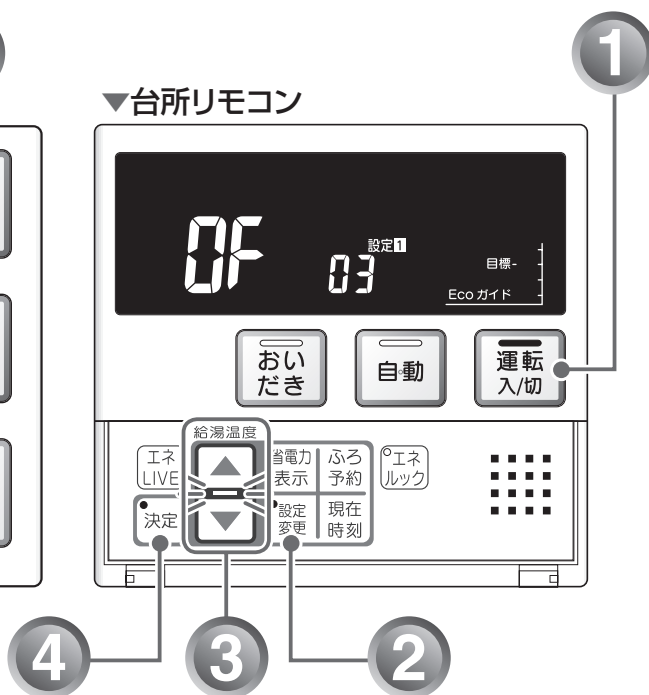
④ 設定が終了したら、決定スイッチを押す

時計表示の設定を終了します。

補 足

- 決定スイッチを押すと、ランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、設定変更から1分経過すると自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは決定スイッチを押さずに、手順②〜③を行って設定を変更します。

おいだき完了時のメロデ

浴室リモコンで おいだき スイッチを押したときに、おいだき完了を知らせるメロディーを消すことができます。

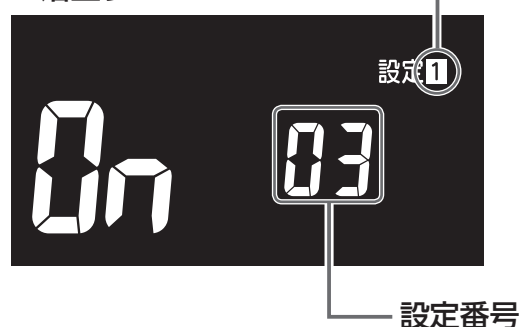
●台所・浴室リモコンそれぞれで設定します。

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にする。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 設定変更 スイッチを繰り返し押して、設定番号を［03］にする

表示画面に設定番号が表示されます。

補 足

- 一度設定変更スイッチを押すとランプが点灯します。

ィーを設定する（設定1-3）

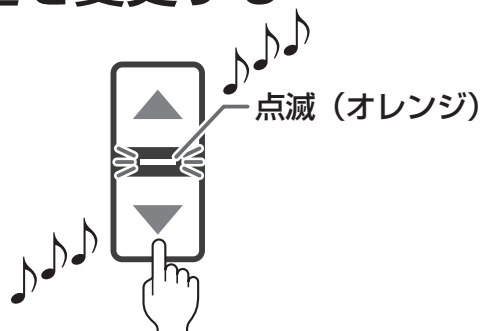
おいだき完了時のメロディー設定について

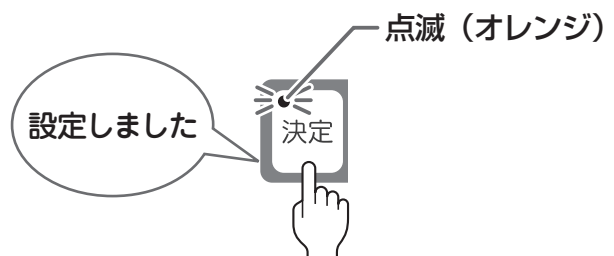
不要な場合は「OF」（メロディーが流れない）に設定してください。
台所リモコンでおいだきスイッチを押したときは、必ずおいだき完了を知らせるメロディーが流れます。
工場出荷時は、「On」（メロディーが流れる）に設定されています。

補 足

- 音声・音量の設定を「0」（音声消し）に設定した場合でも、おいだき完了を知らせるメロディーは流れます。
- 音声・音量の設定操作については、「音声・音量を変更する」（☞ 67 ページ）を参照してください。

3 ▲▼スイッチを押して、メロディーの設定を変更する

補 足

- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

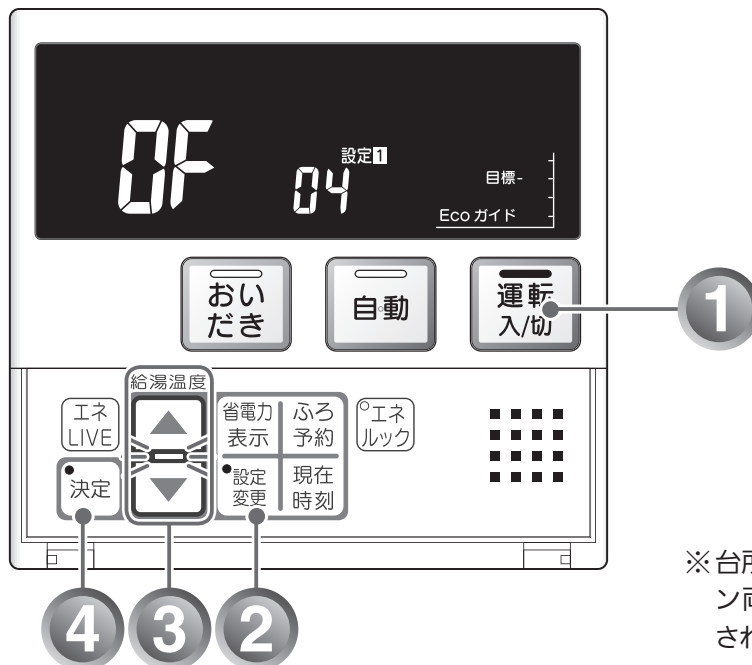
4 設定が終了したら、決定スイッチを押す

メロディーの設定は終了です。

補 足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、設定変更から 1 分経過すると自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは決定スイッチを押さずに、手順❷～❸を行って設定を変更します。

音声案内を設定する

音声案内の頻度と情報量を変更することができます。

●台所リモコンで操作します。

▼台所リモコン

※台所リモコン・浴室リモコン両方の音声案内が変更されます。

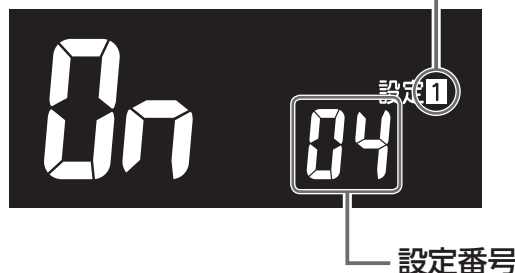
1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、運転スイッチを押して「入」にする。

表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 設定変更スイッチを繰り返し押して、設定番号を［04］にする

表示画面に設定番号が表示されます。

補 足

● 一度設定変更スイッチを押すとランプが点灯します。

音声案内の設定について

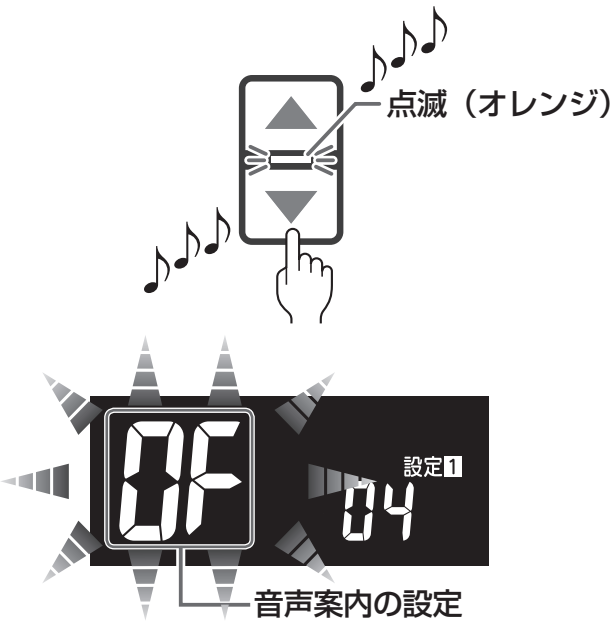
「On」（音声案内が多い）に設定した場合は、より多くの音声案内でお客様の操作をアシストします。
工場出荷時は、「On」に設定されています。

補 足

- 音声・音量の設定を「0」（音声消し）または「-」（消音）に設定した場合は、音声案内が流れません。
- 音声・音量の設定操作については、「音声・音量を変更する」（☞ 67 ページ）を参照してください。

リモコン操作	音声内容（例）	
	OF（音声案内が少ない）時	On（音声案内が多い）時
運転スイッチ「入」／「切」時	ブザー音のみ	「電源が入りました」 「電源を切ります」
自動湯はり時	「○○℃でお湯はりします」	「○○℃でおふろに自動でお湯を入れます、おふろの栓を確かめてください」

3 ▲▼スイッチを押して、音声案内の設定を変更する

補 足

- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

4 設定が終了したら、決定スイッチを押す

音声案内の設定を終了します。

補 足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、設定変更から 1 分経過すると自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは決定スイッチを押さずに、手順❷～❸を行って設定を変更します。

浴室暖房と自動運転の

自動運転（自動湯はり）の開始と同時に、浴室暖房乾燥機の暖房運転を開始することができます。

●どちらのリモコンでも操作できます。

1 運転スイッチを「切」（消灯）にする

「入」のときは、運転スイッチを押して「切」にする。

2 設定変更スイッチを繰り返し押して、設定番号を［07］にする

表示画面に設定番号が表示されます。

補 足

● 一度設定変更スイッチを押すとランプが点灯します。

連動を設定する（設定2-7）

浴室暖房と自動運転の連動設定について

工場出荷時は、「0F」（連動しない）に設定されています。

補 足

- 浴室暖房を自動運転と連動するには、システムに対応した浴室暖房乾燥機が必要です。
- 連動の設定は、リモコンの運転スイッチの「入」「切」によって変わることはありません。
- 「0n」（連動する）に設定した場合は、自動スイッチを「切」にすると連動して浴室暖房が「切」になります。

連動運転時の浴室暖房乾燥機の動作

運転時間	浴室暖房リモコンで前回設定したタイマー時間と熱源機保温時間の短い方
風量	自動
温度設定	高

補 足

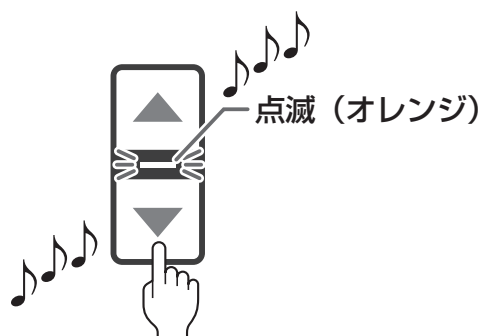
- タイマーを 30 分未満に設定している場合は、30 分に変更になります。また、上記と異なる運転を行う浴室暖房乾燥機もあります。

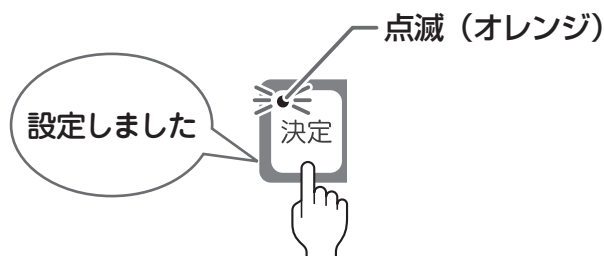
- 「0n」（連動する）に設定した場合の表示画面

▼浴室リモコン

3 ▲▼スイッチを押して、連動の設定を変更する

▼浴室リモコン

補 足

- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

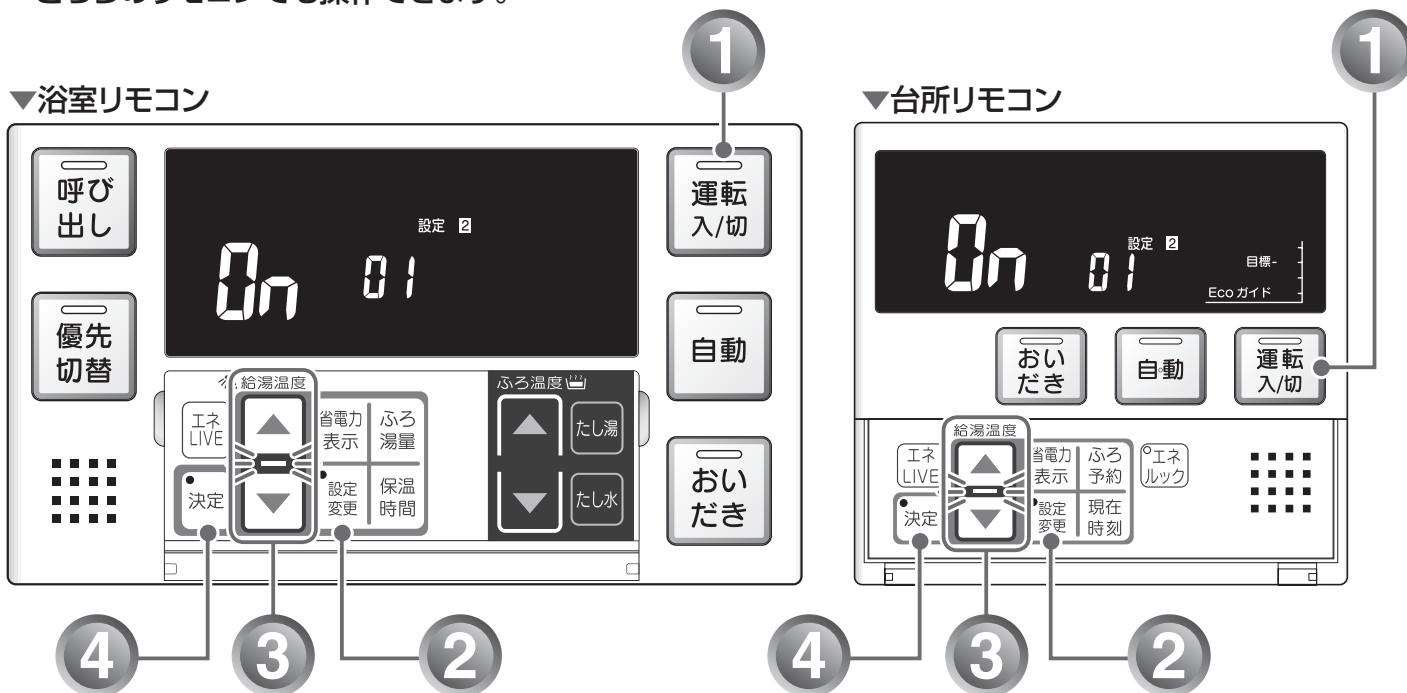
4 設定が終了したら、決定スイッチを押す

浴室暖房連動の設定を終了します。

補 足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、設定変更から 1 分経過すると自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは決定スイッチを押さずに、手順❷〜❸を行って設定を変更します。

暖房の静音運転を設定

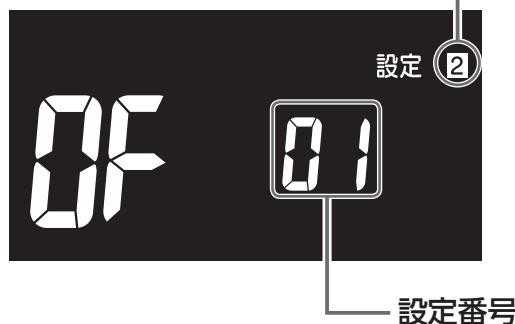
暖房開始時の暖房能力を下げて、運転音を静かにすることができます。

●どちらのリモコンでも操作できます。

1 運転スイッチを「切」（消灯）にする

「入」のときは、運転スイッチを押して「切」にする。

2 設定変更スイッチを繰り返し押して、設定番号を［01］にする

表示画面に設定番号が表示されます。

補 足

●一度設定変更スイッチを押すとランプが点灯します。

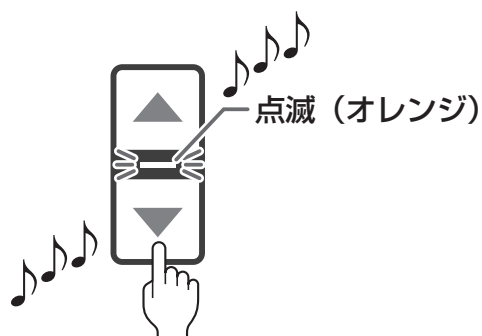
暖房の静音運転設定について

工場出荷時は、「0F」（通常の運転音）に設定されています。

補 足

- 通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、「0n」（静音運転）に設定した場合は、暖房能力を低下した分、暖まるのが遅くなります。

3 ▲▼スイッチを押して、静音運転の設定を変更する

補 足

- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

4 設定が終了したら、決定スイッチを押す

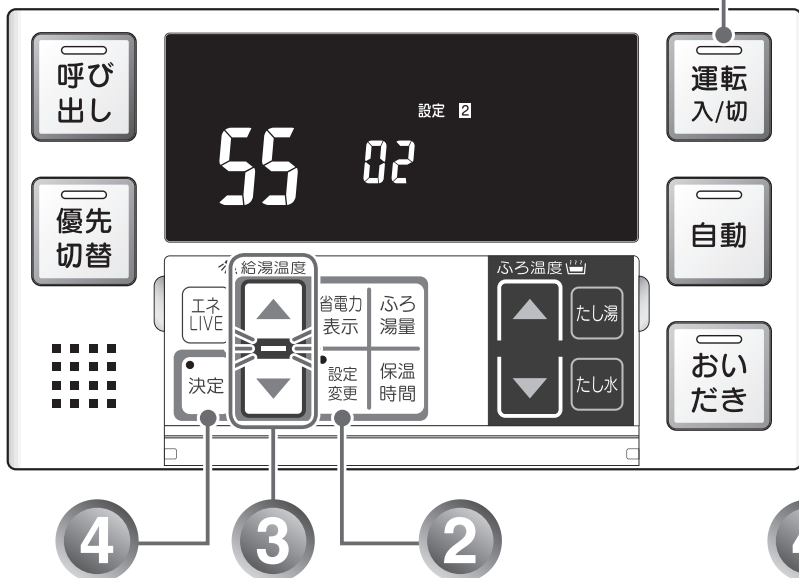
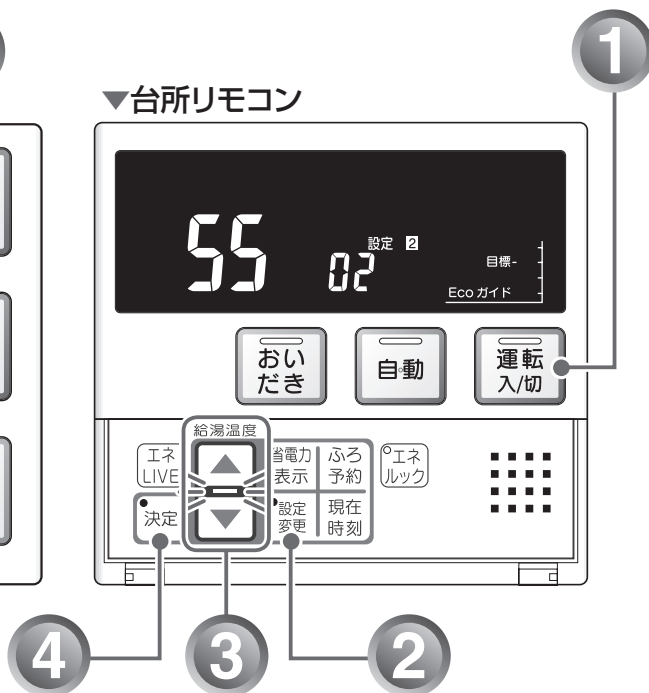
静音運転の設定を終了します。

補 足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、設定変更から１分経過すると自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは決定スイッチを押さずに、手順❷～❸を行って設定を変更します。

給湯の最高温度を変更

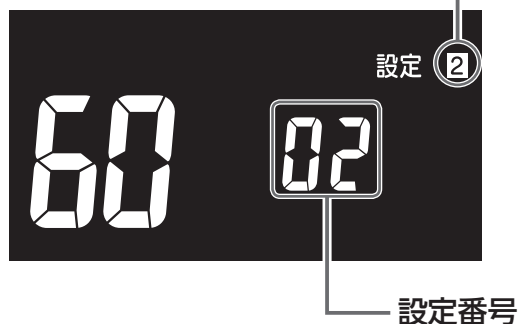
台所・洗面所・浴室のシャワーなどから出るお湯の最高温度を 44℃～ 60℃の間で設定することができます。

●どちらのリモコンでも操作できます。

1 運転スイッチを「切」（消灯）にする

「入」のときは、運転スイッチを押して「切」にする。

2 設定変更スイッチを繰り返し押して、設定番号を［02］にする

表示画面に設定番号が表示されます。

補足

●一度設定変更スイッチを押すとランプが点灯します。

給湯の最高温度設定について

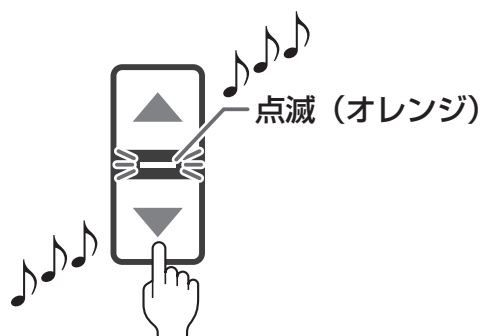
設定温度は▲▼どちらのスイッチを押しても以下のように切り替わります。

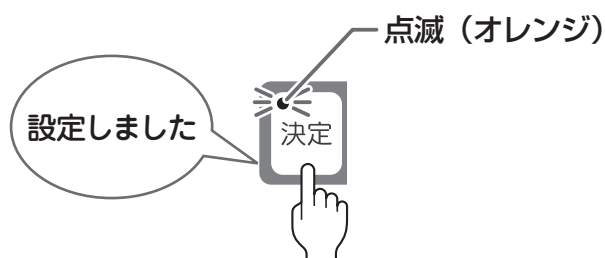
→「60℃」→「55℃」→「50℃」→「48℃」→「47℃」→「46℃」→「45℃」→「44℃」

工場出荷時は、60℃に設定されています。

3 ▲▼スイッチを押して、給湯最高温度の設定を変更する

▼浴室リモコン

補 足

- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

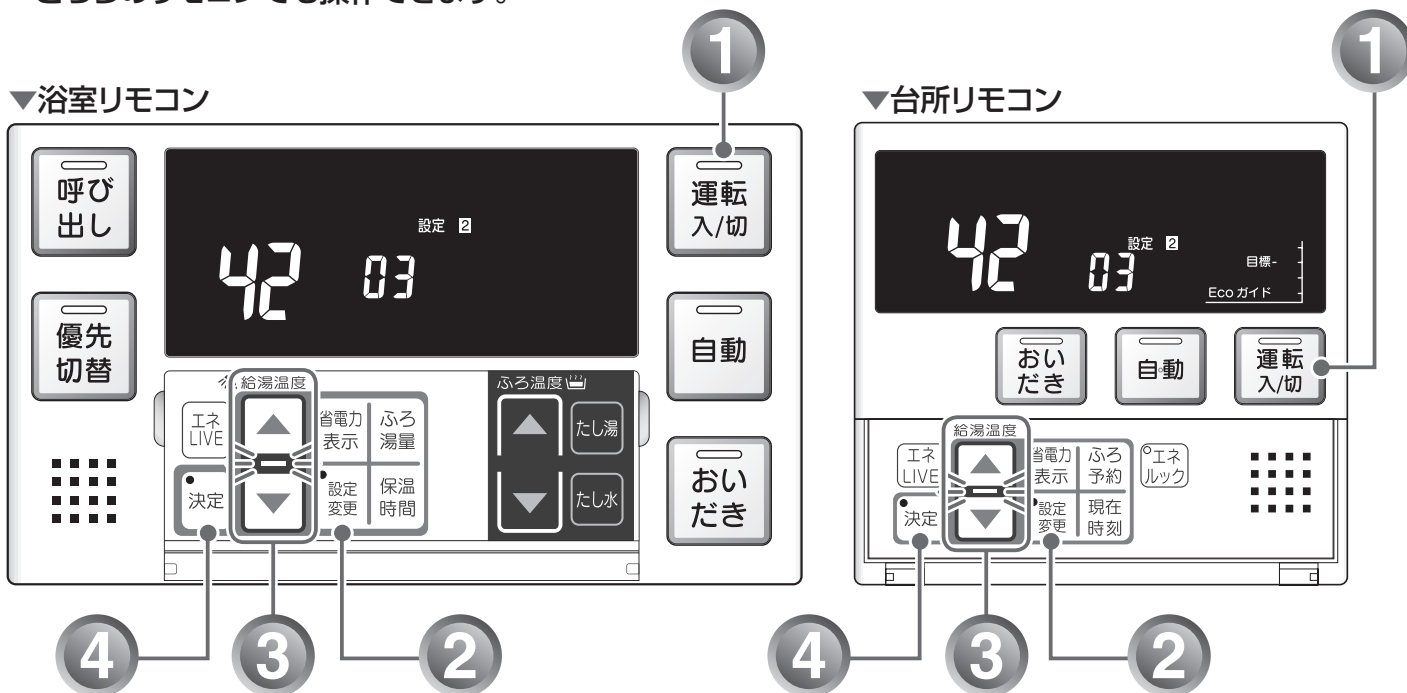
4 設定が終了したら、決定スイッチを押す

給湯最高温度の設定を終了します。

補 足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、設定変更から１分経過すると自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは決定スイッチを押さずに、手順❷～❸を行って設定を変更します。

おふろの最高温度を変更

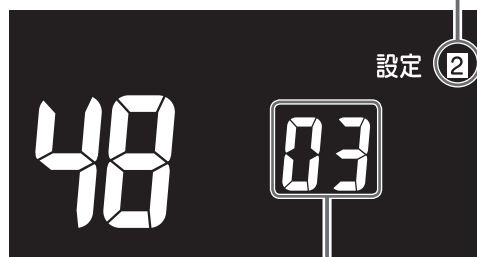
おふろのお湯（自動運転・たし湯など）の最高温度を 41℃～ 48℃の間で設定することができます。

●どちらのリモコンでも操作できます。

1 運転スイッチを「切」（消灯）にする

「入」のときは、運転スイッチを押して「切」にする。

2 設定変更スイッチを繰り返し押して、設定番号を［03］にする

表示画面に設定番号が表示されます。

補 足

●一度設定変更スイッチを押すとランプが点灯します。

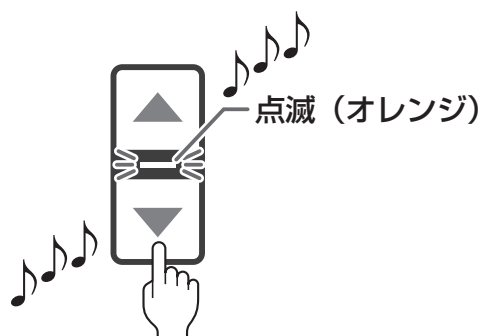
おふろの最高温度設定について

設定温度は▲▼どちらのスイッチを押しても以下のように 1℃ずつ切り替わります。

→「48℃」→「47℃」→「46℃」→「45℃」→「44℃」→「43℃」→「42℃」→「41℃」┐

工場出荷時は、48℃に設定されています。

3 ▲▼スイッチを押して、ふろ最高温度の設定を変更する

補 足

- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

4 設定が終了したら、決定スイッチを押す

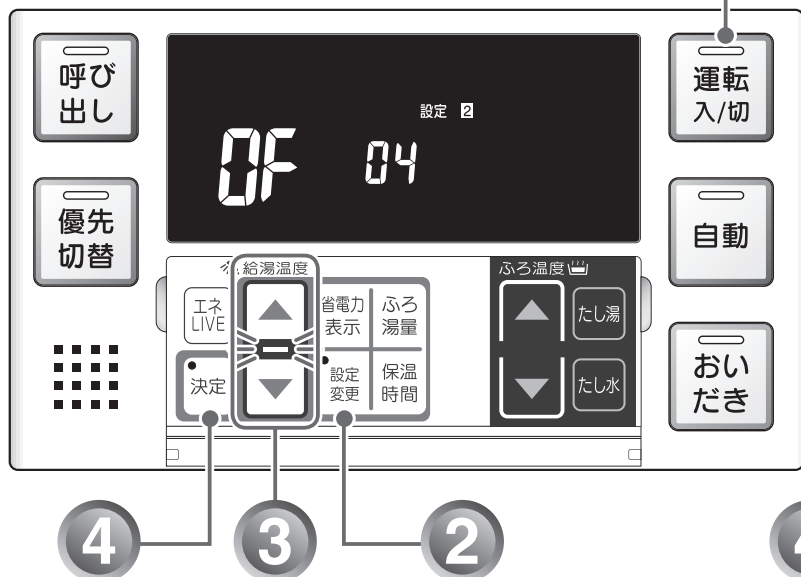
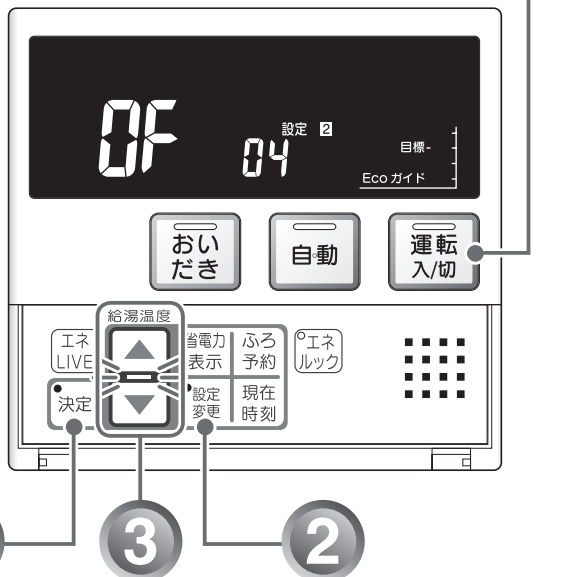
ふろ最高温度の設定を終了します。

補 足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、設定変更から 1 分経過すると自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは決定スイッチを押さずに、手順❷〜❸を行って設定を変更します。

湯はり中の給湯優先を

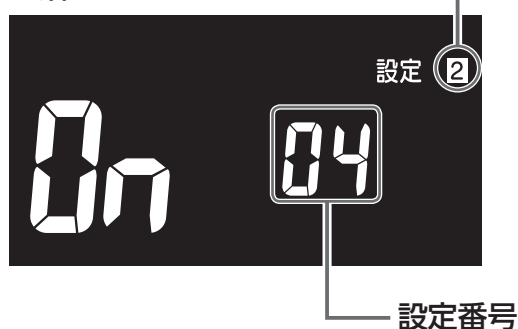
湯はり中（自動運転・たし湯など）に台所・洗面所・浴室のシャワーなどでお湯を使うと、湯はりを中断して給湯のお湯を優先します。使い終わると湯はりを再開します。
給湯を優先しない「0F」に設定すると湯はりを中断しません。

●どちらのリモコンでも操作できます。

1 運転スイッチを「切」（消灯）にする

「入」のときは、運転スイッチを押して「切」にする。

2 設定変更スイッチを繰り返し押して、設定番号を［04］にする

表示画面に設定番号が表示されます。

補足

●一度設定変更スイッチを押すとランプが点灯します。

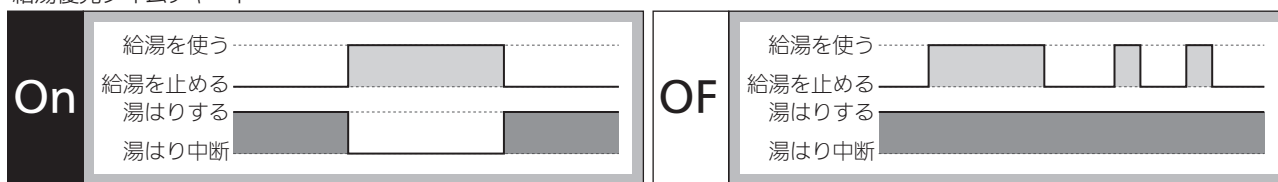
変更する（設定2-4）

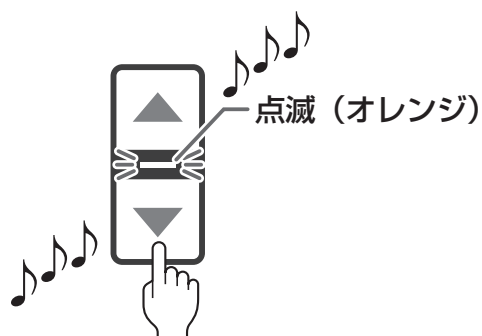
湯はり中の給湯優先設定について

湯はり中に台所・洗面所・浴室のシャワーなどを使用した場合、お湯は「おふろの設定温度を調節する」（☞ 43ページ）で設定した温度になります。
工場出荷時は、「On」（給湯を優先する）に設定されています。

補 足

- 「On」（給湯を優先する）に設定した場合、湯はりを中断した分おふろの沸きあがりが遅くなります。
- 「OF」（給湯を優先しない）に設定した場合、湯はりと給湯のお湯を同時に使用すると、お湯の出る量が少なくなることがあります。

給湯優先タイムチャート

3 ▲▼スイッチを押して、給湯優先の設定を変更する

補 足

- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

4 設定が終了したら、決定スイッチを押す

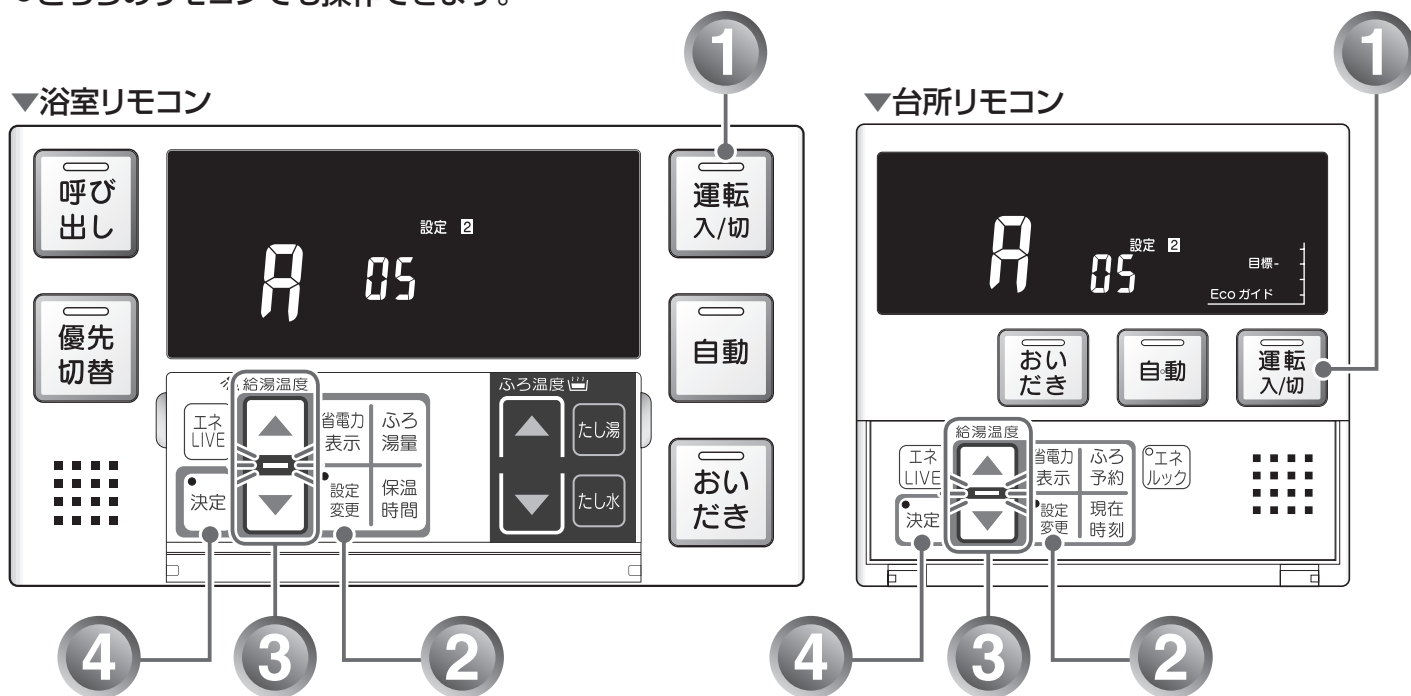
給湯優先の設定を終了します。

補 足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、設定変更から１分経過すると自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは決定スイッチを押さずに、手順❷～❸を行って設定を変更します。

おいだき時間を変更する

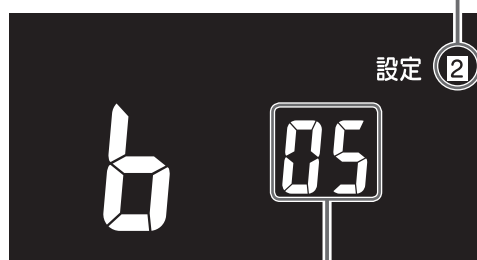
浴室リモコンで、おいだきスイッチを押したときに設定温度に限らずおいだきする時間を設定することができます。

●どちらのリモコンでも操作できます。

1 運転スイッチを「切」（消灯）にする

「入」のときは、運転スイッチを押して「切」にする。

2 設定変更スイッチを繰り返し押して、設定番号を［05］にする

表示画面に設定番号が表示されます。

補 足

●一度設定変更スイッチを押すとランプが点灯します。

（設定[2]-5）

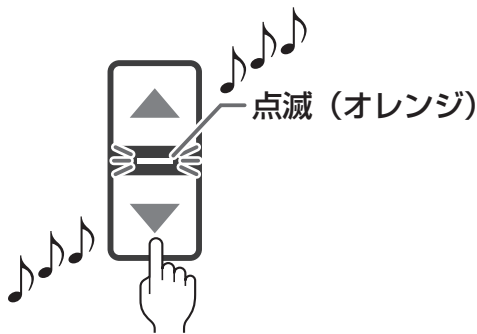
浴室リモコンでおいだきしたときのおいだき時間の設定について

「A」（約 5 分間）、「b」（約 3 分間）、「C」（約 6 分間）から選択します。
※[▲][▼]どちらのスイッチを押しても「A」→「b」→「C」の順に切り替わります。
※工場出荷時は、「A」（約 5 分間）に設定されています。

補 足

- 設定したおいだき時間で、おふろのお湯が設定温度にならなかった場合は、引き続き設定温度になるまでおいだきします。
  ふろ設定温度の設定操作については、「おふろの設定温度を調節する」（☞ 43ページ）を参照してください。
- 台所リモコンで[おいだき]スイッチを押したときは、ふろ設定温度までおいだきします。

3 [▲][▼]スイッチを押して、おいだき時間の設定を変更する

補 足

- [▲][▼]スイッチを押すと[▲][▼]ランプが点滅から点灯に変わります。

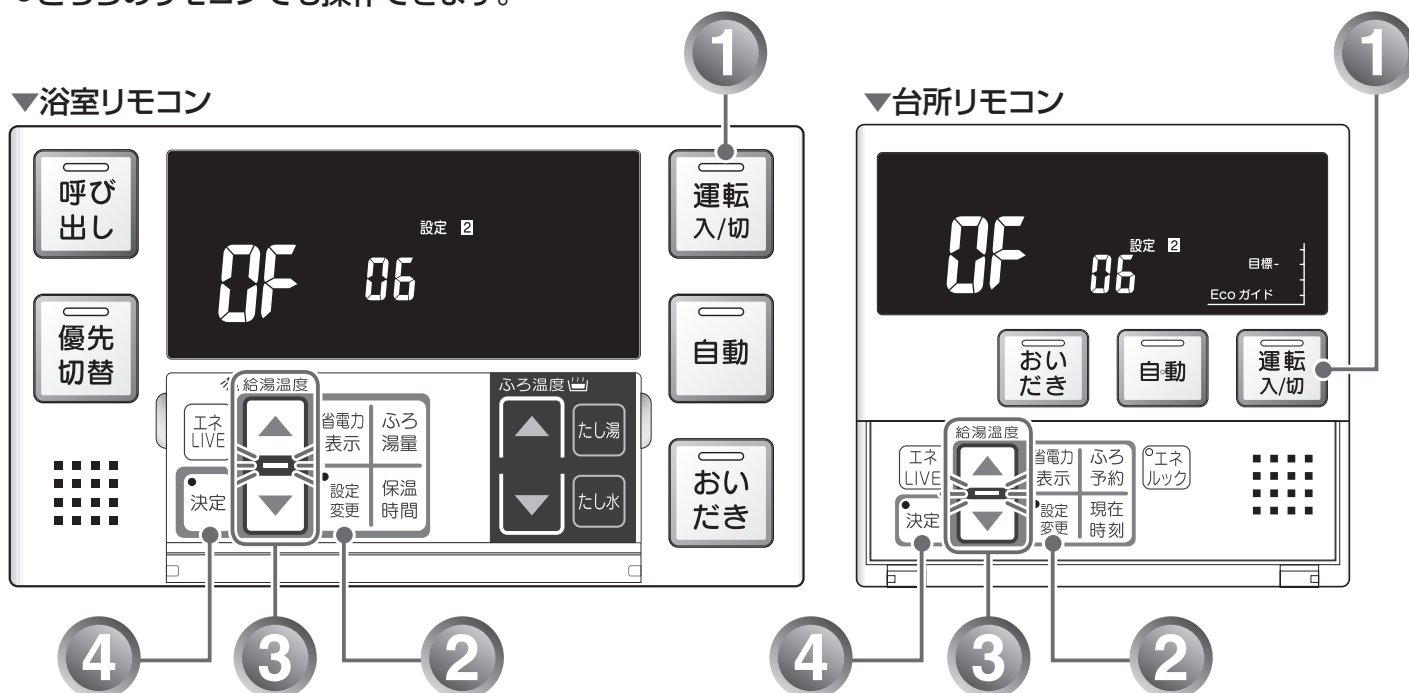
4 設定が終了したら、[決定]スイッチを押す

おいだき時間の設定を終了します。

補 足

- [決定]スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- [決定]スイッチを押さなくても、設定変更から 1 分経過すると自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは[決定]スイッチを押さずに、手順❷～❸を行って設定を変更します。

ふろ配管洗浄を設定する

全自動（フルオート）タイプをお使いの場合は、配管洗浄機能（セルフクリーン）を設定することができます。
●どちらのリモコンでも操作できます。

1 運転スイッチを「切」（消灯）にする

「入」のときは、運転スイッチを押して「切」にする。

2 設定変更スイッチを繰り返し押して、設定番号を［06］にする

表示画面に設定番号が表示されます。

補足

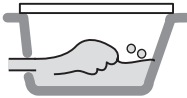
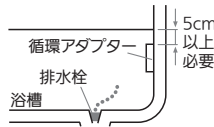
●一度設定変更スイッチを押すとランプが点灯します。

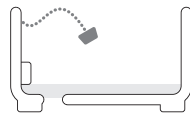
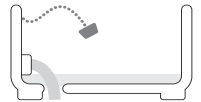
ふろ配管洗浄の設定について

配管洗浄機能とは、自動運転や予約運転で沸かしたおふろのお湯を抜いたときに、ふろ配管内に残ったお湯を自動で排水する機能です。次におふろを沸かすときに、古いお湯と新しいお湯が混ざらず、きれいなお湯で入浴できます。
工場出荷時は、「On」（配管洗浄をする）に設定されています。

■配管洗浄機能（セルフクリーン）を使う

配管洗浄機能を使用して配管を洗浄します。

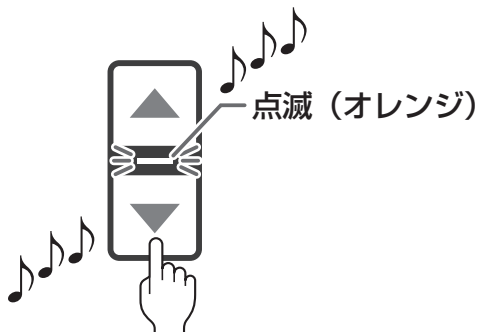
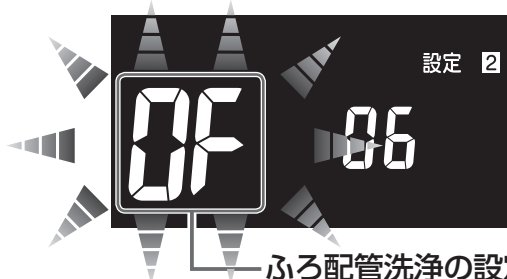
1 自動運転（☞ 29 ページ）または予約運転（☞ 33 ページ）でおふろを沸かす

2 運転スイッチ「入」、自動スイッチ「切」になっていることを確認する
- 自動スイッチが「入」になっている場合は、自動スイッチを押して、「切」にしてください。

3 水位を確認する
- 排水栓を抜く前に、循環アダプターの上端から上に 5cm 以上の水位があるか確認してください。

4 自動スイッチを「切」にして、1 分以上経過（ポンプ停止）してから浴槽の排水栓を抜く
- 自動スイッチを「切」にしても、しばらくはポンプが回ります。

5 約 5 リットルのお湯が出て、ふろ配管内のお湯を押し流す
- 残り湯が循環アダプター付近まで減ると、循環アダプターから約 5 リットルのお湯が出て、ふろ配管内に残ったお湯を排水します。また、同時に配管の汚れを洗い流します。このとき画面には、自動運転の湯はり中と同じマークが表示されます。

補 足

- 「配管洗浄（セルフクリーン）機能」は以下の状態で排水したときにはたらきます。
  運転スイッチ「入」で自動スイッチ「切」の状態
  循環アダプター上端より約 5cm以上の水位がある状態
- 運転スイッチを「切」の状態で残り湯を排水すると、配管洗浄機能は作動しません。
- 配管洗浄（セルフクリーン）運転中は表示部に湯はり中と同じ表示が出ます。
- 自動スイッチを「切」にしてもしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプ停止後（自動スイッチを「切」にしてから 1分経過後）にしてください。
  配管洗浄（セルフクリーン）機能がはたらかない場合があります。

3 ▲▼スイッチを押して、ふろ配管洗浄の設定を変更する

▼浴室リモコン

補 足

- ▲▼スイッチを押すと▲▼ランプが点滅から点灯に変わります。

4 設定が終了したら、決定スイッチを押す

ふろ配管洗浄の設定を終了します。

補 足

- 決定スイッチを押すとランプが点滅から消灯に変わります。
- 決定スイッチを押さなくても、設定変更から 1 分経過すると自動的に設定が完了します。
- 引き続き他の設定をするときは決定スイッチを押さずに、手順2～3を行って設定を変更します。

暖房の使いかた

床暖房・浴室暖房・ファンコンベクタ・パネルラジエーターを使うときは、それぞれに付属の取扱説明書をご覧ください。

⚠警告	●床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です ● 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方 ● 疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方 ● 皮膚や皮膚感覚の弱い方 ●パネルヒータの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。

⚠注意	●床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・隙間の原因になります。 ●カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。

冬期の凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。

⚠注意	●冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。 ●外気温が極端に低く（－15℃以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その❶では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その❷、その❸の方法を行ってください。 ●凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

お願い

暖房の凍結予防について

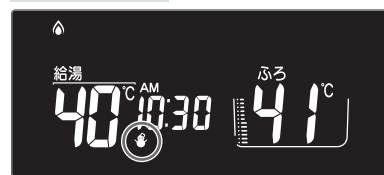
●外気温が0℃近くまで下がってくると、自動的にポンプが運転し、暖房燃焼して暖房水を循環させて、凍結を予防します。（電源プラグをコンセントから抜かないでください。ガス栓も閉めないでください）

●「☼」スノーマークがあるパネルラジエーターなどは運転つまみをスノーマークに合わせてください。

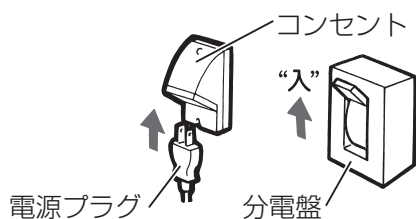
●暖房の凍結予防運転時の暖房燃焼中に排気口・排気筒トップから白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

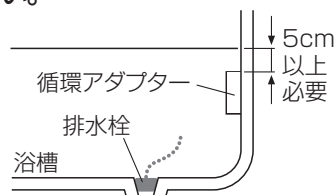
凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（ふろ側・暖房側）が組み込まれています。
自動ポンプ運転を開始すると、各リモコンの表示画面には「🖐」表示が出ます。

浴室リモコン

台所リモコン

■お客様に行っていただきたいこと

1. 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。
抜けているとヒータ・ポンプとも作動しませんのでご注意ください。

2. 浴槽の残り湯が循環アダプターより5cm以上、上にある状態にしておいてください。

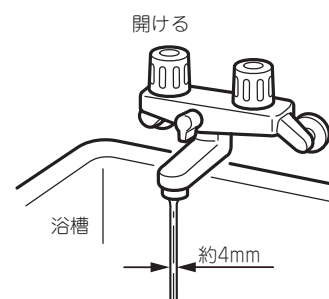
- 機器が外気温を感知し、自動的にポンプ運転を行います。
- 浴槽の残り湯が循環アダプターより5cm以上ない場合は、外気温が凍結する温度になる前に浴槽の水を増やして5cm以上になるようにしてください。
- 配管内を満水にするために、自動運転の湯はりまたはたし湯・たし水で浴槽内に水を入れてください。

次ページもお読みください

対策その2 給湯栓から水を流す方法

この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。ただし、ふろ・暖房側はポンプ運転により凍結を予防しますので、90 ページの対策その❶同様電源プラグをコンセントから抜かず、浴槽の循環アダプターより 5cm 以上残り湯があることを確認してください。

■操作のしかた

- リモコンの運転スイッチを『切』にします。
- ガス栓が全開になっていることを確認してください。（暖房の凍結防止のため）
- 浴槽に排水栓をしてからおふろの給湯栓を開け、1 分間に約 400 ミリリットルの水を浴槽に流しておいてください。

※この場合、浴槽から水があふれることがあります。
※サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
※浴槽の近くに給湯栓がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。

（シャワーから水を流す場合、シャワーヘッドは浴槽にたまった水につからない位置に置いてください。）

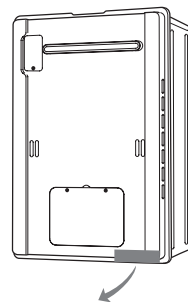
⚠注意	•水量が不安定なことがあります。念のため、30 分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。 •サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

について（つづき）

対策その3　水抜きによる方法

機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。

※使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを『切』にする）ときのみ行ってください。不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルでわかります。

不凍液が入っている場合は
不凍液が入っています
が張ってあります。

■給湯側・ふろ側の順で行います。

1. 給湯側の水抜き

①リモコンの運転スイッチを『切』にしてください。

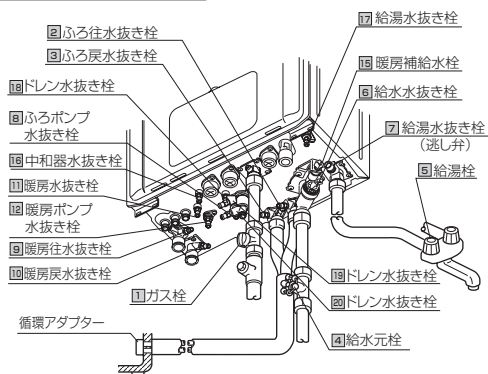
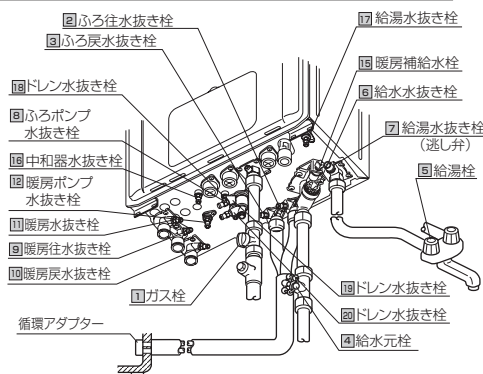
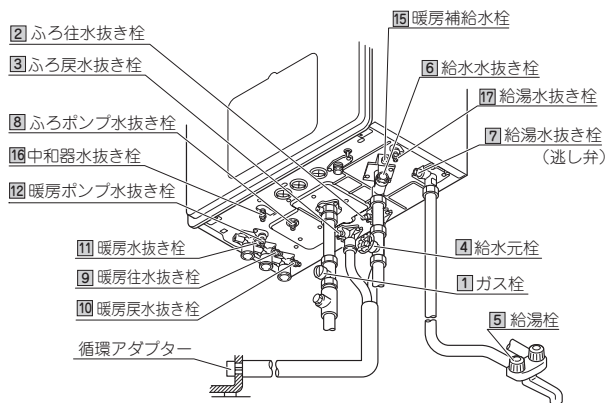
②ガス栓1を閉めてください。

③給水元栓4を閉めてください。

④給湯栓5をすべて（シャワーなどを含む）開けてください。

⑤給水水抜き栓6・給湯水抜き栓7・17をすべて左に回してはずしてください。

RUFH-E2403シリーズ・RUFH-E1613シリーズ・RUFH-EP2403シリーズ・RUFH-EP1613シリーズ
HT4212ARSシリーズ・HT2812ARSシリーズ
（11・18・19・20がない機種もあります）

熱動弁内蔵タイプ

熱動弁外付けタイプ・1温度タイプ

RVD-E2401シリーズ・RVD-E2001シリーズ・HWVD-E2401シリーズ
HT4212KRSシリーズ・HT3512KASシリーズ

次ページもお読みください

2. ふろ側の水抜き

①ガス栓 1 を開けてください。

②給水元栓 4 が閉めてあることを確認してください。

③浴槽の水を完全に排水してください。（浴槽の排水栓を抜いてください）

④浴室リモコンの 運転 スイッチを押して（『入』にする）ください。※ 表示画面が点灯します。

⑤浴槽の水がすべて排水されたことを確認してから、浴室リモコンの おいだき スイッチを押し（『入』にする）、3 分以上経過後（部品の水抜きのため）に再度 おいだき スイッチを押して（『切』にする）ください。
※すぐに排水が止まった場合でも、最初に おいだき スイッチを押してから約 3 分はそのままにしておいてください。
※ おいだき スイッチが『入』のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。

⑥ふろ往水抜き栓 2 ・ふろ戻水抜き栓 3 ・ふろポンプ水抜き栓 8 ・ふろ回路水抜き栓 13 （ 13 がない機種もあります）をすべて左に回してはずしてください。

⑦中和器水抜き栓 16 ・ドレン水抜き栓 18 ・ 19 ・ 20 をすべて左に回してはずしてください。（ 18 ・ 19 ・ 20 がない機種もあります）

⑧ガス栓 1 を閉めてください。

お願い

- 以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。
- ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

■暖房側の水抜き

暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを『切』にする）ときのみ行ってください。
不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルでわかります。

①ガス栓 1 が閉めてあることを確認してください。

②給水元栓 4 が閉めてあることを確認してください。

③暖房水抜き栓 9 ・ 10 ・ 11 ・暖房ポンプ水抜き栓 12 をすべて左に回してはずしてください。（ 11 がない機種もあります）
※約 2 分後にリモコンの表示画面に故障表示 543 が点滅しますが異常ではありません。

④リモコンの表示画面に故障表示 543 が表示されたことを確認してから、電源プラグを抜いてください。（分電盤の専用スイッチを『切』にしてください）

について（つづき）

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

1. 機器給湯側に通水してください。

①給湯栓5をすべて（シャワーなどを含む）閉めてください。

②給水水抜き栓6・給湯水抜き栓7・17をすべて閉めてください。

③給水元栓4を全開にしてください。

④給湯栓5を開け通水を確認した後、給湯栓5を閉めてください。

2. 機器ふろ側に通水してください。

①ふろ往水抜き栓2・ふろ戻水抜き栓3・ふろポンプ水抜き栓8・ふろ回路水抜き栓13（13がない機種もあります）をすべて閉めてください。

②暖房水抜き栓9・10・11・暖房ポンプ水抜き栓12をすべて閉めてください。（11がない機種もあります）

③中和器水抜き栓16・ドレン水抜き栓18・19・20をすべて閉めてください。（18・19・20がない機種もあります）

④電源プラグをコンセントに差し込んでください。（分電盤の専用スイッチを『入』にしてください）

⑤ガス栓1を全開にしてください。

⑥リモコンの運転スイッチを押して（『入』にする）ください。※表示画面が点灯します。

⑦リモコンの自動スイッチを押す（『入』にする）と自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環アダプターからお湯が出ることを確認してください。

⑧もう一度自動スイッチを押す（『切』にする）と、湯はりを中止します。
※通水後初めて暖房・自動・おいだきを使用する場合でリモコンの表示画面に故障表示「543」が点滅する場合は暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し電源をいったん「切」にした後再度「入」にしてください。

3. 機器への通水が終了しましたら、運転スイッチを押して（『切』にする）、表示画面が消灯し、運転スイッチランプ（黄緑）が消灯するのを確認してください。

お願い

●再度使う場合の《通水》は、給湯側から行ってください。

冬期の凍結による破損防止について

日常の点検・お手入れのしかた

日常の点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに日常の点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず①ガス栓を閉め②電源プラグを抜き③機器が冷めてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。（据置台・配管カバーのフロントカバーは除く）

■日常の点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？また、各部品とも正しくセットされていますか？
- 機器および配管から水漏れはありませんか？
- 機器のまわりや排気口・排気筒トップのそばに燃えやすいものはありませんか？

お願い

- 水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ（金網）を掃除してください。
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。
- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、燃焼部などは年１回程度の定期点検をおすすめします。なお、この機器は給水用具（逆流防止装置）を内蔵しています。給水用具に関しては（社）日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は４～６年に１回程度をおすすめします。（有料）

※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にお問い合わせください。

不凍液の点検と交換（有料）

- 不凍液は年に１回は濃度や汚れなどの点検を、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者へ依頼してください。
- 不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。交換の目安は約２年に１回です。
  ※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

■お手入れ方法は

- **機器やリモコン**の表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を含ませたやわらかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因になります。

お願い

- リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因になります。

- 給水水抜き栓先端の**ストレーナ**にゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。

※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。

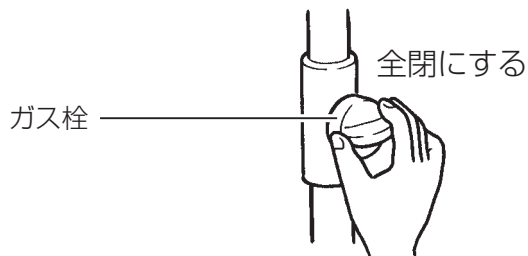
- 機器の給気口（フロントカバーの穴）がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因になります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。
- 浴槽の循環アダプターのフィルタのお手入れは…
  フィルタをはずし、こまめに掃除してください。また、このとき浴槽のフィルタガイドの小さな穴も掃除してください。ゴミなどが詰まっているとお湯の循環が悪くなり、おいだき不良の原因になります。（循環アダプターによってはフィルタガイドおよびその小さな穴がないものもあります）
  フィルタは手ではずせます。掃除後は必ずフィルタをもと通りに取り付けて使用してください。フィルタを取りはずしたまま使用すると、機器の故障の原因になります。

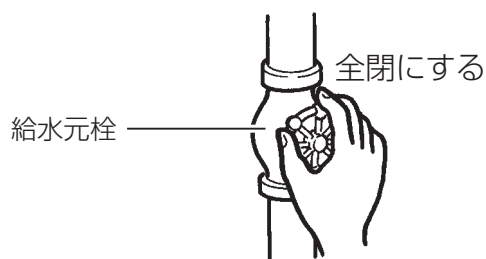
※循環アダプターはイラストと異なるものもありますので、フィルタ側面に書かれた説明に従ってください。

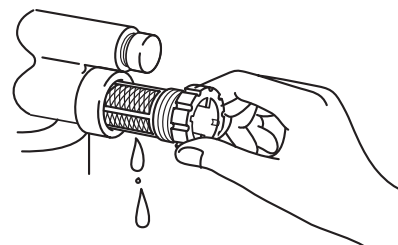
長期間使用しない場合は

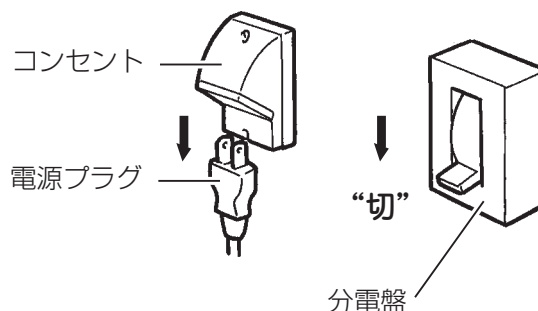
長期間使用しない場合は次のことを行ってください。

ガス栓を閉める。

ガス栓は機器の下部にあります。

2 給水元栓を閉める。

給水元栓は機器の下部あります。

3 機器の水抜きをする。(92 ～ 94 ページ参照)

ガス栓は機器の下部にあります。

4 電源プラグをコンセントから抜く

コンセントは機器付近の壁などにあります。
分電盤の専用スイッチを『切』にしてください。

⚠注意	•ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

故障かな？と思ったら

**故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。**

「温度」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
給湯栓を開いてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	断水していませんか？	
	給湯栓は十分に開いていますか？	
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？	
	LP ガスの場合、ガスがなくなっていませんか？	
	水抜き栓のストレーナにゴミなどが詰まっていませんか？	95 ページ
	凍結していませんか？	
	運転スイッチは「切」になっていませんか？	
給湯栓を開いても すぐお湯にならない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。	
低温のお湯が出ない	ガス栓・給水栓が全開になっていますか？	
	給湯温度設定は適切ですか？	23･25 ページ
	お湯の量を絞っていませんか？ 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	
	夏期などの水温が高いときには、設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが、異常ではありません。	
	別売のソーラー対応ユニットを使って太陽熱温水器（ソーラーシステム）と接続している場合、太陽熱温水器で機器への給水温が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。	
高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	給湯温度設定は適切ですか？	23･25 ページ
	冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。 給湯栓を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。	
	混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。	
	自動運転の湯はり中やたし湯運転中に台所などでお湯を使うと、リモコンの表示はそのままでふろ設定温度のお湯が出ます。また、湯はり・たし湯運転終了後もいったんお湯の使用をやめるまでは、やけど防止のためふろ設定温度のお湯が出ます。	
給湯栓を絞ると水になった	この機器は通水量が毎分 2 リットル以下になったときには消火します。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯が出ます。	
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンの優先ランプまたは優先表示は点灯していますか？	23･25 ページ
ふろ設定温度どおりに沸き上がらない	ふろ温度設定は適切ですか？	43 ページ
	浴槽の循環アダプターのフィルタにゴミや毛髪が詰まっていませんか？	95 ページ
	お湯はり中にふろ温度を低く設定しなおした場合、実際の沸きあがりの温度は設定温度より高くなることがあります。	
暖房運転中、浴室暖房乾燥機が止まったり温風の温度が下がったりする	おいだき中や終了後しばらくの間は、暖房能力が低下することがあります。 浴室暖房乾燥機の運転動作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。	
湯温が変動して安定しない	運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後給湯栓を閉め、約 20 秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障（水量制御装置）ですので、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。	

「湯はり・湯量」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
給湯栓から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。	
	給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。	
湯はりの量が設定した湯量にならない	浴槽の循環アダプターのフィルタにゴミや毛髪が詰まっていませんか？	95 ページ
	湯はり量の設定は適切ですか？	37•39 ページ
	浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ水位が高くなります。	32 ページ
	おふろの排水栓はしっかりと閉めてありますか？	
	おふろの自動運転が完了しないうちに［自動］スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。	
	〈全自動（フルオート）タイプの場合〉 上記を確認しても、設定した湯量にならない場合、102 ページの手順で記憶している浴槽のデータを消去後、自動運転を行い、再度記憶させてください。	
ドレン配管接続口から水またはお湯が出る	この機器はお湯を使っているときや湯はり・たし湯などのときにドレン配管接続口からドレン水が出ますが、これは異常ではありません。また、どの機種も断水の後や機器の水抜きをした後に再度ご使用の場合、少しの間お湯が出ることがありますが異常ではありません。ただし、連続して出続ける場合は、機器の故障が考えられますので、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。	
自動運転の湯はり完了まで通常より時間がかかる	おふろの自動運転中にお湯を使うと、お湯はりに時間がかかります。 なお、夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量（水位）まで水はり後おいだき運転を行うことがあるため、沸き上げるのに時間がかかることがあります。また、冬期など気温が低い場合には、ふろ設定温度で沸き上げるのに時間がかかることがあります。	

次ページもお読みください

故障かな？と思ったら（つづき）

「音」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。	
浴槽の循環アダプターから「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある	ふろ配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。	
ポンプの回転音（ウーン）がする	おいだき終了後、お湯を混ぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。	
	おふろの予約時、予約時刻の約 30 分前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。	
	気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴槽の水を循環させます。	
	長期間使用しない場合に、床暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときに支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。	
	機器によって、機器内部で発生したドレン水を排水する際にポンプが回ります。	
リモコンの運転スイッチ「入」「切」や給湯栓の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がする	再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。異常ではありません。	
浴室で水が排出される音がする場合がある	機器によって、機器内部で発生したドレン水を浴室まで導いた配管から排水します。 その際に、発生する音で異常ではありません。	
暖房運転中や停止後およびふろのおいだきの後、しばらくするとモーターが動く音（ブーン）がする	再使用時に備えて機器が作動している音です。異常ではありません。	

「リモコン」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
運転ランプが点灯しない	停電していませんか？	
	電源プラグが差し込まれていますか？	
	機器内の漏電安全装置が作動していませんか？いったん分電盤の専用スイッチを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。	
リモコンの時刻表示が「AM 」になっている	停電後、再通電すると台所リモコンの表示画面の時刻が「AMPM -:--」になります。 再度設定しなおしてください。	21 ページ
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。	
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	省電力表示の設定にしてある場合、給湯を使用してから約 25 分たつと表示画面が消えます。 再使用したりいずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。 （別リモコンで暖房・浴室暖房を使用した場合は点灯しません）	18 ページ
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない	表示の節電（省電力表示）がはたらいているときに▲ ▼ 運転スイッチを押すと、いったん表示節電画面から給湯温度表示画面に戻り、もう一度押すとそのスイッチの動作をします。 運転スイッチの「入」・「切」は、運転スイッチのランプ（黄緑）の点灯・消灯で確認してください。	18 ページ
リモコンに時刻表示されない	エネ LIVE 表示になっていませんか。 エネ LIVE スイッチを押して、表示を「現在時刻」に切り替えてください。	63 ページ

その他

こんなとき	ここをお調べください	参照
使用中に消火した	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	断水していませんか？	
	給湯栓は十分に開いていますか？	
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？	
	LP ガスの場合、ガスがなくなっていませんか？	
排気口・排気筒トップから白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が白い湯気に見えますが、故障ではありません。特にこの機器ではこの現象が多く起こります。また、お湯を使っていなくても、暖房回路の凍結予防時には白い湯気が出ます。	
排気口が黒く変色している	排気部の部品の材料であるステンレスの性質によるもので、異常ではありません。変色しても耐久性に影響はありません。	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ってまったく無害なものです。	
おいだきができない おいだき中に消火した	浴槽の循環アダプター上部より 5cm 以上お湯または、水が入っていますか？	
	浴槽の循環アダプターのフィルタにゴミや毛髪が詰まっていませんか？	95 ページ
浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	自動 スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。	
おふろを使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯が出る	浴槽のお湯（水）を排水したあと、ふろ配管洗浄がはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。（全自動（フルオート）タイプ）	
ふろ配管洗浄がはたらかない（全自動（フルオート）タイプのみ）	次の場合はふろ配管洗浄ははたらきません。 ・運転 スイッチ「切」の場合 ・ふろ 自動 スイッチ「入」の場合 ・残り湯が循環アダプター上部より下にある場合 ・おいだき運転で水からおふろを沸かし上げたあと ・洗濯注水ユニットの使用中または使用したあと（注水のモードによっては、はたらく場合もあります） ・ふろ配管洗浄をしない設定になっている場合	
逃し弁（92 ページの図中の 7 ）からお湯（水）が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。	
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶けだして青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。	

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。

故障かな？と思ったら（つづき）

故障表示が点滅する

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下図のような故障表示が点滅します。
故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1 ガス栓と給水元栓が十分に開けてあるか確認します。

2 お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。

3 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

4 再び使用してみてください。

- 上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

故障表示	使用状態
032	自動 おいだき たし湯 たし水
043	おいだき 暖房
101	給湯 自動
103	自動 おいだき 暖房
111	給湯 自動 たし湯
113	自動 おいだき 暖房
121	給湯 自動 たし湯
123	自動 おいだき 暖房
140	給湯 自動 おいだき たし湯 暖房
161	給湯 自動 （おいだき） たし湯
162	給湯・暖房 自動 おいだき たし湯 たし水
163	自動 おいだき 暖房

故障表示	使用状態
170	給湯・暖房 自動 おいだき たし湯 たし水
173	給湯・暖房 自動 おいだき たし湯 たし水
190	給湯・暖房 自動 おいだき たし湯 たし水
252	自動
290	給湯・自動 おいだき たし湯 暖房
310	給湯・暖房 自動 おいだき たし湯 たし水
312	自動 おいだき 暖房
313	自動 おいだき 暖房
321	給湯 自動 （おいだき） たし湯
322	自動 おいだき 暖房
323	自動 おいだき 暖房
331	給湯 自動 たし湯

故障表示	使用状態
390	給湯・自動 おいだき たし湯 暖房
393	自動 暖房 おいだき
430	給湯・暖房 自動 おいだき たし湯 たし水
432	自動
433	給湯・暖房 自動 おいだき たし湯 たし水
502	自動 たし湯 たし水
520	給湯 自動 おいだき たし湯 暖房
521	給湯 自動 たし湯
523	自動 おいだき 暖房
543	給湯・暖房 自動 おいだき たし湯 たし水
562	給湯 自動 おいだき たし湯 たし水

故障表示	使用状態
610	給湯 自動 おいだき たし湯 暖房
611	給湯 自動 おいだき たし湯 暖房
613	給湯 自動 おいだき たし湯 暖房
632	自動 おいだき
633	暖房
640	給湯・暖房 自動 おいだき たし湯 たし水
642	自動 おいだき 暖房
643	自動 おいだき 暖房
651	給湯 自動 たし湯 たし水
661	給湯 自動 たし湯
662	自動 たし湯 たし水 暖房

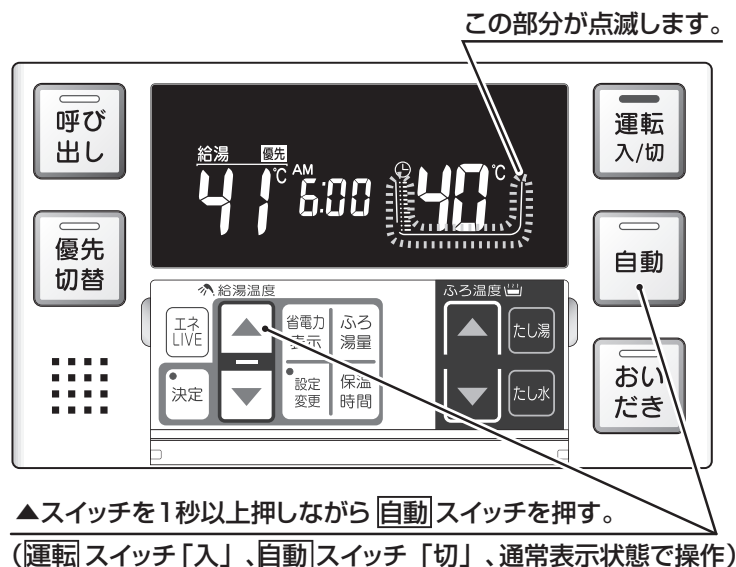
故障表示	使用状態
710	給湯 自動 おいだき たし湯 暖房
721	給湯 自動 （おいだき） たし湯 暖房
723	（給湯・たし湯） 自動 おいだき 暖房
888	リモコン 運転時
901	給湯 自動
990	給湯・自動 おいだき たし湯 暖房
991	給湯 自動
920	給湯・自動 おいだき たし湯 暖房
930	給湯・自動 おいだき たし湯 暖房
903	自動 おいだき 暖房
993	自動 おいだき 暖房

101・103を表示しているときは、お湯や暖房を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態となります。また888・920を表示している場合についても、しばらくの期間はお湯や暖房を使用できますが、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。

機器移設の再設定

全自動（フルオート）タイプをお使いのお客様で増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、新しい浴槽サイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。

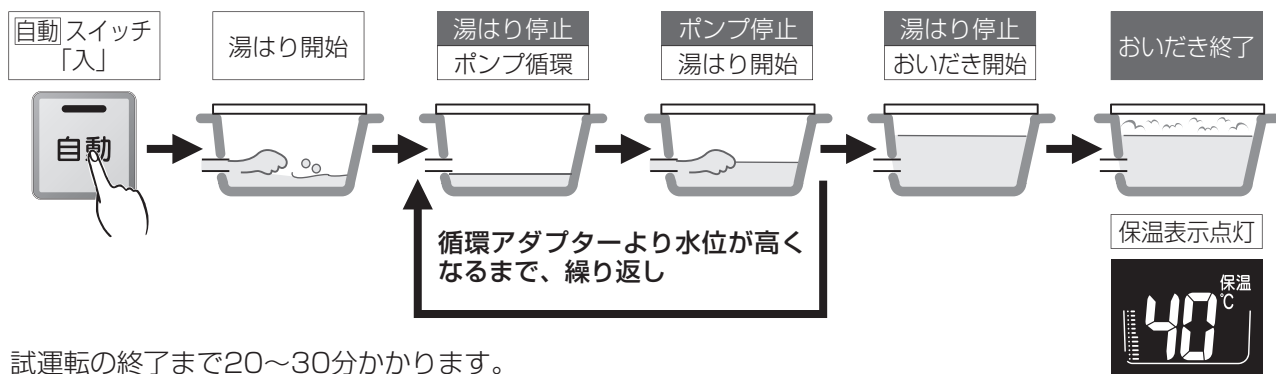
1. 現在記憶している記憶内容を消去してください。

   浴室リモコンの運転スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから下図の▲スイッチを１秒以上押しながら、自動スイッチを押しつづけてください。
   記憶内容が消去され、スイッチを押している間は下図のように表示画面の浴槽のマークが点滅します。

2. 浴槽の残り湯をすべて排水してください。

   浴槽にお湯が残った状態で以下の操作を行うと、その後湯はり時間が長くかかったり、低い水位設定時に機器が作動しないなどの不具合が生じることがあります。

3. 排水栓をしっかりと閉めてください。

4. 自動スイッチを押す（「入」にする）と自動湯はりが開始されます。

   運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れないでください。
   運転中何回か停止しますが異常ではありません。

5. 表示画面に保温表示が点灯すれば試運転完了です。これで浴槽サイズと水位が記憶されました。そのまま保温運転を続ける必要がない場合は、もう一度自動スイッチを押して、自動スイッチのランプ（オレンジ）を消灯させてください。

主な仕様・能力表

品名	全自動（フルオート）タイプ	RVD-E2401AW2-1
		HT4212KRSAWCM
		RVD-E2401AW2-1-R
		HWVD-E2401AW
	自動湯はり（オート）タイプ	RVD-E2401SAW2-1
		HT4212KRSSWCM
		HWVD-E2401SAW
型式名		RVD-E2401AW（SAW）
設置方式		屋外壁掛設置
外形寸法（mm）		幅 470 ×奥行 265 ×高さ 600
質量（kg）		34
温度調節	給湯 浴室	温度設定可変型（約 32℃・約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 55℃・約 60℃）
	給湯 台所	温度設定可変型（約 32℃・約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 55℃・約 60℃）
	ふろ	温度設定可変型（約 33℃～約 48℃）
	暖房	2 温度タイプ（約 80℃および約 60℃）
点火方式		AC100V 連続放電式（ダイレクト点火）
接続	ガス	13A・12A は 20A（R3/4）、LPG は 15A（R1/2）
	給水・給湯	20A（R3/4）
	暖房（往・戻）	CCH ジョイント用継手
	ふろ（往・戻）	CCH ジョイント用継手
	ドレン配管（オーバーフロー）	15A（R1/2）
電気関係	電源	AC100V
	リモコン側	DC24V 以下
	消費電力W（50-60Hz） 待機時	1.1
	消費電力W（50-60Hz） 同時使用	185
	消費電力W（50-60Hz） 凍結予防ヒータ	215
	電源ケーブル	VCT（2 芯）2.0m
	リモコンケーブル	VCT または VCTF（2 芯）
安全装置		流水検知装置（水量センサー） 送風検知装置（回転数検知方式） 炎検知装置（フレームロッド方式） 過熱防止安全装置（ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ） 過圧防止安全装置（スプリング式） 空焚安全装置（水位電極） 凍結予防装置（電気ヒータ＋ふろポンプ運転＋暖房燃焼運転） 漏電安全装置（漏電遮断器） 誘導雷保護装置（サージアブソーバ） 中和器詰まり検知装置

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ（13A・12A 共通）		1 時間当たりのガス使用量：kW（ ）内は kcal/h				出湯能力（能力最大）：L/min	
		最大同時使用時	給湯	暖房・ふろ同時使用時	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	57.8 (49,700)	44.2 (38,000)	15.0 (12,900)	13.7 (11,800)	24.0	15.0
	12A	53.9 (46,400)	41.2 (35,400)	14.0 (12,000)	12.8 (11,000)	22.3	13.9
LPガス用		57.8kW (4.13kg/h)	44.2kW (3.16kg/h)	15.0kW (1.07kg/h)	13.7kW (0.979kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

項目		仕様
品名	全自動（フルオート）タイプ	RVD-E2001AW2-1
		HT3512KRSAWCM
	自動湯はり（オート）タイプ	RVD-E2001SAW2-1
		HT3512KRSSWCM
型式名		RVD-E2001AW（SAW）
設置方式		屋外壁掛設置
外形寸法（mm）		幅 470 ×奥行 265 ×高さ 600
質量（kg）		34
温度調節	給湯 浴室	温度設定可変型（約 32℃・約 35℃・約 37℃〜約 48℃・約 50℃・約 55℃・約 60℃）
	給湯 台所	温度設定可変型（約 32℃・約 35℃・約 37℃〜約 48℃・約 50℃・約 55℃・約 60℃）
	ふろ	温度設定可変型（約 33℃〜約 48℃）
	暖房	2 温度タイプ（約 80℃および約 60℃）
点火方式		AC100V 連続放電式（ダイレクト点火）
接続	ガス	13A・12A は 20A（R3/4）、LPG は 15A（R1/2）
	給水・給湯	20A（R3/4）
	暖房（往・戻）	CCH ジョイント用継手
	ふろ（往・戻）	CCH ジョイント用継手
	ドレン配管（オーバーフロー）	15A（R1/2）
電気関係	電源	AC100V
	リモコン側	DC24V 以下
	消費電力W（50-60Hz） 待機時	1.1
	消費電力W（50-60Hz） 同時使用	170
	消費電力W（50-60Hz） 凍結予防ヒータ	215
	電源ケーブル	VCT（2 芯）2.0m
	リモコンケーブル	VCT または VCTF（2 芯）
安全装置		流水検知装置（水量センサー） 送風検知装置（回転数検知方式） 炎検知装置（フレームロッド方式） 過熱防止安全装置（ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ） 過圧防止安全装置（スプリング式） 空焚安全装置（水位電極） 凍結予防装置（電気ヒータ＋ふろポンプ運転＋暖房燃焼運転） 漏電安全装置（漏電遮断器） 誘導雷保護装置（サージアブソーバ） 中和器詰まり検知装置

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ（13A・12A 共通）		1 時間当たりのガス使用量：kW（ ）内は kcal/h				出湯能力（能力最大）：L/min	
		最大同時使用時	給湯	暖房・ふろ同時使用時	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	52.3 (45,000)	36.7 (31,600)	15.0 (12,900)	13.7 (11,800)	20.0	12.5
	12A	48.7 (41,900)	34.2 (29,400)	14.0 (12,000)	12.8 (11,000)	18.0	11.7
LP ガス用		52.3kＷ (3.75kg/h)	36.7kＷ (2.62kg/h)	15.0kＷ (1.07kg/h)	13.7kＷ(0.979kg/h)	20.0	12.5

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

主な仕様・能力表（つづき）

品名	全自動（フルオート）タイプ	ドレンアップ機能あり	HT4212ARSAW$_3$PM	HT4212ARS$_2$AW$_3$PM	HT4212ARS$_4$AW$_3$PM	HT4212ARS$_8$AW$_3$PM	HT4212ARS$_9$AW$_3$PM
			RUFH-EP2403AW2-3	RUFH-EP2403AA2-3	RUFH-EP2403AT2-3	RUFH-EP2403AB2-3	RUFH-EP2403AU2-3
		ドレンアップ機能なし	HT4212ARSACM	HT4212ARS$_2$ACM	HT4212ARS$_4$ACM	HT4212ARS$_8$ACM	HT4212ARS$_9$ACM
			HT4212ARSAWCM	HT4212ARS$_2$AWCM	HT4212ARS$_4$AWCM	HT4212ARS$_8$AWCM	HT4212ARS$_9$AWCM
			HT4212ARSAW$_3$CM	HT4212ARS$_2$AW$_3$CM	HT4212ARS$_4$AW$_3$CM	HT4212ARS$_8$AW$_3$CM	HT4212ARS$_9$AW$_3$CM
			RUFH-E2403AW	RUFH-E2403AA	RUFH-E2403AT	RUFH-E2403AB	RUFH-E2403AU
			RUFH-E2403AW2-1	—	—	—	—
			RUFH-E2403AW2-3	RUFH-E2403AA2-3	RUFH-E2403AT2-3	RUFH-E2403AB2-3	RUFH-E2403AU2-3
	自動湯はり（オート）タイプ	ドレンアップ機能あり	HT4212ARSSW$_3$PM	HT4212ARS$_2$SW$_3$PM	HT4212ARS$_4$SW$_3$PM	HT4212ARS$_8$SW$_3$PM	HT4212ARS$_9$SW$_3$PM
			RUFH-EP2403SAW2-3	RUFH-EP2403SAA2-3	RUFH-EP2403SAT2-3	RUFH-EP2403SAB2-3	RUFH-EP2403SAU2-3
		ドレンアップ機能なし	HT4212ARSSCM	HT4212ARS$_2$SCM	HT4212ARS$_4$SCM	HT4212ARS$_8$SCM	HT4212ARS$_9$SCM
			HT4212ARSSWCM	HT4212ARS$_2$SWCM	HT4212ARS$_4$SWCM	HT4212ARS$_8$SWCM	HT4212ARS$_9$SWCM
			HT4212ARSSW$_3$CM	HT4212ARS$_2$SW$_3$CM	HT4212ARS$_4$SW$_3$CM	HT4212ARS$_8$SW$_3$CM	HT4212ARS$_9$SW$_3$CM
			RUFH-E2403SAW	RUFH-E2403SAA	RUFH-E2403SAT	RUFH-E2403SAB	RUFH-E2403SAU
			RUFH-E2403SAW2-1	—	—	—	—
			RUFH-E2403SAW2-3	RUFH-E2403SAA2-3	RUFH-E2403SAT2-3	RUFH-E2403SAB2-3	RUFH-E2403SAU2-3
型式名			RUFH-E2403AW (SAW)	RUFH-E2403AA (SAA)	RUFH-E2403AT (SAT)	RUFH-E2403AB (SAB)	RUFH-E2403AU (SAU)
設置方式			屋外壁掛設置	屋外壁掛設置または PS アルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト（扉内）設置	パイプシャフト（扉内）設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト扉内設置
				側方排気型	前方排気型	後方排気型	上方排気型
外形寸法（mm）			幅 480 ×奥行 250 ×高さ 750				
質量（kg）			ドレンアップ機能なし：38.5、ドレンアップ機能あり：39.5				
温度調節	給湯	浴室	温度設定可変型（約 32℃・約 35℃・約 37℃〜約 48℃・約 50℃・約 55℃・約 60℃）				
		台所	温度設定可変型（約 32℃・約 35℃・約 37℃〜約 48℃・約 50℃・約 55℃・約 60℃）				
	ふろ		温度設定可変型（約 33℃〜約 48℃）				
	暖房		1 温度タイプ（約 80℃）、2 温度タイプ（約 80℃および約 60℃）				
点火方式			AC100V 連続放電式（ダイレクト点火）				
接続	ガス		13A・12A は 20A（R3/4）、LPG は 15A（R1/2）				
	給水・給湯		20A（R3/4）				
	暖房（往・戻）		AW$_3$CM・AW$_3$PM・SW$_3$CM・SW$_3$PM の低温往：CH ジョイント継手、左記以外：CCH ジョイント用継手				
	ふろ（往・戻）		CCH ジョイント用継手				
	オーバーフロー（ドレン配管）		15A（R1/2）注．ドレンアップ機能なしの場合はドレン配管				
	ドレン配管（ドレンアップ機能ありのみ）		CH ジョイント継手				
電気関係	電源		AC100V				
	リモコン側		DC24V 以下				
	消費電力W（50-60Hz）	待機時	1.1				
		同時使用	175	200			
		凍結予防ヒータ	ドレンアップ機能なし：220、ドレンアップ機能あり：240				
	電源ケーブル		VCT（2 芯）1.8m				
	リモコンケーブル		VCT または VCTF（2 芯）				
安全装置			立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置 中和器詰まり検知装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置 暖房ポンプ回転検出装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置 ふろポンプ回転検出装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ（13A・12A 共通）		1 時間当たりのガス使用量：kW（ ）内は kcal/h				出湯能力（能力最大）：L/min	
		最大同時使用時	給湯	暖房・ふろ同時使用時	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	57.8 (49,700)	44.2 (38,000)	15.0 (12,900)	13.7 (11,800)	24.0	15.0
	12A	53.9 (46,400)	41.2 (35,400)	14.0 (12,000)	12.8 (11,000)	22.3	13.9
LP ガス用		57.8kW (4.13kg/h)	44.2kW (3.16kg/h)	15.0kW (1.07kg/h)	13.7kW (0.979kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	全自動(フルオート)タイプ	ドレンアップ機能あり	HT2812ARSAPM	HT2812ARS$_2$APM	HT2812ARS$_4$APM	HT2812ARS$_8$APM	HT2812ARS$_9$APM
			HT2812ARSAW$_3$PM	HT2812ARS$_2$AW$_3$PM	HT2812ARS$_4$AW$_3$PM	HT2812ARS$_8$AW$_3$PM	HT2812ARS$_9$AW$_3$PM
			RUFH-EP1613AW	RUFH-EP1613AA	RUFH-EP1613AT	RUFH-EP1613AB	RUFH-EP1613AU
			RUFH-EP1613AW2-3	RUFH-EP1613AA2-3	RUFH-EP1613AT2-3	RUFH-EP1613AB2-3	RUFH-EP1613AU2-3
		ドレンアップ機能なし	HT2812ARSACM	HT2812ARS$_2$ACM	HT2812ARS$_4$ACM	HT2812ARS$_8$ACM	HT2812ARS$_9$ACM
			HT2812ARSAW$_3$CM	HT2812ARS$_2$AW$_3$CM	HT2812ARS$_4$AW$_3$CM	HT2812ARS$_8$AW$_3$CM	HT2812ARS$_9$AW$_3$CM
			RUFH-E1613AW	RUFH-E1613AA	RUFH-E1613AT	RUFH-E1613AB	RUFH-E1613AU
			RUFH-E1613AW2-3	RUFH-E1613AA2-3	RUFH-E1613AT2-3	RUFH-E1613AB2-3	RUFH-E1613AU2-3
	自動湯はり(オート)タイプ	ドレンアップ機能なし	HT2812ARSSCM	HT2812ARS$_2$SCM	HT2812ARS$_4$SCM	HT2812ARS$_8$SCM	HT2812ARS$_9$SCM
			HT2812ARSSW$_3$CM	HT2812ARS$_2$SW$_3$CM	HT2812ARS$_4$SW$_3$CM	HT2812ARS$_8$SW$_3$CM	HT2812ARS$_9$SW$_3$CM
			RUFH-E1613SAW	RUFH-E1613SAA	RUFH-E1613SAT	RUFH-E1613SAB	RUFH-E1613SAU
			RUFH-E1613SAW2-3	RUFH-E1613SAA2-3	RUFH-E1613SAT2-3	RUFH-E1613SAB2-3	RUFH-E1613SAU2-3
型式名			RUFH-E1613AW (SAW)	RUFH-E1613AA (SAA)	RUFH-E1613AT (SAT)	RUFH-E1613AB (SAB)	RUFH-E1613AU (SAU)
外形寸法(mm)			幅480×奥行250×高さ750				
質量(kg)			ドレンアップ機能なし:38.5、ドレンアップ機能あり:39.5				
温度調節	給湯	浴室	温度設定可変型(約32℃・約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約55℃・約60℃)				
		台所	温度設定可変型(約32℃・約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約55℃・約60℃)				
	ふろ		温度設定可変型(約33℃～約48℃)				
	暖房		1温度タイプ(約80℃)、2温度タイプ(約80℃および約60℃)				
点火方式			AC100V連続放電式(ダイレクト点火)				
接続	ガス		13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)				
	給水・給湯		15A(R1/2)				
	暖房(往・戻)		AW$_3$CM・AW$_3$PM・SW$_3$CMの低温往:CHジョイント継手、左記以外:CCHジョイント用継手				
	ふろ(往・戻)		CCHジョイント用継手				
	オーバーフロー(ドレン配管)		15A(R1/2)注.ドレンアップ機能なしの場合はドレン配管				
	ドレン配管(ドレンアップ機能ありのみ)		CHジョイント継手				
電気関係	電源		AC100V				
	リモコン側		DC24V以下				
	消費電力W(50-60Hz)	待機時	1.1				
		同時使用	175	200			
		凍結予防ヒータ	ドレンアップ機能なし:220、ドレンアップ機能あり:240				
	電源ケーブル		VCT(2芯)1.8m				
	リモコンケーブル		VCTまたはVCTF(2芯)				
安全装置			立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置 中和器詰まり検知装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置 暖房ポンプ回転検出装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置 ふろポンプ回転検出装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ(13A・12A共通)		1時間当たりのガス使用量:kW( )内はkcal/h				出湯能力(能力最大):L/min	
		最大同時使用時	給湯	暖房・ふろ同時使用時	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	43.5 (37,400)	29.8 (25,600)	15.0 (12,900)	13.7 (11,800)	16.0	10.0
	12A	40.6 (34,900)	27.8 (23,900)	14.0 (12,000)	12.8 (11,000)	15.0	9.4
LPガス用		43.5kW (3.12kg/h)	29.8kW (2.13kg/h)	15.0kW (1.07kg/h)	13.7kW (0.979kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

アフターサービスについて

■アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に

●97 〜 101 ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合のある場合、あるいはご不明の点がある場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用スイッチを「切」にして）から、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
①製品名（給湯暖房用熱源機）・ガスの種類（銘板表示のもの…11 ページ参照）
②品名（銘板表示のもの…11 ページ参照）
③故障または異常の内容（故障表示の数字など…101 ページ参照）
④ご住所・お名前・電話番号・道順（付近の目印など）
⑤訪問ご希望日

■転居または機器を移設される場合

●ガスには都市ガス数種類および LP ガスの区分があります。
●ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。
ただし、ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。
●増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
●設置場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器本体の排気口・排気筒トップからの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
●転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

●この機器には保証書がついています。
●必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
●当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください）
●保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
●保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
●凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
●自然災害（虫や小動物・雑草などの侵入など）による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おきください。
●BL 認定品は「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
●一般財団法人ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

■補修用性能部品の保有期間について

●この機器の補修用性能部品の保有期間は、製品本体の製造打切後 BL 認定品は 10 年、その他の機器は 7 年です。BL 認定品には機器の前面に右のうちいずれかの表示があります。
●性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスなどの連絡先

●お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
●別添の「連絡先一覧表」を参照してください。

■お客様の個人情報の取り扱いについて

●当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。